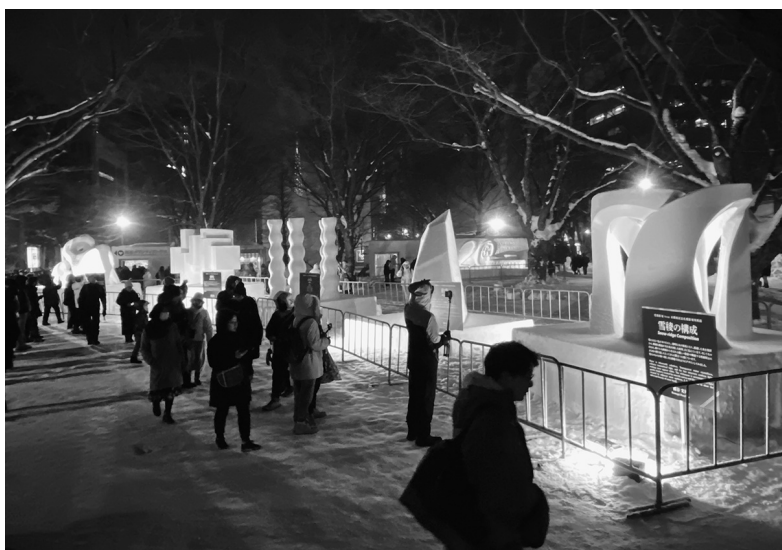


芸 術 の 森 事 業 部



雪像彫刻 from 本郷新記念札幌彫刻美術館
(さっぽろ雪まつり大通会場6丁目)
令和6年2月4日(日)～2月11日(日・祝)

芸術の森事業部
事業体系

定款第4条第1～2号に掲げる事業は、次により行った。

事業体系

芸術の森事業部	管理運営事業 ― 貸館事業、施設の維持管理等			
	主催事業			
	1	音楽・舞台芸術事業		
	2	美術館事業		
	3	工芸事業		
	4	芸術の森の環境を生かした事業		
	5	彫刻美術館事業		

管理運営事業

○各施設の利用状況

		令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績
札幌芸術の森				
札幌芸術の森野外美術館	入館者数	22,221人	61,451人	60,040人
	利用料金収入	4,786,360円	2,329,880円	15,337,910円
札幌芸術の森美術館	入館者数	109,390人	145,398人	242,899人
	利用料金収入	10,511,114円	15,282,999円	16,780,033円
工房等施設（アートホール、アトリエ、各工房、 野外ステージ） ※注）行為許可申請料を含む				
総入園者数		271,719人	410,210人	503,747人
アウトリーチ	実施数	391件	338件	496件
	参加者数	18,455人	70,924人	126,838人
※注）各工房の講習会受講者数等は総入園者数に含まれる。				
本郷新記念札幌彫刻美術館				
本館	入館者数	7,502人	10,104人	9,275人
記念館	入館者数	4,344人	4,422人	3,273人
総入館者数		11,846人	14,526人	12,548人
アウトリーチ	実施数	2件	6件	3件
	参加者数	181人	128人	249人

＜臨時休館等＞

※札幌芸術の森において、札幌市による新型コロナウイルス感染症対策の一環により、令和3年5月18日～6月20日、7月4日～11日、9月27日～30日は駐車場を含めた全施設を休館。

※札幌彫刻美術館において、札幌市による新型コロナウイルス感染症対策の一環により、令和3年5月4日～7月11日、8月31日～9月30日は臨時休館。

※令和3年4月1日～10月14日、令和4年1月27日～10月31日における貸館利用取消に対する返金を行った。

※彫刻美術館本館および記念館の煙突断熱材に石綿（アスベスト）含有建材が使用されている疑いが生じたため、令和5年11月18日～20日は本館臨時休館、令和5年11月18日～22日は記念館臨時休館。

※利用料金収入には、利用取消手数料収入を含まない。

＜観覧料補助＞

※札幌市による文化芸術鑑賞促進事業により、芸術の森美術館においては、「銀の匙」展（令和4年7月16日～9月11日）、「北海道の建築展」（令和4年9月23日～10月10日）、「北海道陶芸の変遷」展（令和4年10月22日～11月6日）、「野田弘志」展（令和4年11月19日～令和5年1月15日）で半額補助。野外美術館においては、令和4年7月16日～11月3日の期間で全額補助。札幌彫刻美術館においては、「藤川叢三展」（令和4年6月11日～8月31日）、「上遠野徹」展（令和4年9月10日～12月11日）で半額補助。記念館は令和4年6月11日～12月11日の期間で全額補助。

主 催 事 業

音 楽 ・ 舞 台 芸 術 事 業

1 札幌の文化芸術発信事業 サッポロ・シティ・ジャズ2023

平成19年に始まり、今年で開催17回目を迎えた国内有数のジャズフェスティバル。ジャズの街さっぽろを国内外に発信し、都市のブランド力を高め、観光資源の創出を図るとともに、ジャズによる人材育成や市民参加活動の促進など、魅力ある街づくりに繋がる様々な事業を実施した。

期 日：通年

令和5年7月15日（土）～12月26日（火）

主 催：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会、札幌市、札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）、札幌テレビ放送株式会社、株式会社北海道新聞社、株式会社読売新聞北海道支社、札幌駅前通まちづくり株式会社、株式会社毎日新聞北海道支社、株式会社朝日新聞北海道支社、北海道放送株式会社、北海道テレビ放送株式会社、北海道文化放送株式会社、株式会社テレビ北海道、株式会社STVラジオ、株式会社エフエム北海道（AIR-G'）、株式会社エフエム・ノースウェーブ（FM NORTH WAVE）

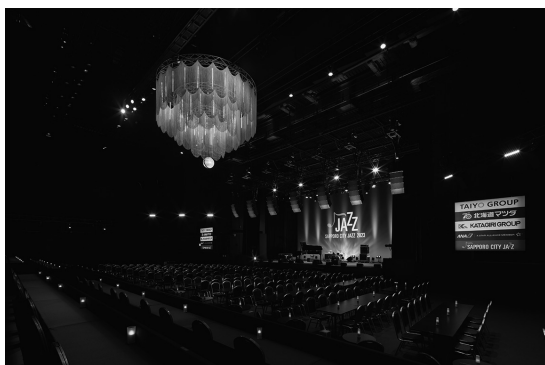
後 援：外務省、オーストリア大使館／オーストリア文化フォーラム、北海道、北海道運輸局、北海道教育委員会、札幌市教育委員会、在札幌米国総領事館、中華人民共和国駐札幌総領事館、駐札幌大韓民国総領事館、在札幌カナダ名誉領事館、一般財団法人地域創造、公益財団法人北海道文化財団、公益社団法人北海道観光振興機構、公益財団法人札幌国際プラザ、一般社団法人札幌観光協会、公益財団法人札幌市公園緑化協会、札幌商工会議所、北海道旅客鉄道株式会社、北海道カナダ協会

協 賛：株式会社太陽グループ、株式会社アミノアップ、富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社、株式会社サッポロドラッグストア・ライオン株式会社、北ガスグループ、北海道マツダ販売株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社サンワカンパニー、片桐企業グループ、全日本空輸株式会社、札幌PARCO、株式会社ブルーノート・ジャパン、株式会社カナモト、株式会社ジャパンテクニ

カルソフトウェア、株式会社札幌エネルギー供給公社、ぴあ株式会社、北海道エネルギー株式会社、クロスホテル札幌、株式会社ティーケーピー、株式会社エルム楽器、ルスツリゾート、石屋製菓株式会社、三浦印刷株式会社、浅海電気株式会社、札幌商工会議所、札幌日信電子株式会社、株式会社札幌都市開発公社、サッポロビール株式会社、コーチャンフォーグループ株式会社リリアブル、地崎商事株式会社、社会福祉法人札幌市社会福祉協議会、TAKEDA GROUP 武ダホールディングス株式会社、一般財団法人めまんべつ産業開発公社、株式会社キタデン、北電力設備工事株式会社、なりた耳鼻咽喉科アレルギー科クリニック、株式会社アングル、株式会社パワーハウスエージェンシー、SK タクシーグループ、株式会社ほくせん、カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社、株式会社ニッセンレンエスコート、ワンボックスレンタカー札幌北広島インター店、札幌美容協同組合、ディーアンドビー・オーディオテクニク・ジャパン株式会社

協 力：株式会社玉光堂、HMV 札幌ステラプレイス、タワーレコード札幌パルコ店、音楽処、ニューオータニイン札幌、紙ひこうき、EL MANGO、北海道神宮頓宮、北海道教育大学岩見沢校、株式会社アンフル、株式会社えんれいしゃ、創価学会、一般財団法人民主音楽協会、house of jazz、株式会社オフィスエム・ツー、日本データーサービス株式会社、有限会社ガイアデザイン、公益財団法人PMF組織委員会、株式会社ブライトサッポロ、くう、ライブ&バー アフターダーク、Live & Dining JAMUSICA、ジャマイカ、Jazz & booze Half Note、ボッサ、スローボート、ジェリコ、デイ・バイ・デイ、パディバディ、JAZZ Bar Rondo、Kitchen & Bar 浪漫風、フェイマスドア、レイジーバード、GROOVY、bar moderno、miss Jamaica ミスジャマイカ、MALAVOI マラヴォア、“D-Bop” Jazz Club Sapporo、カフェ&バー マンハッタン、Jass915、ライブ&バー ラティール、BAR Apple Lodge、BAR81、Jazz Live & Cafe ding dong、Live & Session Bar E-Dear、LIVE & CAFE RELAXIN 7'、Living Room、

チェットベーカリー おもや、特定非営利活動法人エコ・モビリティ サッポロ、炭火焼肉えん、株式会社エフエムとよひら



①シアタージャズライブ

高機能ホール「札幌文化芸術劇場 hitaru」を会場に、舞台上にステージと客席を設け、5日間7公演にわたり実施した。12月24日（日）の夜公演には、札幌ジュニアジャズスクールの卒業生である馬場智章が出演した。

期 日：令和5年12月22日（金）～26日（火）

会 場：札幌市民交流プラザ 札幌文化芸術劇場 hitaru

料 金：フロア席 6,500円（4,000円）、
デュオ席 14,000円（8,000円）、
プレミアムデュオ席 16,000円（10,000円）、
カウンター席 7,500円（4,500円）、
U25席 4,000円（2,500円）

※（ ）内は12月25日（月）の料金
（当日券 各500円増）

入場者数：2,573人（招待者数含む）

(1) オープニングセレモニー／THE JAZZ AVENGERS

期 日：12月22日（金）開演19:00

入場者数：370人

(2) H ZETTRIO

期 日：12月23日（土）開演12:30

入場者数：384人

(3) 牧山純子／ジョン・健・ヌッツォ

期 日：12月23日（土）開演19:00

入場者数：367人

(4) 馬場智章 featuring. 黒田卓也

期 日：12月24日（日）開演12:30

入場者数：382人

(5) 大江千里トリオ

期 日：12月24日（日）開演19:00

入場者数：389人

(6) Neighborhoods

期 日：12月25日（月）開演19:00

入場者数：335人

(7) ジミーオールスターズ

期 日：12月26日（火）開演19:00

入場者数：346人

1 札幌の文化芸術発信事業 サッポロ・シティ・ジャズ2023

②札幌市民交流プラザを活用した普及事業

事業部間連携事業の一環として、札幌市民交流プラザの機能を活用し、市民に広くジャズ音楽に親しんでいただくとともに、ジャズファンを増やすことを目的としたコンサートや展示会を開催した。

(1) ユニバーサルジャズライブ

ジャズへの入り口としてどなたでも楽しむことができるジャズライブを開催した。「タップダンス&ジャズ」をテーマに北海道の実力派ビッグバンドの演奏、タップダンサーのパフォーマンスとともに、身体が不自由な方が気軽に鑑賞できるよう司会による解説を付けたほか、客席への動線やスペースを整えるなど工夫を行った。



期 日：令和5年12月23日（土）開演15:00

会 場：札幌市民交流プラザ クリエイティブスタジオ

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）、
サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

後 援：公益社団法人札幌市身体障害者福祉協会、公益財団法人北海道盲導犬協会、一般社団法人札幌市手をつなぐ育成会

特別協賛：株式会社アミノアップ

企画制作：house of jazz

出 演：（ビッグバンド）

SWING HEART JAZZ ORCHESTRA

（タップダンス）吉田つぶら、末富凜太郎

（ボーカル）MIZUHO

（MC）タック・ハーシー

入場料：2,000円（当日券 500円増）

入場者数：182人

(2) シティジャズ オフィシャルブース

シアタージャズライブの開催期間を通して、サッポロ・シティ・ジャズのオフィシャルグッズの販売を行った。

期 日：令和5年12月22日（金）～26日（火）

会 場：札幌市民交流プラザ 札幌文化芸術劇場
hitaru 4階ホワイエ

入場者数：771人

(3) ジャズライブラリー

サッポロ・シティ・ジャズと札幌市図書・情報館とのタイアップ事業で、シアタージャズライブ出演アーティストが影響を受けた書籍や、サッポロ・シティ・ジャズ2023のテーマ『HELLO JAZZ』に関連し、ジャズの楽しさを感じられる書籍を展示した。



期 日：令和5年11月23日（木・祝）～12月26日（火）

会 場：札幌市民交流プラザ 札幌市図書・情報館
1階展示エリア

料 金：無料

入場者数：2,396人

芸術の森事業部

主催事業

③ビッグバンドプロジェクト

世界的ジャズピアニスト、デビッド・マシューズを音楽監督に迎え、地元ミュージシャンで編成するビッグバンド「札幌ジャズアンビシャス」によるプロジェクト。年間を通じて定期練習を実施し、10月には札幌コンサートホールKitaraにて定期演奏会を行った。



(1) 定期練習

期 日：令和5年6月23日（金）、7月21日（金）、
8月18日（金）、9月22日（金）

会 場：アートホール 大練習室

参 加：デビッド・マシューズ（pf）

札幌ジャズアンビシャス

奥野義典（a.sax）、蛇池雅人（a.sax）、
小野健悟（t.sax）、菅原良太（t.sax）、
横山ユウキ（b.sax）、板橋夏美（tb）、
河合修吾（tb）、早川隆人（tb）、菅原昇司
（btb）、阿部裕一（tp）、中嶋和哉（tp）、
中島翔（tp）、金澤緋彩（tp）、村越蓮（tp）、
花田進太郎（gt）、瀧村正樹（per）、
柳真也（b）、舘山健二（dr）

(2) 札幌ジャズアンビシャス第7回定期演奏会

定期練習の成果を発表する定期演奏会を札幌コンサートホールKitaraにて2公演実施した。アンプラグドをテーマに、最小限の音響機器のみを使用し、生音のビッグバンドジャズを披露した。

期 日：令和5年10月4日（水）

①開演14:00 ②開演19:00

会 場：札幌コンサートホール Kitara 小ホール

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）、サッ
ポロ・シティ・ジャズ実行委員会

後 援：札幌市

協 賛：三響楽器株式会社、北海道エネルギー株式会
社

協 力：株式会社はるやまチェーン

制作協力：株式会社オフィスエム・ツー

出 演：デビッド・マシューズ

札幌ジャズアンビシャス

村越葵（a.sax）※奥野義典代理

（司会）喜瀬ひろし

料 金：①一般 2,000円、障がい者 1,500円

②一般 3,000円、高校・大学・障がい者 2,500
円、小中学生 2,000円（当日券 各500円増）

入場者数：584人（①356人 ②228人）



(3) 札幌ジャズアンビシャス豊頃公演

道内におけるプロモーションと地域交流を目的として、現地団体主催の文化事業に出演した。

期 日：令和5年11月18日（土）開演14:00

会 場：豊頃町える夢館 はるにれホール

主 催：豊頃町教育委員会

共 催：公益財団法人北海道文化財団

協 力：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

制 作：ジャスト・プランニング

出 演：デビッド・マシューズ（pf）

札幌ジャズアンビシャス

（司会）喜瀬ひろし

料 金：町民一般 1,000円、町民中学生以下 500円、

町外一般 1,500円、町外中学生以下 700円

（当日券 各200円増）

入場者数：150人

■ 札幌の文化芸術発信事業 サッポロ・シティ・ジャズ2023

④企業・団体とのタイアップによる事業

地域や商業施設でのにぎわいの創出、北海道観光の振興などを目的としたタイアップイベントを開催した。

(1) コープさっぽろ文化教室 春のカルチャーフェスタ サッポロ・シティ・ジャズ タイアップミニライブ

サッポロ・シティ・ジャズのプロモーションイベントとして、無料のライブイベントにサッポロ・シティ・ジャズセレクトのジャズミュージシャンを派遣した。

期 日：令和5年4月17日（月）

会 場：札幌市民交流プラザ クリエイティブスタジオ

主 催：生活協同組合コープさっぽろ

協 力：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

出 演：柳真也 Trio

料 金：無料 ※事前予約制

入場者数：157人

(2) サッポロ・サウンド・スクエア

サッポロ・シティ・ジャズのプロモーションイベントとして、無料のジャズライブイベントを実施した。

期 日：令和5年5月11日（木）～

令和6年1月13日（土）

①開演16:00 ②開演18:00

会 場：札幌駅前通地下歩行空間北3条交差点広場（西）

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）、札幌駅前通まちづくり株式会社

協 力：bon 株式会社

料 金：無料

入場者数：4,198人

(1) 5月11日（木）

K's Relations

入場者数：343人

(2) 6月6日（火）

①世界旅行音楽楽団つきのさんぽ

②銀ノ揺らぎ

入場者数：608人（①384人 ②224人）

(3) 9月5日（火）

①BLUE MOON STRINGS

②Chaotic Trio

入場者数：804人（①390人 ②414人）

(4) 10月16日（月）

①Trio w.b.s

②H-Organ Confusion

入場者数：918人（①420人 ②498人）

(5) 11月7日（火）

①Song book Trio

②しかけ

入場者数：807人（①390人 ②417人）

(6) 1月13日（土）

札幌ジュニアジャズスクール Club SJF

入場者数：718人

(3) 札幌市制100周年記念

第64回さっぽろライラックまつり

「第64回さっぽろライラックまつり」大通公園6丁目会場の「ライラックスプリングステージ2023」の「Jazz & Classic LIVE」において、地元ミュージシャンを中心とする無料ライブを開催した。

期 日：令和5年①5月17日（水） ②5月18日（木）

③5月19日（金） ④5月22日（月）

⑤5月23日（火） ⑥5月24日（水）

⑦5月25日（木） ⑧5月26日（金）

各12:00～14:30

会 場：大通公園6丁目

主 催：札幌市制100周年記念第64回さっぽろライラックまつり実行委員会

共 催：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

出 演：①北海学園ジャズ研究会五十嵐一希リーダー
高橋良輔（cl）・石井ルカ（pf）
蛇池雅人 Trio

②北星学園ジャズ研究会田村悠吏リーダー
taUtau
金澤緋彩 Trio

③北星学園ジャズ研究会熊谷勇人リーダー
斎藤里奈 Trio
吉澤早紀と優しいお友達

④金澤緋彩 Project
斎藤里奈 Trio
柳真也 Trio

⑤北海道大学ジャズ研究会山口たけるリーダー
More
板橋夏美 Trio

⑥山木将平
高橋良輔（cl）・石井ルカ（pf）
小野健悟 Trio

⑦コパドイス
長沼発 Trio

芸術の森事業部

主催事業

蛇池雅人 Trio

⑧吉澤吉澤

小野健悟 DUO

本山禎朗

料 金：無料

入場者数：6,059人（①765人 ②786人 ③791人 ④650人
⑤760人 ⑥759人 ⑦754人 ⑧794人）

（４）PARK JAZZ LIVE×JAZZBAR

デジタルスタンプラリー

札幌市内のジャズバー・喫茶店31店と提携し、抽選でライブのチケットが当たるスタンプラリーを、QRコードを利用したデジタルスタンプラリーとして開催した。また、パークジャズライブ期間は各会場でもスタンプを取得できるようにした。

期 日：令和5年7月15日（土）～10月1日（日）

会 場：【7月15日・16日限定パークジャズライブ会場】

アートホール、野外美術館（芸術の森センター）、大通公園2丁目、サッポロ・シティ・ジャズ オフィシャルグッズショップ（大通公園2丁目）※グッズ購入者限定、札幌市役所、札幌駅前通地下歩行空間（チ・カ・ホ）北3条交差点広場、札幌 PARCO 屋上、北海道神宮頓宮、クロスホテル札幌、ニューオータニイン札幌 バーオークルーム

【ジャズバー・ジャズ喫茶等】

ベロタクシー札幌（エコ・モビリティサッポロ）、LIVE & CAFE RELAXIN'、Live & Dining JAMUSICA、miss Jamaica ミスジャマイカ、MALAVOI マラヴォア、BAR81、GROOVY、“D-Bop” Jazz Club Sapporo、チェットベーカリー おもや、Jazz Live & Cafe ding dong、くう、紙ひこうき、ELMANGO、ジャマイカ、フェイマスドア、レイジーバード、Kitchen & Bar 浪漫風、カフェ&バー マンハッタン、バディバディ、ライブ&バー アフターダーク、ジェリコ、スローボート、ボッサ、Jazz & booze Half Note、ライブ&バーラティール、Jass915、デイ・バイ・デイ、bar moderno、BAR Apple Lodge、JAZZ Bar Rondo、Live & Session Bar E-Dear

主 催：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

参加者数：68人

（５）TAIYO GROUP×SAPPORO CITY JAZZ タイアップ公演「Jimmy All Stars Premium LIVE 2023」

サッポロ・シティ・ジャズスポンサーの株式会社太陽グループとのタイアップ公演として、ブラスロックバンド「ジミーオールスターズ」のライブに、ボーカル川島沙耶、クリスタルスノー・スペシャル・ストリングスを加え、オペラ、ミュージカル、ジャズ、ポップスとジャンルを越えたライブを開催した。

期 日：令和5年8月7日（月）開演18:30

会 場：札幌市民交流プラザ 札幌文化芸術劇場 hitaru

主 催：ジミーオールスターズ PremiumLive 事務局、株式会社北海道新聞社、ブラスロック北海道実行委員会、サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

後 援：札幌市、札幌市教育委員会、北海道放送株式会社、北海道文化放送株式会社、札幌テレビ放送株式会社、北海道テレビ放送株式会社、株式会社テレビ北海道

特別協賛：株式会社太陽グループ

協 賛：株式会社ホリ、株式会社すずらん商事、札幌ばんけい株式会社、株式会社パーラー太陽

特別協力：株式会社エフエム北海道（AIR-G'）

出 演：ジミーオールスターズ、川島沙耶、クリスタルスノー・スペシャル・ストリングス
（ゲストMC）喜瀬ひろし

入場料：5,000円

入場者数：1,300人

（６）Seiko Summer Jazz Camp All Stars in Sapporo

プロを目指す若いジャズプレイヤーを対象として2016年にスタートし、毎年東京で開催されているジャズキャンプ『Seiko Summer Jazz Camp』とタイアップし、主にアメリカでプロのジャズプレイヤーとして活躍する講師陣8人によるライブを開催した。また、ライブ後は、札幌ジュニアジャズスクール生への特別ワークショップを行った。

期 日：令和5年8月20日（日）開演16:00

オープニングアクト15:15～15:45

会 場：アートホール 大練習室

主 催：株式会社スパイスオブライフ

共 催：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会、札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

■ 札幌の文化芸術発信事業 サッポロ・シティ・ジャズ2023

特別協賛：セイコーグループ株式会社

出 演：マイケル・ディーズ、ディエゴ・リヴェラ、
ベニー・ベナック、大林武司、ロドニー・ウェ
テカー、クインシー・デイヴィス、シェネル・
ジョンズ、ヨタム・シルバースタイン

【オープニングアクト】

札幌ジュニアジャズスクール

(SJF Junior Jazz Orchestra、Club
SJF)

料 金：一般 3,500円、高校生以下 1,000円
(当日券 各500円増)

入場者数：216人



(7) さっぽろオータムフェスト2023

さっぽろオータムフェストの大通公園6丁目会場
『食と音楽、奏デリシャス!』での開催イベント、「奏
deLIVE」において地元のジャズミュージシャンが出
演する無料ライブを開催した。

期 日：令和5年①9月8日(金) ②9月9日(土)

③9月10日(日) ④9月16日(土)

⑤9月17日(日) ⑥9月18日(月・祝)

⑦9月23日(土・祝) ⑧9月24日(日)

⑨9月30日(土)

(各日16:50～、17:50～、18:50～)

会 場：大通公園6丁目会場

主 催：さっぽろオータムフェスト実行委員会

共 催：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

出 演：①蛇池雅人 Quartetto

②札幌医科大学ジャズ研究会 (リーダー松浦
晃也)

金野俊秀 TRIO

MIHOKO TRIO

③北海学園ジャズ研究会 (リーダー椎津慧太)

長沼発 Trio

クミコ カーロ TRIO

④Hiro ABE Trad Jazz 4

HIKAblef Trio

Hihiro Kanazawa Trio

⑤蛇池雅人 TRIO

⑥クラとアコ

SongBook Trio

Notes of North

⑦横山ユウキ TRIO

サッポロジャズワークショップ

Tres Buenos Músicos (トレス ブエノス
ムジコス)

⑧クラとアコ

山木将平

Bluffer

⑨コバドイス

SongBook Trio

SIO UNIT

料 金：無料

入場者数：15,252人

(①702人 ②1,940人 ③1,940人 ④1,998人

⑤637人 ⑥2,011人 ⑦1,998人 ⑧1,999人

⑨2,027人)

(8) サッポロ・シティ・ジャズ×北ガス
グループ 創成 East JAZZ

再開発が急進する創成東地区において、同地区に本
社を置く北海道ガス株式会社とのタイアップにより、
地域住民を対象に、同社が牽引するまちづくり事業の
一環として実施。本社敷地内に特設ステージを設け、
2日間にわたり地元のジャズミュージシャン等が出演
するジャズライブを開催した。札幌ジュニアジャズ
スクールの卒業生で、現在、ニューヨークを拠点に活動
するプロサクソ奏者の寺久保エレナがゲストとして
出演した。



期 日：令和5年9月30日(土)、10月1日(日)

<前半ステージ> 開演11:30

芸術の森事業部

主催事業

＜後半ステージ＞ 開演13:45

会 場：北海道ガス株式会社 本社敷地内特設会場

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）、サッ
ポロ・シティ・ジャズ実行委員会

協 賛：北海道ガス株式会社

出 演：① 9月30日（土）＜前半ステージ＞
（ウェルカム演奏）札幌市立中央小学校ブ
ラスバンド部、The GUMBO CATS、
クミコ カーロ TRIO

② 9月30日（土）＜後半ステージ＞
北ガススペシャルバンド、札幌ジャズアン
ビシャス

③ 10月1日（日）＜前半ステージ＞
札幌ジュニアジャズスクール Club SJF、
中島弘恵 TRIO

④ 10月1日（日）＜後半ステージ＞
吉澤早紀と優しいお友達、（スペシャルゲ
スト）寺久保エレナ・カルテット

料 金：無料

入場者数：1,034人

（①265人 ②274人 ③210人 ④285人）

（9）第88回日本泌尿器科学会東部総会 会長招宴 寺久保エレナライブ

日本泌尿器科学会東部総会会長招宴でのアトラクショ
ンとして、寺久保エレナのライブをトリオ編成で実施
した。

期 日：令和5年10月5日（木）ライブ20:10～20:35

会 場：ヌーベルプース大倉山

主 催：北海道大学大学院医学研究院 腎泌尿器外科
学教室教授 篠原信雄

協 力：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

出 演：寺久保エレナ（a.sax）、平倉初音（pf）、
鈴木宏紀（b）

入場者数：82人

（10）サッポロファクトリー× サッポロ・シティ・ジャズ 辻本美博 Christmas Special Live

サッポロファクトリーとタイアップし、サッポロファ
クトリーアトリウムのジャンボクリスマスツリー点灯
式において、サッポロビール“SORACHI1984”の
CM音楽を手がけたサックス・クラリネットプレイヤー
の辻本美博氏によるクリスマススペシャルライブを実
施した。

期 日：令和5年11月3日（金・祝）開演18:05

会 場：サッポロファクトリーアトリウム

主 催：サッポロ不動産開発株式会社、サッポロ・シ
ティ・ジャズ実行委員会

出 演：辻本美博

料 金：無料

入場者数：823人

（11）Sapporo 未来 Jazz2023

札幌および北海道を拠点に活動するミュージシャン
が企画・運営するジャズライブイベントを2日間にわ
たり開催した。

期 日：令和5年11月11日（土）、12日（日）
開演11:00

会 場：アートホール アリーナ

主 催：Sapporo 未来 Jazz 実行委員会

共 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）、サッ
ポロ・シティ・ジャズ実行委員会

後 援：札幌市

出 演：SAPPORO JAZZ CHOIR、SIO UNIT、
TOMA FIELD JAZZ ORCHESTRA、
DELAINE、川手博史カルテット、HONEY
BEE、JAM SESSION、NEW WAVE、
SOLID SOUNDS JAZZ ORCHESTRA、札
幌ジャズワークショップ、KEN YAHARA
ソロ弾き語り GUEST 古館賢治（G）・鈴木
丞（SAX）、WORLD MERCY JAZZ
ORCHESTRA、菅野邦子ソロピアノ＋、
JASS915ビッグアンサンブル、まねきネコ、
SWING HEART JAZZ ORCHESTRA、旭
川ジャズオーケストラ、札幌ジャズオーケス
トラ

料 金：2,000円

入場者数：327人（11日 143人 12日 184人）

（12）Rusutsu 100 days Music Live —Season 12—

「ルスツリゾート」とのタイアップにより、ルスツ
リゾートを訪れるスキー客、観光客向けにサッポロ・
シティ・ジャズセレクトのミュージシャンによるライ
ブを行った。

期 日：令和5年12月15日（金）～
令和6年3月23日（土）

会 場：ルスツリゾート内 パブ「クリケット」、
「ベルビュー」、メインバー「オブリスト」

■ 札幌の文化芸術発信事業 サッポロ・シティ・ジャズ2023

出 演：

12月15日（金）～17日（日）FELIZ DE LA VIDA

12月18日（月）～20日（水）

菅原昇司 トロンボーンカルテット

12月21日（木）～23日（土）蛇池雅人トリオ

12月24日（日）～26日（火）

木村ケイコ & 山木将平 Duo

12月27日（水）～29日（金）高橋智美トリオ

12月30日（土）～1月2日（火）

David Matthews Trio

1月3日（水）～4日（木）Wonder Around

1月5日（金）～7日（日）津軽三味線 忍弥

1月8日（月・祝）～11日（木）

Shohei Yamaki “Nature Rock” Band

1月12日（金）～14日（日）Summer Peach House

1月15日（月）～16日（火）高橋智美トリオ

1月17日（水）～19日（金）YAZBAND

1月20日（土）～22日（月）SongBook Trio

1月23日（火）～25日（木）小野健悟.Trio

1月26日（金）～28日（日）Hiro ABE Trad Jazz 4

1月29日（月）～31日（水）Amphibian

2月1日（木）～3日（土）SOS2024

2月4日（日）～6日（火）東海林美乃梨

2月7日（水）～9日（金）しかけ

2月10日（土）～12日（月・祝）津軽三味線 忍弥

2月13日（火）～15日（木）Kumiko Kahlo

2月16日（金）～18日（日）「Trio the O.K.O.」

2月19日（月）～21日（水）Fuentes

2月22日（木）～24日（土）

my & Jennie with 安田和美

2月25日（日）～27日（火）砂月トリオ

2月28日（水）～29日（木）Notes of North

3月1日（金）～3日（日）PAN DURO

3月4日（月）～6日（水）Indigo Frame

3月7日（木）～9日（土）優香カルテット

3月10日（日）～12日（火）Hikablef

3月13日（水）～15日（金）高田恵美 Trio

3月16日（土）～18日（月）Merou Duo fet. Shohei Y

3月19日（火）～21日（木）LUNA

3月22日（金）～23日（土）Islay

主 催：加森観光株式会社

共 催：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

料 金：無料

入場者数：15,700人

(13) COCONO SUSUKINO JAZZSCENE

with Sapporo City Jazz

新たに誕生したすすきののシンボル「COCONO SUSUKINO」とタイアップライブを開催し、同施設およびサッポロ・シティ・ジャズをPRした。

期 日：令和6年2月23日（金・祝）

1st STAGE 開始19:30

2nd STAGE 開始20:30

会 場：COCONO SUSUKINO 3階屋内広場
「COCONO SQUARE」

主 催：COCONO SUSUKINO

共 催：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

出 演：SongBook Trio

料 金：無料

入場者数：529人

（1st STAGE 248人、2nd STAGE 281人）

(14) STREAM HOTEL BAR & GRILL Splish

「SAPPORO STREAMHOTEL」と連携し、7階BARでのジャズライブを開催した。

期 日：令和6年2月24日（土）

1st STAGE 開始22:00

2nd STAGE 開始23:00

会 場：STREAM HOTEL BAR & GRILL Splish

主 催：SAPPORO STREAM HOTEL

共 催：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

出 演：クミコ・カーロ DUODUO

料 金：チャージ無料

入場者数：83人

（1st STAGE 52人、2nd STAGE 31人）

⑤海外プロモーション

※延期

サッポロ・シティ・ジャズ及び札幌市のPRと若手ミュージシャンの活動振興を目的として、サッポロ・シティ・ジャズ パークジャズライブコンテストの優勝バンドを海外ジャズフェスティバルに派遣する事業。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で未派遣となっている2019～2020年度のバンドの派遣を予定したが、受け入れ先調整の都合により翌年度に延期とした。

2 次世代の文化芸術の担い手の育成・支援事業

①第24期札幌ジュニアジャズスクール

小中学生を対象とする通年型ジャズスクールの24年目。オーディションで選考された小学生29名（SJF Junior Jazz Orchestra）、中学生22名（Club SJF）が第24期メンバーとして参加。毎週土・日を中心とした定期練習のほか、市内外で社会福祉活動の一環としての演奏会開催やイベントでの演奏などの活動を通年で実施。



期 日：通年

会 場：アートホールほか

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

後 援：北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会

協 賛：富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社、株式会社エルム楽器、有限会社福岡燃料、大地みらい信用金庫、北海道エネルギー株式会社、株式会社東洋実業、札幌総合情報センター株式会社、名鉄観光サービス株式会社札幌支店、共創技建株式会社

特別支援：株式会社ほくていホールディングス、札幌日信電子株式会社、札幌ライラックライオンズクラブ

参 加：SJF Junior Jazz Orchestra 29人
Club SJF 22人

常任講師：蛇池雅人（アルトサックス奏者）、中嶋和哉（トランペット奏者）

受講料：1ヶ月 2,500円

定期練習：令和5年4月8日（土）～

令和6年2月11日（日・祝）合計56日間

演奏会等（会場／参加クラス／来場者数）：

- ・4月8日（土）開講式・オリエンテーション（アートホール／小・中学生）
- ・4月22日（土）エルム楽器リペアクリニック（ア

ートホール／小・中学生）

- ・5月3日（水・祝）砂川キッズジャズスクール合同練習＆ミニライブ（砂川市地域交流センターゆう／中学生、砂川キッズジャズスクール／50人）
- ・5月14日（日）・21日（日）特別講師ワークショップ（アートホール／小・中学生）
- ・6月14日（水）北海道神宮例祭（北海道神宮土俵舞台／中学生／362人）
- ・6月18日（日）Mt.ようてい・ジュニア・ジャズスクール合同練習＆成果発表ミニライブ（ルスツリゾートホテル＆コンベンション／小学生、Mt.ようてい・ジュニア・ジャズスクール／68人）
- ・7月9日（日）サッポロ・シティ・ジャズ2023 キックオフライブ（さっぽろ地下街オーロラプラザ／中学生／814人）
- ・7月15日（土）パークジャズライブ（大通公園2丁目特設ステージ／小・中学生／516人）
- ・7月23日（日）芸森バースデーミニライブ（センター前広場／小・中学生／551人）
- ・8月19日（土）大ほっかいどう祭（札幌ドーム／中学生／13,381人）
- ・8月20日（日）Seiko Summer Jazz Camp All Stars in Sapporo ライブ＆特別ワークショップ（アートホール／小・中学生／216人）
- ・8月26日（土）ジュニアサマーコンサート in アルテピアッツァ美唄（安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄 アートスペース／小学生、美唄市立中央小学校スクールバンド、美唄市立東小学校スクールバンド／176人）
- ・9月2日（土）エルムセブテンバーコンサート（エルム楽器札幌本店 エルムホール／小・中学生／140人）
- ・9月17日（日）ルスツうまいもん祭（ルスツリゾート／中学生／1,259人）
- ・9月23日（土・祝）～24日（日）『北海道ジャズの種プロジェクト』合同合宿 in 広尾合宿（広尾町青少年研修センター／小・中学生）
- ・9月30日（土）寺久保エレナ特別ワークショップ（アートホール／小・中学生）
- ・10月1日（日）サッポロ・シティ・ジャズ×北ガスグループ 創成 East JAZZ（北海道ガス株式会社本社敷地内特設会場／中学生／210人）
- ・10月21日（土）ハッピーハロウィン！第24期札幌ジュニアジャズスクール定期演奏会（アートホール／小・中学生／273人）

2 次世代の文化芸術の担い手の育成・支援事業

- ・11月18日（土）Ken Yahara Vocal Workshop
（アートホール／小・中学生）
- ・11月26日（日）『北海道ジャズの種プロジェクト』
ともだちコンサート in まくべつ（幕別町百年記念ホール／小・中学生／300人）
- ・12月16日（土）道エネぬくもりクリスマスコンサート
（アートホール／小・中学生／179人）
- ・1月13日（土）サッポロ・サウンド・スクエア
vol.6（札幌駅前通地下歩行空間北3条交差点広場（西）／中学生／718人）
- ・2月7日（水）在日米陸軍軍楽隊ワークショップ
（アートホール／小・中学生）
- ・2月16日（金）フロントページ・オーケストラワークショップ（札幌コンサートホールKitara 大
リハーサル室／中学生）
- ・2月17日（土）ライラックチャリティ MUSIC
LAMP Vol.13（札幌コンサートホールKitara
大ホール／小・中学生／680人）
- ・2月18日（日）第24期札幌ジュニアジャズスクール
ファイナルライブ（札幌コンサートホール
Kitara 大ホール／小・中学生／675人）
- ・2月24日（土）修了式（アートホール／小・中学生）

②北海道ジャズの種プロジェクト

「ジュニアジャズで街を元気に！」を合言葉に、札幌ジュニアジャズスクールの活動をモデルに、道内の市町村にジャズスクールを創設し、活動を支援するプロジェクト。砂川、幕別、羊蹄、広尾の4地域と1年を通じて合同合宿や演奏会などの活動を行ったほか、各地それぞれにスクール活動を行った。



(1) 砂川キッズジャズスクール（砂川市）

期 日：通年
会 場：砂川市地域交流センターゆう
主 催：砂川市地域交流センターゆう(NPO 法人ゆう)
協 力：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）
常任講師：菅原昇司、砂川プラススタイル（多比良和伸、
多比良千晶ほか）
参 加：砂川市内及び近郊の小・中学生9人
定期練習：令和5年4月8日（土）～
令和6年3月9日（日）22回

演奏会等（会場／来場者数）：

- ・4月15日（土）見学説明会（砂川市地域交流センター
ゆう／7人）
- ・5月3日（水・祝）札幌ジュニアジャズスクール合
同練習＆ミニライブ（砂川市地域交流センター
ゆう／50人）
- ・5月21日（日）第49回すながわ緑と花の祭典山崎千
裕+ROUTE14band 北海道ツアー2023 弾丸砂
川LIVE（砂川市地域交流センターゆう／100人）
- ・9月23日（土・祝）～24日（日）『北海道ジャズの
種プロジェクト』合同合宿 in 広尾（広尾町靑少
年研修センター）
- ・9月30日（土）SPIN NOTE（奈井江町文化ホール
（コンチェルトホール）／100人）
- ・11月26日（日）『北海道ジャズの種プロジェクト』
ともだちコンサート in まくべつ（幕別町百年記
念ホール／300人）
- ・1月20日（土）Charming Festival II（國學院大
學北海道短期大学部／285人）
- ・2月18日（日）ならいごとフェスティバル2024（砂
川市地域交流センターゆう／450人）
- ・3月10日（日）砂川キッズジャズスクール成果発表
会「KIDS JAZZ TIME」（砂川市地域交流セン
ターゆう／80人）

(2) まくべつジュニア・ジャズスクール
（幕別町）

期 日：通年
会 場：幕別町百年記念ホール
主 催：NPO まくべつ町民芸術劇場
協 力：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）
常任講師：佐々木源市
参 加：幕別町内及び近郊の小・中学生17人
定期練習：令和5年4月8日（土）～
令和6年3月16日（土）22回

芸術の森事業部

主催事業

演奏会等（会場／来場者数）

- ・ 5月7日（日）こどもの日企画！百年記念ゆめホール探検（幕別町百年記念ホール／100人）
- ・ 6月25日（日）オビヒロホコテン2023「まちなかワクワクライブ」（帯広広小路2区／100人）
- ・ 5月3日（水・祝）こどもの日企画！百年記念ゆめホール探検（幕別町百年記念ホール／50人）
- ・ 7月8日（土）札内夏まつり（札内中央公園／200人）
- ・ 7月9日（日）デビッド・マッシュューズカルテット特別ワークショップ（幕別町百年記念ホール／68人）
- ・ 7月15日（土）パークジャズライブ（大通公園2丁目特設ステージ／145人）
- ・ 7月16日（日）まくべつ夏フェスタ2023（幕別運動公園／300人）
- ・ 7月23日（日）おびガスマルシェ（帯広ガス株式会社本社／200人）
- ・ 8月6日（日）まくまくサマー2023（幕別町百年記念ホール／100人）
- ・ 8月15日（火）サマーフェスティバル2023～おびひろ音楽祭～おびひろ未来JAZZ～ジャズDay～（帯広市多目的広場（夢の北広場）／100人）
- ・ 9月23日（土・祝）～24日（日）『北海道ジャズの種プロジェクト』合同合宿 in 広尾（広尾町青少年研修センター）
- ・ 9月30日（土）SHINO Fes 2023（帯広市多目的広場（夢の北広場）／100人）
- ・ 10月14日（土）Tree Festival in 本別 KIDAKE（本別公園静山キャンプ村／150人）
- ・ 11月5日（日）令和5年度まくべつ芸術祭 一般舞台発表会（幕別町百年記念ホール／300人）
- ・ 11月26日（日）『北海道ジャズの種プロジェクト』ともだちコンサート in まくべつ（幕別町百年記念ホール／300人）
- ・ 12月16日（土）みんなで食べようおうちごはん（幕別南コミュニティセンター／30人）
- ・ 1月8日（月・祝）打楽器体験ワークショップ（幕別町百年記念ホール）
- ・ 1月21日（日）サウンド・ハーベスト・ジャズ・オーケストラ1stコンサート with ジャズフレンズ（芽室町中央公民館／300人）
- ・ 2月10日（土）新春ジャズフェスティバル in とかちプラザ（とかちプラザ／250人）
- ・ 2月11日（日・祝）第2回デビッド・マッシュューズ特別ワークショップ（幕別町百年記念ホール）

- ・ 3月3日（日）MJS クライマックスライブ2024（幕別町百年記念ホール／120人）

（3）Mt.ようてい・ジュニア・ジャズスクール（羊蹄山麓町村）

期 日：通年

会 場：ニセコ環境ほか

運 営：Mt.ようてい・ジュニア・ジャズスクール運営委員会

協 力：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

常任講師：青砥義隆、時田正浩、深澤正之

参 加：羊蹄エリア4町村の小・中・高生18人

定期練習：令和5年4月30日（日）～

令和6年3月17日（日）15回

演奏会等（会場／来場者数）：

- ・ 5月27日（土）北海道新幹線倶知安駅高架工事起工式（倶知安駅構内特設ステージ／200人）
- ・ 6月17日（土）ニセコクラシック表彰式（ひらふスキー場第二駐車場特設ステージ／200人）
- ・ 6月18日（日）札幌ジュニアジャズスクール合同練習＆成果発表ミニライブ（ルスツリゾート／68人）
- ・ 7月16日（日）パークジャズライブ（大通公園2丁目特設ステージ／570人）
- ・ 8月6日（日）くっちゃんじゃが祭り（倶知安駅前通り特設会場／200人）
- ・ 8月11日（金・祝）喜茂別夏まつり（大町ちびっこ広場／100人）
- ・ 8月13日（日）きょうごくふるさとまつり（京極町三条通特設会場／80人）
- ・ 8月13日（日）北海道Jazz In 小樽（小樽運河浅草橋特設会場／100人）
- ・ 8月19日（土）ひらふ祭り（くっちゃんサンスポーツランド特設会場／200人）
- ・ 9月2日（土）わくわくパーキング（倶知安町役場駐車場特設会場／150人）
- ・ 9月3日（日）まっかりほくほく祭り（真狩公民館駐車場特設会場／200人）
- ・ 9月23日（土・祝）～24日（日）『北海道ジャズの種プロジェクト』合同合宿 in 広尾（広尾町青少年研修センター）
- ・ 10月1日（日）キララ共和国独立建国祭（蘭越町商店街 おまつり会場／150人）
- ・ 10月8日（日）秋のミニコンサート（倶知安北陽小学校／80人）

2 次世代の文化芸術の担い手の育成・支援事業

- ・10月25日（水）南後志法人会法人化10周年記念祝賀会（倶知安第一ホテルプラザホール／100人）
- ・11月5日（日）喜茂別町文化祭（喜茂別町農村環境改善センター／100人）
- ・11月26日（日）『北海道ジャズの種プロジェクト』ともだちコンサート in まくべつ（幕別町百年記念ホール／300人）
- ・12月1日（金）倶知安ライオンズクラブクリスマス家族会（倶知安第一ホテルプラザホール／50人）
- ・12月8日（金）雪ニセコクリスマスツリー点灯イベント（雪ニセコ／100人）
- ・3月23日（土）ファイナルライブ（倶知安町公民館大ホール／200人）

（4）広尾サンタランド・ジャズスクール（広尾町）

期 日：通年

会 場：広尾コミュニティセンター、旧広尾町立広尾小学校ほか

主 催：広尾サンタランド・ジャズスクール事務局

協 力：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

常任講師：小野健悟、清水もところ

参 加：広尾町及び近郊の小・中学生13人

定期練習：令和5年4月15日（土）～

令和6年3月30日（土）21回

演奏会等（会場／来場者数）：

- ・6月25日（日）第1回広尾フェス（広尾小学校体育館／170名）
- ・7月16日（日）パークジャズライブ（大通公園2丁目特設ステージ／453人）
- ・9月3日（日）とかちマルシェ（広尾町健康増進センター／延べ116,000人）
- ・9月10日（日）福祉まつり（広尾町健康増進センター／600人）
- ・9月23日（土・祝）～24日（日）『北海道ジャズの種プロジェクト』合同合宿 in 広尾（広尾町青少年研修センター）
- ・10月28日（土）サンタランドツリー点灯式（広尾町サンタランド／100人）
- ・11月19日（日）広尾町民文化祭（広尾町児童福祉会館／100人）
- ・11月26日（日）『北海道ジャズの種プロジェクト』ともだちコンサート in まくべつ（幕別町百年記念ホール／300人）
- ・1月21日（日）サウンド・ハーベスト・ジャズ・オー

ケストラ1st コンサート with ジャズフレンズ（芽室町中央公民館／300人）

- ・2月24日（土）、25日（日）広尾合宿（広尾町青少年研修センター）

- ・3月31日（日）定期演奏会・演奏体験会（広尾町児童福祉会館／50人）

③札幌芸術の森バレエセミナー2023

1988年（昭和63年）から実施し、本年度で33回目の開催となる。パリ・オペラ座バレエ団教師のジル・イゾアールを主任講師とし、同団現役エトワールのローラ・エケなど国内外で活躍する講師陣を招き、若手ダンサーの育成を目的とした5日間のバレエセミナーを開催した。また、セミナー期間中には特別プログラムとして、過年度受講生でパリ・オペラ座にて活躍するクララ・ムーセーニュの公開レッスンならびに山本小春を迎えての交流会を行った。



期 日：令和5年8月7日（月）～8月11日（金・祝）

会 場：アートホール アリーナ、大練習室、中練習室

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市

協 力：名鉄観光サービス株式会社札幌支店

講 師：ジル・イゾアール（パリ・オペラ座バレエ団教師／パリ国立高等コンセルヴァトワール教授）、ローラ・エケ（パリ・オペラ座バレエ団エトワール）、アナエル・マルティン（ダンス教授／振付助手）、鳴海令那（ダンサー）、宮内真理子（GYROKINESIS®認定マスタートレーナー）

クラス：【基本レッスン】

①上級（経験6年以上、中学3年生以上）

クラシック・レッスン、ポアント&ヴァリエーション、ボーイズ・クラス、コンテンポラリー・ダンス

芸術の森事業部

主催事業

②中級シニア（経験6年以上、中学1年生以上）

クラシック・レッスン、ポアント & ヴァリエーション、ボーイズ・クラス、コンテンポラリー・ダンス

③中級ジュニア（経験4年以上、小学5年生以上）

クラシック・レッスン、ポアント & ヴァリエーション、ボーイズ・クラス

④初級（経験1年以上、小学3年生以上）

クラシック・レッスン、テクニカル・ベーシック

【選択レッスン】

コンテンポラリー・ダンス

ジャイロキネシス®

アドバイスタイム

【一般・指導者クラス】

ジャイロキネシス®

受講者数：111人（上級23人、中級シニア29人、中級ジュニア21人、初級17人、一般・指導者対象ジャイロキネシス21人）

見学者数：400人

特別プログラム クララ・ムーセーニュ 公開レッスン

- ・8月8日（火）講師：ジル・イゾアール
「白鳥の湖」より黒鳥のヴァリエーション
- ・8月9日（水）講師：ローラ・エケ
「瀕死の白鳥」より

特別プログラム 山本小春 交流会：

- ・8月10日（木）上級・中級シニアクラス
会場：アートホール アリーナ
- ・8月10日（木）中級ジュニア・初級クラス
会場：アートホール 1階ロビー

④北海道グループキャンプ

現代音楽における世界最高峰の音楽大学であるアメリカ・ボストンのバークリー音楽大学から現役教授のタイガー大越を招聘し、同音大のメソッドを札幌で受講できる集中セミナーを開催した。全国に公募し、事前の動画審査によって選考された14名の中高生が受講。特に優秀と認められた受講者には、バークリー音楽大学のサマープログラムに奨学生として参加できる「バークリー賞」、次年度の北海道グループキャンプに無料で参加できる「グループキャンプ賞」を授与した。



期 日：令和6年3月26日（火）～30日（土）

会 場：アートホール

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）、
サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

後 援：北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市
教育委員会、北海道吹奏楽連盟、札幌地区吹
奏楽連盟

協 賛：三響楽器株式会社、野中貿易株式会社

講 師：タイガー大越

カリキュラム（バークリー音楽大学実践カリキュラム）：

イヤートレーニング、アドリブ理論、リズム
トレーニング、アンサンブルレッスン

バークリー賞受賞者：安達帆香（tb、札幌）

グループキャンプ賞：村西泰旗（pf、大阪府）、
西脇悠人（dr、愛知県）

受講料：メインレッスン 50,000円、
特別個人レッスン 9,000円

参加者数：14名

〔北海道グループキャンプ2024 Final Live〕

北海道グループキャンプ2024の受講生の成果発表と、
講師タイガー大越による特別レクチャーを開催した。

期 日：令和6年3月30日（土）開演15:15

会 場：アートホール アリーナ

レクチャー：タイガー大越「人が音楽を作るのか、音
楽が人を作るのか」

出 演：北海道グループキャンプ2024修了生バンド、
中の島小学校ジャズバンド BECON（オー
プニングアクト）

料 金：一般 2,000円、小中高生 1,500円
（当日券 500円増）

入場者数：180人

〔アウトリーチ事業〕

北海道グループキャンプ講師タイガー大越から直接指導を受けられる機会として開催。市内でも珍しい校内ジャズバンドを有する中の島小学校を訪問し、ジャズクリニックと子ども達の質問に答える交流会を行った。

期 日：令和6年3月24日（日）13:15～15:15

会 場：市立中の島小学校

参 加：中の島小学校ジャズバンド BECON

参加者数：23人

3 芸術文化を通じた市民活動の促進

① パークジャズライブ

(1) パークジャズライブ

プロ・アマ問わず市民ミュージシャンに広く発表の機会を与え、音楽による市民活動の促進と市民文化の醸成を目的として、全国から出演者を募集し、2日間にわたり市内10会場で無料ライブを開催した。



期 日：令和5年7月15日（土）～16日（日）

会 場：大通公園2丁目、札幌市役所1階ロビー、札幌駅前通地下歩行空間北3条交差点広場（西）、ニューオータニイン札幌 バーオークルーム、クロスホテル札幌、札幌 PARCO 屋上、紙ひこうき、アートホール アリーナ、北海道神宮頓宮、EL MANGO

主 催：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会、札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

出 演：224組

入場者数：32,091人（15日 10,159人、16日 21,932人）

(2) パークジャズライブコンテスト

パークジャズライブ参加者の中から事前の音源審査を通過したファイナリストによるコンテストを実施。優勝バンドには国際ジャズフェスティバルに出演できる権利を授与した。

期 日：令和5年7月17日（月・祝）

会 場：アートホール アリーナ

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

協 賛：富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社

出 演：明治大学 Big Sounds Society Orchestra（東京都）、Chaotic Trio（北海道）、H-Organ Confusion（北海道）、Y.N.Q.（東京都）、立石照ピアノトリオ（神奈川県）、sqidoo（東京都）、大村優介／森浦雄吾 Duo

芸術の森事業部

主催事業

(神奈川県)、中村優介(千葉県)、しかけ(北海道)

※出場予定の東奥寺は、出演者の都合により、出場辞退。

最優秀賞：Y.N.Q.

審査員特別賞：明治大学

Big Sounds Society Orchestra

ベストプレイヤー賞：大村優介(pf)、森浦雄吾(dr)

入場料：2,500円(当日券 500円増)

入場者数：346人

【冬期活動説明会】

期 日：11月12日(日)

①10:00～11:30

②18:00～19:30(どちらも運営・撮影合同)

会 場：札幌市民交流プラザ 控室402

参加者数：35人

動画視聴回数：273回

(3) ジャズセーバーズ

サッポロ・シティ・ジャズを支える市民ボランティア「ジャズセーバーズ」を組織し、パークジャズライブやシアタージャズライブなどイベントの運営に携わった。また、夏期と冬期それぞれの会期前に活動説明会を実施し、開催イベント概要の説明と、基本的な接遇を学ぶ研修を行った。活動経験者を対象に、動画視聴による説明会も併せて実施した。

期 日：令和5年7月15日(土)～

令和6年3月21日(木)

主 催：札幌芸術の森(札幌市芸術文化財団)、

サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

登録人数：152人

延べ参加人数：365人(期間延べ人数)



【夏期活動説明会】

期 日：6月4日(日)

①10:00～12:00(運営)

②14:00～15:30(撮影)

③17:00～19:00(運営)

会 場：札幌市民交流プラザ 控室402

講 師：青山夕香(株式会社青山プロダクション)

参加者数：53人

動画視聴回数：555回

■4 質の高い文化芸術の創造・提供

①シアタージャズライブ（再掲）

■5 各種団体との連携による文化芸術の振興

①各種団体共催・施設利用促進事業

（１）Seiko Summer Jazz Camp All Stars in Sapporo（再掲）

（２）Summer Stage Sapporo BIG FUN

開放的な野外ステージを会場に、国内外のアーティストによるDJプレーでジャズやハウス、ヒップホップといったダンスミュージックに浸る野外フェスを開催した。

期 日：令和5年9月3日（日）開演12:00

会 場：野外ステージ

主 催：SUMMER STAGE SAPPORO BIG FUN
実行委員会

共 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

出 演：Joaquin Joe Claussell、kuniyuki、
AKIRAM EN、宇宙文明、UMI

料 金：前売 3,500円（当日券 1,000円増）、
駐車券付き前売 4,000円（当日券なし）

入場者数：1,259人

（３）あめいず村in札幌芸術の森

札幌芸術の森の施設や風景を生かし、マンガやアニメのキャラクターの衣装で撮影を楽しむコスプレイベントを開催した。

期 日：令和5年9月10日（日）開始10:00

会 場：野外美術館、野外ステージ、アートホールほか

主 催：一般社団法人新文化経済振興機構、あめいず
村実行委員会

共 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

料 金：2,500円

入場者数：113人

（４）創成 East JAZZ（再掲）

（５）Sapporo 未来 Jazz 2023（再掲）

美 術 館 事 業

1 展覧会事業

① 札幌美術展

艾沢詳子 gathering－集積する時間

札幌・北海道にゆかりの作家を紹介する「札幌美術展」の第16回として、札幌市を拠点に活動する艾沢詳子（1949－）の個展を開催。艾沢のこれまでの活動を振り返りつつ、作家が近年関心を寄せるアートとテクノロジーが融合する新作を紹介し、作家の制作に通底する世界観を提示し、多彩な創作活動を続ける作家の全貌に迫った。



出品点数：96点

期 日：令和5年4月15日（土）～6月11日（日）

56日間

会 場：札幌芸術の森美術館

主 催：札幌芸術の森美術館（札幌市芸術文化財団）

後 援：北海道、札幌市、札幌市教育委員会

入場料：一般 1,100円、高校・大学生 800円、
小・中学生 500円

入場者数：4,086人

関連事業：（1）アーティストトーク

期 日：5月13日（土）

会 場：札幌芸術の森美術館 展示室

参加者数：36人

（2）ギャラリーツアー

期 日：5月27日（土）

会 場：札幌芸術の森美術館 展示室

参加者数：10人

（3）制作ワークショップ「キャンディプロジェクト」

期 日：4月22日（土）

会 場：札幌芸術の森美術館 B展示室

参加者数：27人

関連記事：『アルテピア』第82号「展覧会紹介」2023年3月発行、『アートアジェンダ』2023年3月8日（WEB）、『ふりっばー』4月号「施設別のイベント」2023年3月21日発行、『O.tone』vol.174 2023年4月15日発行、『ウォーカープラス』2023年4月17日（WEB）、『北海道じゃらん』5月号 2023年4月20日発行、『芸術新潮5月号』2023年4月25日発行、「独創的な表現に挑む」毎日新聞札幌版2023年5月2日発行、「多くの人影が問う『生と死』」北海道新聞札幌版夕刊2023年6月9日発行

出品作品

No.	作品名	制作年	技法・素材	寸法（縦×横または高さ×幅×奥行cm）	備考
集積する時間					
1-1	Pulse '22	2022年	ティッシュペーパー、ロウ、エアパッキン、針金、粘土	12.0×20.0×30.0	
1-2	病棟日記12-25	1985年	銅版画、紙（BFK リープ）	37.0×25.3	
1-3	病棟日記（2-4）	1986年	銅版画、紙（BFK リープ）	36.8×55.8	
1-4	病棟日記シリーズコラージュ	1986年	銅版画、紙（BFK リープ）	41.0×61.0	
1-5	Waiting room XI	1987年	銅版画、紙（BFK リープ）	57.5×76.0	
1-6	Waiting IX	1988年	銅版画、紙（ロサスピーナ）	71.5×100.0	
1-7	The Relation of my painting and you	1989年	銅版画、紙（BFK リープ）	72.5×51.7	
1-8	Open	1988年	銅版画、紙（ロサスピーナ）	69.0×48.0	
1-9	Knock knock knock! (I am waiting)	1989年	銅版画、紙（BFK リープ）	105.3×72.2	
1-10	Open the door beyond you	1989年	銅版画、紙（ハーネミュレ）	101.5×72.0	
1-11	Rust city (N5W27 SAPPORO '89)	1989年	銅版画、紙（BFK リープ）	86.3×66.2	
1-12	Rust city N2W24 SAPPORO '90	1990年	銅版画、紙（ハーネミュレ）	106.5×79.0	
1-13	Woods（森へ）	1989年	銅版画、紙（ロサスピーナ）	89.0×69.0	
1-14	King of wood	1991年	銅版画、紙（ロサスピーナ）	99.6×70.3	
1-15	Queen of wood	1991年	銅版画、紙（ロサスピーナ）	99.5×70.3	
1-16	Woods I	1991年	銅版画、紙（BFK リープ）	121.1×79.8	
1-17	Message of wind (By message of Ryoji Koie 25 Exhibition)	1990年	銅版画、紙（ハーネミュレ）	106.4×78.0	

No.	作品名	制作年	技法・素材	寸法（縦×横または高さ×幅×奥行cm）	備考
1-18	Wind of Tomari I	1990年	銅版画、紙（ハーネ ミュール）	78.2×106.5	北海道立近代美術館蔵
1-19	Wind of Tomari II	1990年	銅版画、紙（ハーネ ミュール）	79.0×107.0	
1-20	実 I	1994年	銅版画、紙（BFK リープ）	85.0×159.4	
1-21	種-06-	1993年	銅版画、紙（ロサスビーナ）	35.5×25.0	
1-22	種-08-	1994年	銅版画、紙（ロサスビーナ）	48.2×37.7	北海道立近代美術館蔵
1-23	Origin	1990年	銅版画、紙（ロサスビーナ）	70.0×60.0	
1-24	実-05-	1994年	銅版画、紙（ロサスビーナ）	48.2×35.0	
1-25	芽-01-	1994年	銅版画、紙（ロサスビーナ）	25.0×17.5	
1-26	実-01-	1994年	銅版画、紙（ロサスビーナ）	18.0×25.0	
1-27	種 I	1992年	銅版画、紙（ロサスビーナ）	99.5×70.8	
1-28	種 II	1992年	銅版画、紙（ロサスビーナ）	99.5×70.8	
1-29	種 III	1992年	銅版画、紙（ロサスビーナ）	99.5×70.8	
1-30	種 V	1993年	銅版画、紙（モンヴァルキャンソン）	67.2×179.6 [2点]	
1-31	Weathering XIII	1990年	銅版画、紙（ロサスビーナ）、梃	70.0×100.0	
1-32	Weathering XV	1990年	銅版画、紙（BFK リープ）、梃	61.0×80.0	
1-33	Weathering XV	1990年	銅版画、紙（BFK リープ）、板	80.0×120.0	
1-34	Weathering V	1990年	銅版画、紙（BFK リープ）	79.5×122.0	北海道立近代美術館蔵
1-35	Weathering（O氏へ）	1991年	銅版画、紙（BFK リープ）	121.0×80.0	
1-36	Weathering（O氏I）	1991年	銅版画、紙（マット紙）	87.0×165.0	

触覚の版—素材との戯れ

2-1	Memory of water '23	2023年	石膏、鉛筆、ジェッソ、コンテ、合成紙	5.0×366.0×976.0	
2-2	020499	1999年	鉛筆、グワッシュ、紙（モンヴァルキャンソン）	337.0×152.0	
2-3	Sample 26	1997年	石膏、銅版画、木くず	5.0×17.5×24.7	
2-4	Sample 01	1997年	石膏、銅版画、布	5.7×17.5×24.5	
2-5	Sample 02	1999年	石膏、銅版画、鉄	11.0×17.5×25.0	
2-6	Sample 25	1997年	石膏、銅版画、チラシ	10.5×17.5×25.0	
2-7	Sample 08	1997年	石膏、銅版画、段ボール	6.5×17.5×25.0	
2-8	Sample 07	1999年	石膏、銅版画、おがくず	8.5×18.0×25.0	
2-9	020798	1998年	コラグラフ、紙（BFK リープ）	121.5×80.0	
2-10	011298	1998年	コラグラフ、紙（ロサスビーナ）	71.0×50.0	
2-11	121499	1999年	コラグラフ、紙（ロサスビーナ）	44.0×62.0	
2-12	11.29.'96	1996年	コラグラフ、紙（モンヴァルキャンソン）	91.0×200.0	
2-13	060903	2003年	コラグラフ、紙（BFK リープ）	80.0×121.0	
2-14	021202	2002年	コラグラフ、紙（BFK リープ）	75.5×107.8	
2-15	101608	2008年	コラグラフ、紙（BFK リープ）	180.7×244.3 [3点]	
2-16	053104	2004年	コラグラフ、紙（ロサスビーナ）	100.0×71.5	
2-17	052804	2004年	コラグラフ、紙（BFK リープ）	120.5×80.0	
2-18	052004	2004年	コラグラフ、紙（BFK リープ）	80.3×120.5	
2-19	072910	2010年	コラグラフ、紙（BFK リープ）	121.0×80.0	
2-20	110104	2004年	コラグラフ、紙（BFK リープ）	90.2×146.2	

つながりあうイメージ

3-1	11.06.98	1998年	鉛筆、グワッシュ、紙（BFK リープ）	259.5×215.0 [2点]	
3-2	Memory of the breasts	1999年	鉛筆、グワッシュ、紅茶、紙（モンヴァルキャンソン）	150.1×240.3	
3-3	24.04.99（Memory of the breasts）	1999年	鉛筆、グワッシュ、紅茶、紙（モンヴァルキャンソン）	149.7×239.5	
3-4	041500	2000年	鉛筆、グワッシュ、紅茶、紙（モンヴァルキャンソン）	248.0×150.5	
3-5	101001	2001年	鉛筆、クレヨン、オイルバー、紙（BFK リープ）	248.0×215.0 [2点]	
3-6	041802	2002年	鉛筆、クレヨン、オイルバー、紙（BFK リープ）	50.0×92.0	
3-7	041002	2002年	鉛筆、クレヨン、オイルバー、紙（BFK リープ）	52.0×92.0	
3-8	041502	2002年	鉛筆、クレヨン、オイルバー、紙（BFK リープ）	50.0×92.0	
3-9	102001	2001年	鉛筆、クレヨン、オイルバー、紙（BFK リープ）	62.0×45.5	
3-10	071001	2001年	鉛筆、クレヨン、オイルバー、紙（BFK リープ）	22.0×90.0	
3-11	111301	2001年	鉛筆、クレヨン、オイルバー、紙（BFK リープ）	61.0×107.0	
3-12	090801	2001年	鉛筆、クレヨン、オイルバー、紙（BFK リープ）	60.0×137.0	
3-13	041702	2002年	鉛筆、クレヨン、オイルバー、紙（BFK リープ）	90.0×152.0	
3-14	011802 I	2002年	鉛筆、クレヨン、オイルバー、紙（BFK リープ）	14.0×14.0	
3-15	011502	2002年	鉛筆、クレヨン、オイルバー、紙（BFK リープ）	14.0×14.0	
3-16	011002	2002年	鉛筆、クレヨン、オイルバー、紙（BFK リープ）	14.0×14.0	
3-17	042804	2004年	鉛筆、クレヨン、オイルバー、紙（BFK リープ）	15.0×28.0	
3-18	051004	2004年	鉛筆、クレヨン、オイルバー、紙（BFK リープ）	15.0×23.0	
3-19	011403	2003年	鉛筆、クレヨン、オイルバー、紙（BFK リープ）	20.0×51.0	
3-20	040304	2004年	鉛筆、クレヨン、オイルバー、紙（BFK リープ）	15.0×30.5	
3-21	043004	2004年	鉛筆、クレヨン、オイルバー、紙（BFK リープ）	15.0×17.5	
3-22	040604	2004年	鉛筆、クレヨン、オイルバー、紙（BFK リープ）	15.0×23.5	
3-23	012603	2003年	鉛筆、クレヨン、オイルバー、紙（BFK リープ）	17.0×71.5	
3-24	122804	2004年	鉛筆、クレヨン、オイルバー、紙（BFK リープ）	15.0×15.0	
3-25	032104	2004年	鉛筆、クレヨン、オイルバー、紙（BFK リープ）	14.5×14.5	
3-26	062101 I	2001年	鉛筆、クレヨン、オイルバー、紙（BFK リープ）	14.0×14.0	
3-27	041304	2004年	鉛筆、クレヨン、オイルバー、紙（BFK リープ）	14.5×14.5	

小さな人々—生命の象（かたど）り

4-1	part of Earth '23	2023年	電話帳、ロウ、針金、クレヨン、シュレッダー紙、展示台、ビニール袋	420.0×1070.0×1060.0 [空間サイズ]	テクニカル協力：山田大揮 （札幌市文化芸術交流センター SCARTS）
4-2	Where did the owner of the luggage go?	2023年	ティッシュペーパー、ロウ、エアバックン、ビニール、LED	420.0×480.0 [壁面サイズ]	

芸術の森事業部
主催事業

No.	作品名	制作年	技法・素材	寸法（縦×横または高さ×幅×奥行cm）	備考
4-3	制作：艾沢詳子 青木広宙 中坪淳彦 Where have you gone? Where will you go?	2023年	ティッシュペーパー、ロウ、粘土、針金、エアパッキン、ビニール、アクリルケース、LEDテープ、デブスカメラ、マイクロコンピュータ、モバイルPC、音響	420.0×1070.0×1060.0 [空間サイズ]	テクニカル協力：山田大揮 (札幌市文化芸術交流センター SCARTS)
特別展示 コラグラフ版と銅版・夕張を巡る旅					
5-1	腐蝕銅版	1990年	銅板	30.0×37.0	
5-2	コラグラフ版	2021年	塩ビプレート、ティッシュペーパー、メディウム、糸	18.0×48.0	
5-3	Weathering VIII	1990年	銅版画、紙（ロサスビーナ）	71.0×50.0	
5-4	030921	2021年	コラグラフ、紙（ロサスビーナ）	50.0×71.0	
5-5	「夕張 風景の中の銅版画」プラン・ドローイング	1990年	写真、DM、手紙	69.0×89.0	
5-6	すぐ行ける旅Ⅱ「夕張 風景の中の銅版画」	1990年	映像（30分）	—	制作：札幌ケーブルテレビジョン（SCAT）[現・株式会社ジェイコム札幌]
自然との交感					
6-1	Relic snow	2023年	枝、ティッシュペーパー、ロウ、小石	260.0×1160.0×2320.0 [空間サイズ]	設置場所：美術館中庭
6-2	Strange garden	2023年	ティッシュペーパー、ロウ、糸、小石、竹	—	設置場所：クラフト工房横蓮池
6-3	Strange garden	2023年	ティッシュペーパー、ロウ、テグス、糸	—	設置場所：美術館前庭
6-4	Strange garden	2023年	ティッシュペーパー、ビニールシート、水性インク、ロウ、テグス、糸	—	設置場所：美術館前池

制作者は特に注記のない限りすべて艾沢詳子である。
備考欄には所蔵者、協力、クレジット、設置場所等の情報を記載した。
所蔵者の記載のないものについてはすべて作家蔵である。

②STV 創立65周年記念 チームラボ 学ぶ！
未来の遊園地と、花と共に生きる動物たち

新規

最新のテクノロジーを活用し、体験型のデジタルコンテンツの開発を行うチームラボ。インタラクティブアート作品《花と共に生きる動物たちⅡ》のほか、「共創」をコンセプトにした教育的なプロジェクト「学ぶ！未来の遊園地」から5つを取り上げ、計6作品を展示した。



出品点数：6点
期 日：令和5年7月8日（土）～9月3日（日）
58日間
会 場：札幌芸術の森美術館
主 催：札幌芸術の森美術館（札幌市芸術文化財団）、
札幌テレビ放送株式会社、チームラボキッズ
後 援：北海道、札幌市、札幌市教育委員会
協 力：キットパス
入場料：大人 1,500円、子ども（3歳以上）800円
入場者数：153,735人
関連記事：『さっぽろ10区』『イベントガイド』北海道新聞2023年6月2日発行、『アートアジェンダ』2023年6月7日発行（WEB）、『学ぶ！未来の遊園地』紹介』北海道新聞2023年6月27日発行、『北海道おやこ新聞』2023年6月28日発行、『さっぽろ10区』『自由研究』北海道新聞2023年7月25日発行（WEB）

出品作品	
No.	作品名
1	花と共に生きる動物たちⅡ
学ぶ！未来の遊園地	
2	グラフィティネイチャー — 鼓動する山と谷、レッドリスト
3	光のボールでオーケストラ
4	すべてで育てる！フルーツ畑
5	世界とつながったお絵かき水族館
6	こびとが住まうテーブル

③ 深堀隆介展 水面のゆらぎの中へ **新規**

金魚に魅せられ、創作を続ける美術作家・深堀隆介（1975－）の北海道初個展。初期の立体作品から、絵画、映像、大規模なインスタレーションなど新作を含む作品291点を一挙に紹介。深堀が一貫して取り組んできた金魚の造形にあらためて光をあて、描くこと、リアルであることに対する作家の思想に迫った。



出品点数：291点

期 日：令和5年9月16日（土）～11月23日（木・祝）
66日間

会 場：札幌芸術の森美術館

主 催：札幌芸術の森美術館（札幌市芸術文化財団）、
北海道文化放送株式会社、株式会社北海道新聞社

後 援：北海道、札幌市、札幌市教育委員会

協 力：株式会社キュレーターズ

入場料：一般 1,500円、高校・大学生 1,100円、
小・中学生 700円

入場者数：48,308人

関連事業：（1）ライブペインティング

期 日：9月16日（土）

会 場：アートホール アリーナ

参加者数：382人

（2）深堀隆介 図録サイン会

期 日：9月17日（日）

会 場：札幌芸術の森美術館 ロビー

参加者数：57人

（3）特別講演会

期 日：9月18日（月・祝）

会 場：アートホール 大練習室

参加者数：55人

（4）学芸員によるギャラリートツアー

期 日：①10月21日（土） ②11月11日（土）

会 場：札幌芸術の森美術館 展示室

参加者数：①49人 ②79人

（5）体験！金魚すくい

期 日：10月28日（土）、29日（日）

会 場：ワークショップルーム

参加者数：580人

関連記事：『O.tone』2023年8月15日発行、『ジョブキタ』2023年9月4日発行、「虚実の境 たゆたう金魚」北海道新聞2023年9月10日発行、『poroco』2023年9月20日発行、『MOE』2023年10月3日発行、『さっぽろ10区』「イベントガイド」北海道新聞2023年10月6日発行、「超リアルな金魚作品 札幌で深堀隆介さん個展」毎日新聞北海道版2023年10月18日発行、『poroco』2023年10月20日発行、「絵画、立体など金魚に魅せられた作家が描く現実を超えた写実作品を」『ふりっぱー』11月号2023年10月24日発行

芸術の森事業部

主催事業

出品作品

No.	作品名	制作年	技法・素材	寸法(縦×横または高さ×幅×奥行cm)	所蔵者
1	百済	2004	アクリル絵具、風呂桶、エポキシ樹脂	11.0×φ22.0	作家蔵
2	春ノ桶	2020	アクリル絵具、木桶、超難黄変エポキシ樹脂	13.5×φ17.5	株式会社 BELEC
3	自己像	1993	自然木、英字新聞、酒瓶、吸殻、ホース等	150.0×45.0×21.0	作家蔵
4	Fishbone のための習作	1995	自然木、竹、紙、針金、コーヒー染め	130.0×24.0×10.0	作家蔵
5	サンマ	1995	深堀が食べたサンマ、ポリエステル樹脂	33.0×7.5×7.5	作家蔵
6	Fishbone 頭部	1995	自然木、竹、紙、針金、コーヒー染め	90.0×110.0×85.0	作家蔵
7	Fishbone「PROTECTOR」イメージスケッチ	1995	鉛筆、色鉛筆、紙	50.0×80.0	作家蔵
8	ZEBRA No.1	1999	アクリル塗料、ベニヤ板、角材	73.0×50.0×9.0	作家蔵
9	ZEBRA No.2	1999	アクリル塗料、ベニヤ板、角材	73.0×50.0×13.0	作家蔵
10	サバンナ	2000	アクリル絵具、ウレタン塗料、ベニヤ板	25.5×25.5×25.5	作家蔵
11	サバンナ	2000	アクリル絵具、ウレタン塗料、ベニヤ板、樹脂粘土	50.3×34.7×16.5	作家蔵
12	サバンナ	2000	アクリル絵具、ウレタン塗料、ベニヤ板、樹脂粘土	6.0×129.5×6.0	作家蔵
13	チョウツガイ のための習作スケッチ	2002	墨、スケッチブック	23.0×31.5×4.0	作家蔵
14	チョウツガイ の [井の元]	2002	ウレタン塗料、ラッカー、MDF 合板、蝶番	30.0×46.0×30.0	作家蔵
15	チョウツガイ の [平等院鳳凰堂 左廊]	2002	ウレタン塗料、ラッカー、MDF 合板、蝶番	65.0×69.0×45.0	作家蔵
16	チョウツガイ の [平等院鳳凰堂 尾廊]	2002	ウレタン塗料、ラッカー、MDF 合板、蝶番	110.0×60.0×50.0	作家蔵
17	泳げ！金魚！（部分）	2000	アクリル絵具、パネル、ゴザ	193.5×92.5	作家蔵
18	木金	2003～	アクリル絵具、木	6.3×10.5×5.0	作家蔵
19	木金	2003～	アクリル絵具、木	8.0×10.0×5.3	作家蔵
20	木金	2003～	アクリル絵具、木	8.0×10.0×5.3	作家蔵
21	木金	2003～	アクリル絵具、木	10.5×18.0×9.0	作家蔵
22	木金	2003～	アクリル絵具、木	5.0×10.0×5.5	作家蔵
23-34	金魚ブリック	2002	アクリル絵具、エポキシ樹脂	(小) 1.6×8.2×3.0 [7点] (大) 2.7×8.2×3.0 [5点]	作家蔵
35	金魚酒 初期	2003	アクリル絵具、一合枥、エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	作家蔵
36	金魚酒 銘なし	2003	アクリル絵具、木曾檜一合枥、エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	作家蔵
37	金魚酒 銘なし	2004	アクリル絵具、木曾檜一合枥、エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	作家蔵
38	金魚酒 銘なし	2005	アクリル絵具、木曾檜一合枥、エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	作家蔵
39	金魚酒 命名 桜田へ鶴鳴きわたる	2005	アクリル絵具、木曾檜一合枥、エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	作家蔵
40	金魚酒 銘なし	2006	アクリル絵具、木曾檜一合枥、エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	作家蔵
41	金魚酒 命名 雪月	2006	アクリル絵具、木曾檜一合枥、エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	作家蔵
42	金魚酒 銘なし	2007	アクリル絵具、木曾檜一合枥、エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	作家蔵
43	金魚酒 命名 うす花	2007	アクリル絵具、木曾檜一合枥、エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	湖香六根
44	金魚酒 銘なし	2008	アクリル絵具、木曾檜一合枥、エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	作家蔵
45	金魚酒 銘なし	2008	アクリル絵具、木曾檜一合枥、エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	作家蔵
46	金魚酒 銘なし	2009	アクリル絵具、木曾檜一合枥、超難黄変エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	作家蔵
47	金魚酒 命名 呼統	2010	アクリル絵具、木曾檜一合枥、超難黄変エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	作家蔵
48	金魚酒 命名 美津島	2010	アクリル絵具、木曾檜一合枥、超難黄変エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	個人蔵
49	金魚酒 命名 緋背魚	2010	アクリル絵具、木曾檜一合枥、超難黄変エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	個人蔵
50	金魚酒 命名 七葉	2011	アクリル絵具、木曾檜一合枥、超難黄変エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	個人蔵
51	金魚酒 命名 伽琳	2016	アクリル絵具、木曾檜一合枥、超難黄変エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	作家蔵
52	金魚酒 命名 炎丸	2016	アクリル絵具、木曾檜一合枥、超難黄変エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	個人蔵
53	金魚酒 命名 茶傘	2018	アクリル絵具、木曾檜一合枥、超難黄変エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	作家蔵
54	金魚酒 命名 長月	2019	アクリル絵具、木曾檜一合枥、超難黄変エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	作家蔵
55	金魚酒 命名 黒蛾	2020	アクリル絵具、木曾檜一合枥、超難黄変エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	個人蔵
56	金魚酒 命名 花穂	2021	アクリル絵具、木曾檜一合枥、超難黄変エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	作家蔵
57	金魚酒 命名 竹切	2022	アクリル絵具、木曾檜一合枥、超難黄変エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	作家蔵
58	金魚酒 命名 夕舟	2016	アクリル絵具、木曾檜一合枥、超難黄変エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	作家蔵
59	金魚酒 命名 朝霧	2018	アクリル絵具、木曾檜一合枥、超難黄変エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	個人蔵
60	金魚酒 命名 出雲なん	2019	アクリル絵具、木曾檜一合枥、超難黄変エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	作家蔵
61	金魚酒 命名 煌夏	2020	アクリル絵具、木曾檜一合枥、超難黄変エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	作家蔵
62	金魚酒 命名 黒花	2020	アクリル絵具、木曾檜一合枥、超難黄変エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	作家蔵
63	金魚酒 命名 霧松	2021	アクリル絵具、木曾檜一合枥、超難黄変エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	作家蔵
64	金魚酒 命名 穂貫	2021	アクリル絵具、木曾檜一合枥、超難黄変エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	作家蔵
65	金魚酒 命名 宵雪	2021	アクリル絵具、木曾檜一合枥、超難黄変エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	作家蔵
66	金魚酒 命名 鈴夏	2021	アクリル絵具、木曾檜一合枥、超難黄変エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	個人蔵
67	金魚酒 命名 茶空	2021	アクリル絵具、木曾檜一合枥、超難黄変エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	個人蔵
68	金魚酒 命名 氷松	2022	アクリル絵具、木曾檜一合枥、超難黄変エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	個人蔵
69	金魚酒 命名 茶花	2023	アクリル絵具、木曾檜一合枥、超難黄変エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	作家蔵
70	金魚酒 命名 月舟	2023	アクリル絵具、木曾檜一合枥、超難黄変エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	作家蔵
71	金魚酒 命名 桂波ゆ	2023	アクリル絵具、木曾檜一合枥、超難黄変エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	作家蔵
72	金魚酒 命名 双鶴	2023	アクリル絵具、木曾檜一合枥、超難黄変エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	作家蔵
73	金魚酒 命名 雪夜	2023	アクリル絵具、木曾檜一合枥、超難黄変エポキシ樹脂	5.5×8.5×8.5	作家蔵
74	加羅	2004	アクリル絵具、五合枥、エポキシ樹脂	7.6×14.0×14.0	作家蔵
75	雪花	2020	アクリル絵具、岩絵具、木桶、超難黄変エポキシ樹脂、樹脂粘土、ガラスビーズ	24.0×35.0×35.0	作家蔵
76	滯台	2018	アクリル絵具、超難黄変エポキシ樹脂、タイル、蛇口、パイプ等	90.0×50.0×40.0	作家蔵
77	初出荷 出目金	2009	アクリル絵具、超難黄変エポキシ樹脂	15.0×37.0×33.0	作家蔵
78	名作と駄作の欠片	2005～	瓶、今まで描いた絵具の残りカス		作家蔵
79	緋風	2021	アクリル絵具、コンクリート、超難黄変エポキシ樹脂	5.4×49.0×49.0	作家蔵
80	真魚	2018	アクリル絵具、まな板、超難黄変エポキシ樹脂	3.0×24.8×47.2	作家蔵
81	美愛	2011	アクリル絵具、寿司桶、超難黄変エポキシ樹脂	8.5×φ27.5	医療法人社団博誠会
82	金缶 朝日デメ金	2014	2014年12月15日午後5時51分頃六本木7丁目パークینگ向かって左の歩道脇の側溝にて拾いし空缶に超難黄変エポキシ樹脂とアクリル絵具	44.0×22.0×5.5	作家蔵
83	金缶 セブン丹頂	2014	(記憶) 2010年頃アトリエに向かう道の途中にて拾いし空缶に超難黄変エポキシ樹脂とアクリル絵具	44.0×22.0×5.5	作家蔵

No.	作品名	制作年	技法・素材	寸法(縦×横または高さ×幅×奥行cm)	所蔵者
84	金缶 茶金サイダー	2014	2013年9月半ばアトリエに向かう途中、笹山バス停近くにて拾いし空缶に超難黄変エポキシ樹脂とアクリル絵具	44.0×22.0×5.5	作家蔵
85	金缶 コーヒー金	2014	(記憶) 2013年頃夜のウォーキング中に県道109号線上の側溝にて拾いし空缶に超難黄変エポキシ樹脂とアクリル絵具	44.0×22.0×5.5	作家蔵
86	金缶 オールフリー金	2014	(記憶) 2013年4月頃夜のウォーキング中に県道109号線上の側溝にて拾いし空缶に超難黄変エポキシ樹脂とアクリル絵具	44.0×22.0×5.5	作家蔵
87	金缶 レッドブル金	2014	(記憶) 2014年頃夜のウォーキング中に国道16号線の妙福寺前信号の近くの歩道にて拾いし空缶に超難黄変エポキシ樹脂とアクリル絵具	44.0×22.0×5.5	作家蔵
88	金缶 ジョージア	2008	アクリル絵具、2008年に拾った空缶、ラッカー	38.0×31.0×5.8	作家蔵
89	金缶 カフェオレ	2008	ジョギング中に拾ったカフェオレの空缶にラッカー、アクリル絵具	41.0×32.0×3.0	作家蔵
90	金缶 炭焼き	2008	ジョギング中に拾いし空缶にラッカーとアクリル絵具	44.0×31.7×3.5	作家蔵
91-100	DEATH NOTE	2006～	水彩絵具、鉛筆、手帳、スケッチブック、ノート等	[10点]	作家蔵
101	作出フィクション 命名 白姫梟	2006	アクリル絵具、アクリル、エポキシ樹脂	27.0×27.0×5.0	作家蔵
102	作出フィクション 命名 鶏頭オランダ	2006	アクリル絵具、アクリル、エポキシ樹脂	27.0×27.0×5.0	作家蔵
103	白雨	2019	アクリル絵具、墨、桐材、超難黄変エポキシ樹脂	90.0×40.0×7.5	作家蔵
104	斑雲	2019	アクリル絵具、墨、桐材、超難黄変エポキシ樹脂	90.0×40.0×7.5	作家蔵
105	夢見川	2022	アクリル絵具、鉛筆、桐材、超難黄変エポキシ樹脂	91.5×49.5	作家蔵
106	紫雨	2021	アクリル絵具、ブラチナ箔、木板、超難黄変エポキシ樹脂	92.0×25.5×11.0	作家蔵
107	花露	2019	アクリル絵具、木板、超難黄変エポキシ樹脂	60.0×18.0×6.5	作家蔵
108	REDI	2019	アクリル絵具、木板、超難黄変エポキシ樹脂	50.5×14.2×5.0	作家蔵
109	黄瀬	2021	アクリル絵具、パネル、和紙、アルミ枠	180.0×75.0	作家蔵
110	月窓	2021	アクリル絵具、パネル、和紙、アルミ枠	180.0×75.0	作家蔵
111	緋霧	2021	アクリル絵具、パネル、和紙、アルミ枠	180.0×75.0	作家蔵
112	大渦	2010	アクリル絵具、紙	242.0×121.0	作家蔵
113	大蘇我	2010	アクリル絵具、紙	242.0×121.0	作家蔵
114	水籠	2022	アクリル絵具、パネル、紙	182.0×45.0×3.5	作家蔵
115	紫空	2022	アクリル絵具、パネル、紙	182.0×45.0×3.5	作家蔵
116	麗尾動 をちみづ	2009	アクリル絵具、変形木板	72.5×49.0	作家蔵
117	麗尾動 ありみづ	2010	アクリル絵具、変形木板	60.0×51.5	作家蔵
118	メチレンブルーの海	2013	映像 (13分12秒)		作家蔵
119	Skin - R1	2010	アクリル絵具、キャンパス	91.0×116.6	作家蔵
120	Skin - W1	2010	アクリル絵具、キャンパス	91.0×116.6	作家蔵
121	巴	2021	アクリル絵具、銀箔、古い木桶の蓋、超難黄変エポキシ樹脂	φ39.8×3.5	作家蔵
122	義仲	2021	アクリル絵具、銀箔、古い木桶の蓋、超難黄変エポキシ樹脂	φ39.8×3.5	作家蔵
123	銀河ノ雪	2022	アクリル絵具、古い木桶の蓋、超難黄変エポキシ樹脂	φ30.0×5.5	作家蔵
124	浮橋	2022	アクリル絵具、M3 パネル、超難黄変エポキシ樹脂	27.3×16.0	作家蔵
125	鱗象 SNOO	2019～2020	アクリル絵具、木板、超難黄変エポキシ樹脂	12.0×8.8×3.6	作家蔵
126	鱗象 NONA	2019～2020	アクリル絵具、木板、超難黄変エポキシ樹脂	16.0×13.5×4.3	作家蔵
127	鱗象 EA	2019～2020	アクリル絵具、木板、超難黄変エポキシ樹脂	23.0×20.0×4.4	作家蔵
128	鱗象 SACLIS	2019～2020	アクリル絵具、木板、超難黄変エポキシ樹脂	23.3×19.8×4.2	作家蔵
129	鱗象 MUHAL	2019～2020	アクリル絵具、木板、超難黄変エポキシ樹脂	15.2×20.0×4.4	作家蔵
130	鱗象 YWEK	2019～2020	アクリル絵具、木板、超難黄変エポキシ樹脂	13.6×8.0×4.8	作家蔵
131	鱗象 LUI	2019～2020	アクリル絵具、木板、超難黄変エポキシ樹脂	11.7×8.6×2.2	作家蔵
132	鱗象 CUSTONA	2019～2020	アクリル絵具、木板、超難黄変エポキシ樹脂	10.0×8.8×6.0	作家蔵
133	鱗象 AQUI	2019～2020	アクリル絵具、木板、超難黄変エポキシ樹脂	13.5×9.3×5.0	作家蔵
134	鱗象 MACHIKO	2019～2020	アクリル絵具、木板、超難黄変エポキシ樹脂	18.7×20.0×4.2	作家蔵
135	鱗象 VENETOS	2019～2020	アクリル絵具、木板、超難黄変エポキシ樹脂	11.2×9.0×3.2	作家蔵
136	鱗象 VATORUS	2019～2020	アクリル絵具、木板、超難黄変エポキシ樹脂	10.7×9.0×3.5	作家蔵
137	鱗象 AVISH	2020	アクリル絵具、木板、超難黄変エポキシ樹脂	13.0×11.0×5.2	作家蔵
138	鱗象 BASCELO	2020	アクリル絵具、木板、超難黄変エポキシ樹脂	14.5×8.0×3.7	作家蔵
139	鱗象 PEKTAN	2020	アクリル絵具、木板、超難黄変エポキシ樹脂	15.3×8.3×4.2	作家蔵
140	鱗象 DARKAN	2020	アクリル絵具、木板、超難黄変エポキシ樹脂	12.5×12.5×4.5	作家蔵
141	鱗象 DOSSE	2020	アクリル絵具、木板、超難黄変エポキシ樹脂	14.0×8.0×4.5	作家蔵
142	鱗象 PARADA	2020	アクリル絵具、木板、超難黄変エポキシ樹脂	11.5×5.5×4.5	作家蔵
143	鱗象 TARIL	2020	アクリル絵具、木板、超難黄変エポキシ樹脂	14.3×9.3×5.0	作家蔵
144	鱗象 MIGUELUS	2020	アクリル絵具、木板、超難黄変エポキシ樹脂	7.5×6.3×7.5	作家蔵
145	鱗象 CHROMNUS	2020	アクリル絵具、木板、超難黄変エポキシ樹脂	12.0×6.8×2.7	作家蔵
146	鱗象 IDAS	2019	アクリル絵具、木板、超難黄変エポキシ樹脂	60.5×13.0×4.5	作家蔵
147	しめじ丹頂	2005	アクリル絵具、エポキシ樹脂、ベルベット、綿	3.0×11.0×8.0	作家蔵
148	納豆東錦	2005	アクリル絵具、エポキシ樹脂、ベルベット、綿	3.0×8.0×8.0	作家蔵
149	カレールー和金	2005	アクリル絵具、エポキシ樹脂、ベルベット、綿	2.2×8.0×2.2	作家蔵
150	ココナッツ出目サブレ	2005	深堀が食べたココナッツサブレの器を型に使用、エポキシ樹脂、アクリル絵具、木板	2.8×21.2×7.0	作家蔵
151	尾須志勲	2022	日本橋 江戸前館「蛇の市本店」で使用している寿司下駄、超難黄変エポキシ樹脂、アクリル絵具	4.0×24.0×14.5	個人蔵
152	日光	2010	日光のお土産、超難黄変エポキシ樹脂、アクリル絵具、タイル台	11.5×6.0×5.0	作家蔵
153	ボンボンズ デメボン スキャボン	2006	コットン、ベルベット、綿、アクリル絵具	180.0×60.0×35.0 114.0×83.0×40.0	作家蔵
154	花嫁さえも	2016	義母の嫁入り道具だった桐箆笥、ミクストメディア	200.0×115.0×40.0	作家蔵
155	雨花	2022	アクリル絵具、番傘、超難黄変エポキシ樹脂	69.0×90.0×90.0	作家蔵
156	秋敷	2020	アクリル絵具、木桶、超難黄変エポキシ樹脂	10.5×φ41.5	個人蔵
157	晴天の鶴	2018	アクリル絵具、深堀が使用していた青いプラスチックのたらい、タモ、超難黄変エポキシ樹脂	36.0×117.0×45.0	作家蔵
158	方舟	2009	アクリル絵具、骨董机、超難黄変エポキシ樹脂	29.0×60.0×38.0	作家蔵
159	玄	2006	アクリル絵具、漆器、エポキシ樹脂、染料	10.8×φ21.2	作家蔵
160	ハーフ・ユニバース	2018	アクリル絵具、超難黄変エポキシ樹脂、木(台座)	21.0×24.1×17.0	作家蔵
161	ララ金魚	2020	アクリル絵具、古桶、超難黄変エポキシ樹脂	28.0×φ47.5	作家蔵

芸術の森事業部
主催事業

No.	作品名	制作年	技法・素材	寸法(縦×横または 高さ×幅×奥行cm)	所蔵者
162	ママ	2021	アクリル絵具、難黄変エポキシ樹脂、角材、板、お椀	13.0×124.8×64.7 [2点]	作家蔵
163	泉深花	2007	アクリル絵具、パネル、綿布	120.0×400.0	作家蔵
164	露草	2019	アクリル絵具、屏風	173.0×171.0	作家蔵
165-264	金魚書	2004～	墨、水彩絵具、半紙	33.3×24.3 [100枚組]	作家蔵
265	天極ノ緋魚	2009	コーヒー染め、金箔、自然木、竹、紙、針金	全長約500	作家蔵
266	白澄 命名 空密	2011	アクリル絵具、パネル、紙、角材、石粉粘土、水金箔等	256.0×85.5	作家蔵
267	韓雪	2009	アクリル絵具、パネル、紙、角材、石粉粘土、金箔等	195.5×106.0	作家蔵
268	雪守	2009	アクリル絵具、パネル、紙、角材、石粉粘土、金箔等	131.5×192.5	作家蔵
269	鏡	2021	アクリル絵具、鏡、超難黄変エポキシ樹脂	65.0×35.0×7.5	作家蔵
270	お桃乳	2009	アクリル絵具、パネル、和紙	70.0×56.5	作家蔵
271	ドローイング	c.2005	アクリル絵具、パネル、和紙	79.0×20.5	作家蔵
272	ドローイング	c.2005	アクリル絵具、パネル、和紙	79.0×20.5	作家蔵
273	ドローイング	2015	アクリル絵具、キャンバス、綿布	73.0×53.0	作家蔵
274	ドローイング	2015	アクリル絵具、キャンバス	60.5×60.7	作家蔵
275	ドローイング	2015	アクリル絵具、パネル	53.0×41.0	作家蔵
276	ドローイング	c.2018	アクリル絵具、キャンバス、超難黄変エポキシ樹脂	21.2×15.0	作家蔵
277	ドローイング	c.2018	アクリル絵具、キャンバス、超難黄変エポキシ樹脂	21.2×15.0	作家蔵
278	ドローイング	2023	アクリル絵具、キャンバス	73.0×53.0	作家蔵
279	ドローイング	2023	アクリル絵具、キャンバス	73.0×53.0	作家蔵
280	ドローイング	2023	水彩絵具、水彩紙		作家蔵
281	ドローイング	2023	水彩絵具、水彩紙		作家蔵
282	ドローイング	2023	水彩絵具、水彩紙		作家蔵
283	ドローイング	2023	水彩絵具、水彩紙		作家蔵
284	ドローイング	2023	水彩絵具、水彩紙		作家蔵
285	ドローイング	2023	水彩絵具、水彩紙		作家蔵
286	ドローイング	2023	水彩絵具、水彩紙		作家蔵
287	ドローイング	2023	水彩絵具、水彩紙		作家蔵
288	ドローイング	2023	水彩絵具、水彩紙		作家蔵
289	ドローイング	2023	水彩絵具、水彩紙		作家蔵
290	ドローイング	2023	水彩絵具、水彩紙		作家蔵
291	死せる君影	2023	アクリル絵具、水彩絵具、色鉛筆、パネル、和紙、角材、石粉粘土、ジュスモナイト、純金箔、香料等	338.0×195.0×22.0	作家蔵
292	方丈ノ夢	2023	畳、超難黄変エポキシ樹脂、アクリル絵具、角材、キャストター、電話機、蚊やり器、円卓、座布団、陶器、桶、団扇、灰皿等	65.0×255.0×255.0	作家蔵

④札幌国際芸術祭2024

明和電機ナンセンスマシン展 in 札幌 新規

札幌国際芸術祭2024の会場の一つとして芸術ユニット「明和電機」の単独展を開催。1993年の創立以来の「ナンセンスマシン」を一堂に集め、プレゼンテーション自体をアートにしてきた「明和電機」活動の軌跡を紹介した。



出品点数：137点

期 日：令和5年12月16日（土）

～令和6年3月3日（日）63日間

会 場：札幌芸術の森美術館

主 催：札幌芸術の森美術館（札幌市芸術文化財団）、
札幌国際芸術祭実行委員会、札幌市

特別協力：札幌テレビ放送株式会社

入場料：個別鑑賞券 一般、市民・道民 1,500円、
高校・大学生 800円、中学生以下 無料
パスポート券 一般2,700円、市民・道民
2,000円、高校・大学生 1,200円、中学生以下
無料

入場者数：16,803人

関連事業：(1) 製品説明会 & ミニライブ

期 日：①12月16日（土） ②12月17日（日）
③1月20日（土） ④1月21日（日）
⑤2月10日（土）
⑥2月11日（日・祝）
⑦3月2日（土） ⑧3月3日（日）

会 場：札幌芸術の森美術館 展示室内

参加者数：①99人 ②175人 ③460人
④495人 ⑤620人 ⑥649人
⑦710人 ⑧733人

(2) サイン会

期 日：①12月16日（土） ②12月17日（日）
③1月20日（土） ④1月21日（日）
⑤2月10日（土）
⑥2月11日（日・祝）
⑦3月2日（土） ⑧3月3日（日）

会 場：工芸館

参加者数：①44人 ②55人 ③146人 ④130人
⑤188人 ⑥163人 ⑦228人 ⑧220人

(3) オタマトーンが弾けるワークショップ

期 日：①12月16日（土） ②1月20日（土）
③2月10日（土） ④3月2日（土）

会 場：ワークショップルーム

参加者数：①18人 ②20人 ③19人 ④20人

(4) ゴムベース工作ワークショップ

期 日：①12月17日（日） ②1月21日（日）
③2月11日（日・祝）
④3月3日（日）

会 場：ワークショップルーム

参加者数：①20人 ②20人 ③19人 ④21人

関連記事：「美術館博物館一覧表」朝日新聞夕刊2023年
12月5日発行、「ユニークなマシン110点
札幌芸術の森 明和電機展開幕」北海道新聞
2023年12月17日発行、「6年ぶり 札幌国際
芸術祭 ユニーク機械のアート展」札幌テレ
ビ放送 news every.サタデー 2024年1月20
日、JCOM（札幌市内）ジモトトピックス・
プラス 2024年2月12日～2月16日、「ナンセ
ンスマシン展 来場者1万人を達成」札幌
テレビ放送 STV ストレイトニュース2024年
2月16日、『ママじゃらん北海道2023-2024
秋冬』2024年9月15日発行、『月刊MOE』
2024年1月2日発行、『poroco』2月号2024
年1月20日発行、『札幌国際芸術祭ってなに？』
アートに疎い私が、広報担当者に“押しポイ
ント”を聞いてみた【5問5答】WEBマ
ガジン Sitakke、「道新デジタル 10区スペ
シャル」(WEB)、「ミュージアムインフォーメ
ーション」『アルテピア会報83号』2023年9月
発行

芸術の森事業部

主催事業

出品作品 No.	作品名	制作年	寸法（縦×横または高さ×幅×奥行 cm）
学生時代			
1	ロボティ	1989	A：78.0×22.0×40.0、B：4.0×29.0×40.0
2	握りやすい真鍮のオブジェ	1988	3.0×14.0×44.0
3	真鍮のびっくり箱	1988	1.0×9.0×9.0
4	機械のエイ	1989	3.0×9.0×7.0
5	機械のビスタチオ	1988	16.0×12.0×12.0
6	回路の中の生物 犬	1990	9.0×25.0×25.0
7	回路の中の生物 CG	1990	38.0×54.0
8	回路の中の生物 鳥	1990	40.4×40.4×10.0
9	妊婦型ロボット	1990	210.0×150.0×86.0
10	弓魚 1 号	1992	52.5×49.7×4.8
11	金魚のフン	1992	
12	バチモク	1992	
13	肺魚	1992	22.9×26.5×4.5
14	魚打棒	1992	49.5×10.7×7.9
15	オタクギョ タク	1992	
16	トロノーム	1993	182.0×363.0×150.0
NAKI シリーズ			
17	魚立琴	1994	162.0×43.0×43.0
18	ハンマーヘッド	1998	75.0×49.0×20.0
19	GM ハリセンボンブ	2015	93.5×12.3×15.7
20	GM コイビート	1994	18.0×65.4×6.0
21	魚コード	1994	7.6×101.0×5.0
22	ウオノメ	1994	6.8×18.9×6.8
23	金魚のフン	1992	21.0×24.3×1.4
24	GM 肺魚	1992	22.9×26.5×4.5
25	イクラホウ	1995	180.0×21.0×33.0
26	GM ドスコイ	1994	15.0×49.0×11.0
27	グラスカーブ	1998	18.9×53.4×22.0
28	GM 放電魚	1994	57.0×40.0×6.0
29	リングリン	1994	25.4×15.2×15.2
30	GM 魚打棒	1994	38.0×9.0×6.0
31	オタクギョ タク	1995	21.4×22.0×2.3
32	GM バチモク	1993	65.0×49.0×11.0
33	雷来剣	1997	145.6×25.8×12.0
34	GM タコニワ	1995	38.0×25.0×25.0
35	サバオ	1995	32.4×14.0×16.6
36	GM 魚立琴	1998	98.0×36.0×36.0
37	GM ウケテル	1998	73.0×30.0×30.0
38	魚型ボタン	1997	2.7×2.7×1.0
39	コイブミ	1996	22.0×16.0
40	GM 聖魚	1994	23.0×37.0×30.0
41	弓魚 2 号	1993	37.2×37.3×17.2
42	魚器図鑑	1997	21.6×15.5×2.2
43	弓魚 3 号 カブラヤ	1994	160.5×139.0×31.0
44	タコニワ	1995	210.0×120.0×120.0
45	ドスコイ	1996	43.2×91.5×129.5
46	グラフィッシュ	1994	59.5×84.5 [5 点]
47	弓魚ドローイング		89.5×149.5
48	ウケテル	1993	120.0×90.0×90.0
49	飛翔鯉	2017	
50	NAKI ジオラマ		
EDELWEISS シリーズ			
51	末京灯	2007	35.0×15.0×15.0 [6 点]
52	プランター	2016	250.0×90.0×90.0
53	ベルチェフフラワー	2023	38.0×10.0×10.0 [3 点]
54	ボイスプリントネックレス	2009	60.0×14.0×1.0
55	バルスシュル	2009	19.0×6.5×6.5
56	スノー・リング	2016	8.0×4.0×8.0
57	モールメーター	2016	14.0×10.0×7.0
58	プレエーデル	1999	6.5×6.5×1.5
59	歌う櫛		4.5×14.0×1.0
60	ロマンスグラス	2006	13.0×13.0×2.0
61	ヘアメータ	2000	12.0×6.0×1.4
62	モールメーター	2016	7.0×8.0×7.0
63	オセロスコープ	2009	14.0×7.0×5.0
64	ブラッドリング	2007	3.0×2.0×2.0
65	マウチュライター	2009	13.0×29.0×3.0
66	BOKU 人形（ハミングコーム）		32.0×48.0×26.0
67	BOKU 人形（リンゴ）		64.0×16.0×16.0
68	BOKU 人形（バク）	2015	28.0×38.0×40.0
69	BOKU 人形（プードルズヘッド）		36.0×25.0×25.0
70	末京ジオラマ		
71	棘のある花	2018	
72	ハニーハンガー	2002	37.0×40.0×8.5
73	末京銃	2000	360.0×106.0×139.0
74	末京オイル	2000	6.0×1.2×1.2 [36点]

No.	作品名	制作年	寸法（縦×横または高さ×幅×奥行cm）
75	ニュートン銃	1998	21.0×105.0×14.0
76	サバオウォール	2016	401.5×442.5×18.0
77	フラワーサバオ	2000	30.5×30.5×7.0
78	ムスタング	2010	62.5×16.0×12.0
79	ブードルズヘッド	2000	78.0×126.0×76.0
80	スベルマアーマー	2000	40.0×2.6×3.0
81	泣羊	2014	55.0×20.0×45.0
82	バクオルゴール	2006	18.0×10.0×6.0
83	泣羊時計	2016	18.0×10.0×3.0
84	エーデルワイスプログラム		18.0×12.8×1.7 [15点]
85	BOKU 人形パネル（ハミングコーム）	2016	
86	BOKU 人形パネル（リング）	2016	
87	BOKU 人形パネル（バク）	2016	
88	BOKU 人形パネル（ブードルズヘッド）	2016	

TSUKUBA シリーズ

89	バチモク	1993	82.2×168.0×16.5
90	コイビート	1993	24.0×113.0×22.3
91	オクトパス	1996	120.0×44.8×30.0
92	タラッター	1993	39.0×10.0×17.0（足）/41.0×7.5×4.0（手）
93	ボイスビブラーター	1994	15.0×18.0×9.0
94	ギターラ	1994	253.0×235.0×190.0
95	バンチくんレンダちゃん	1994	24.0×11.0×12.0 [2点]
96	メイワくん	1995	57.0×43.0×10.0（兄・正道）/ 56.0×43.0×10.0（弟・信道）
97	音源Ⅰ	1995	47.5×41.5×13.0（シンバル）/45.0×31.0×18.0（バスドラム）/45.0×31.0×18.0（その他）
98	ゴムベース	1993	8.0×60.0×4.0
99	ELTⅡ	2011	180.0×180.0×29.8
100	マリнка	2001	262.0×82.0×73.0 [2点]
101	音源Ⅲ	2001	153.0×42.4×16.2
102	フジベース	2013	180.0×73.0×90.0
103	メイワロボ	2021	170.0×44.0×44.0 [3点]
104	ピアメカ	2011	120.0×60.0×60.0
105	バンチくんレンダちゃん	1994	24.0×11.0×12.0
106	トントんくん	2005	20.0×26.0×8.0

VOICE MECHANICS シリーズ

107	サバオ	1995	32.4×14.0×16.5
108	サバオマスク		
109	パウガン	2013	90.0×20.0×30.0
110	セーモンズ	2014	185.0×75.0×75.0
111	セーモンズⅡ	2016	175.0×74.0×74.0
112	ワッハゴーゴ	2009	185.0×75.0×75.0
113	オタマトーンジャンボ	2010	86.0×25.0×24.0
114	声帯の歴史	2002-2003	140.5×45.3×10.2
115	ワッハゴーゴ ドローイング	2009	172.1×82.3
116	サバオ スケッチ		29.7×21.0 [3点]
117	パウガン スケッチ		29.7×21.0 [4点]
118	セーモンズ スケッチ		29.7×21.0 [5点]
119	ワッハゴーゴ スケッチ	2008-2009	29.7×21.0 [6点]
120	オタマトーンジャンボ スケッチ	2008-2009	29.7×21.0 [6点]

TOY シリーズ

121	トマタン	2015	78.0×50.0×38.0
122	電動ノックマンジャンボ	2021	35.3×19.2×47.6
123	電動チリリンジャンボ	2021	38.3×15.0×31.1
124	電動チャンジャンボ	2021	26.6×20.0×55.0
125	オタマトゥーン	2023	

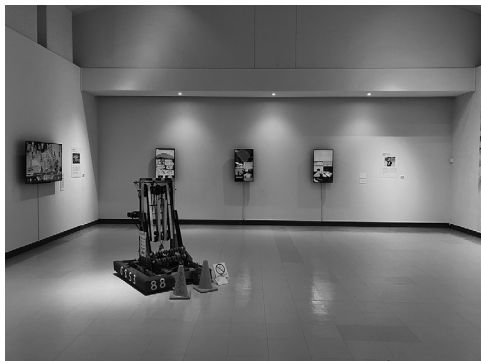
ジャンボトイ@工芸館

126	ベロミン	2014	70.0×40.0×35.0
127	ベロミンジャンボ	2014	40.0×63.0×115.0
128	スシビートジャンボ	2021	32.5×16.0×15.8
129	パウガン	2014	
130	メカパウガン	2020	
131	オタマトーンジャンボ	2010	86.0×25.0×24.0
132	電動ボロロンジャンボ	2020	
133	電動チャンジャンボ	2020	
134	電動ノックマンジャンボ	2020	
135	電動チリリンジャンボ	2020	
136	ポリゴン明和くん	2018	
137	オタマトゥーンデカ		86.0×25.0×24.0

主催事業

新規

参加者数：85人



出品者

作品・資料名

備考

LAUSBUB
LAUSBUB
LAUSBUB

Telefon
The Catcher in the Dai -Radio Session-
Michi-tono-Sogu
文化庁メディアアート史年表

「FIRST® Robotics Competition」
 ハワイ予選大会（2023年）出場ロボット
 ミュージックビデオ（4分52秒）
 ミュージックビデオ（5分42秒）
 ミュージックビデオ（4分33秒）

⑥札幌芸術の森美術館コレクション選

マスカレード 踊る！仮面の謝肉祭と、
霊と共に生きる部族たち

新規

札幌芸術の森美術館所蔵品の公開を目的とし、工芸館を会場に開催した。竹岡羊子（1931ー）のカーニバルをモチーフとした大型絵画6点と、アフリカ部族の儀式用仮面8点を展示し、「変装」「信仰」という「仮面」の多義性を明らかにした。

出品点数：16点

期 日：令和5年7月15日（土）～9月18日（月・祝）
66日間

会 場：工芸館

主 催：札幌芸術の森美術館（札幌市芸術文化財団）

入場料：無料

入場者数：38,286人

関連記事：「美術館・博物館」朝日新聞夕刊2023年7月
25日発行



出品作品

No.	作家名	作品名	制作年	技法・素材	寸法（縦×横または高さ×幅×奥行cm）
1	竹岡羊子	華に寄せる想い	1991年	油彩、キャンヴァス	193.9×258.0
2	竹岡羊子	ピアノ、（ア・ン）	1995年	油彩、キャンヴァス	193.9×258.0
3	竹岡羊子	“まつり”に見る歓喜と祈りの“かたち”	2012年	油彩、キャンヴァス	193.9×258.0
4	竹岡羊子	ヴェネツィアの光と影	2014年	油彩、キャンヴァス	193.9×258.0
5	竹岡羊子	“祈りのかたち” Niceはいま…	2017年	油彩、キャンヴァス	193.9×258.0
6	竹岡羊子	微風・サンマルコ（ヴェネツィア）	2003年	油彩、キャンヴァス	227.3×181.8
7	竹岡羊子	Maniaの季節・カナル（Venezia）	2008年	油彩、キャンヴァス	227.3×181.8
8	竹岡羊子	佇む朱	2015年	油彩、キャンヴァス	227.3×181.8
9		ドゴン族またはバンバラ族の仮面	不詳	木	34.0×18.0×15.0
10		ブヌ族またはルンボ族の仮面	不詳	木、白陶土	33.0×19.0×10.5
11		ブヌ族またはルンボ族の仮面 “オキュイ”	不詳	木、白陶土	35.0×20.0×10.0
12		ソンゲ族の仮面 “キフェベ”	不詳	木、彩色、繊維（植物性）	72.0×26.0×17.5
13		ソンゲ族の仮面 “キフェベ”	不詳	木	61.0×30.0×28.0
14		ソンゲ族の仮面 “キフェベ”	不詳	木、白陶土、彩色	42.0×24.0×20.0
15		マコンデ族のヘルメット型仮面	不詳	木	24.0×20.5×28.0
16		マコンデ族のヘルメット型仮面	不詳	木	22.5×19.0×27.0

芸術の森事業部

主催事業

⑦南にモンパルナス vol.2 ガパージュ 隙間のページ **新規**

札幌市南区が区政50年を機に企画した「ミナミナク・アートプロジェクト」の一環として開催。南区在住やゆかりのある現代美術家、工芸家らのグループ「南にモンパルナス」を紹介した。タイトルは英語の gap（隙間に）と page（記されたもの）を合わせた当グループによって生み出された造語。

期 日：令和6年3月16日（土）、17日（日）、
23日（土）、24日（日）、30日（土）

会 場：工芸館

主 催：札幌市南区、札幌芸術の森美術館（札幌市芸術文化財団）

出品作家：「南にモンパルナス」（浅井憲一、岩本裕規、
岩本由希、上杉高雅、風間雄飛、神尾優佳、
河口真哉、河口真由美、小林大賀、小林龍一、
柴田智之、清水宏晃、孫田敏、長谷川史織、
畑江俊明、松崎祐哉、水戸麻記子、山口大樹）

入場料：無料

入場者数：1,394人

関連事業：(1) Paint Vision－芸術の森大会

期 日：3月16日（土）13:00～16:00

会 場：工芸館

講 師：松崎祐哉

(2) ガパージュモニュメント公開制作「森の
オーケストラ」

期 日：①3月17日（日）10:00～16:00

②3月23日（土）13:00～16:00

会 場：工芸館

(3) 木工・陶芸・ニコクラフトワークショッ
プ

期 日：①3月17日（日）10:00～16:00

②3月23日（土）10:00～16:00

会 場：工芸館

講 師：山口大樹、神尾優佳、岩本裕規、
岩本由希

(4) こっばちよすプロジェクト

期 日：3月23日（土）10:00～16:00

会 場：工芸館

講 師：小原恵

(5) Atelier 柴田山公演「小さな幸せ」

期 日：3月24日（日）14:00～14:30

会 場：工芸館

(6) トークセッション「南区アーティストダ
イアローグ vol.2」

期 日：3月30日（土）14:00～16:00

会 場：工芸館

関連記事：「展覧会 ガパージュ 隙間のページ 札幌・
南区の工芸家・画家が集結」北海道新聞2024
年3月23日発行

2 野外美術館

① ボランティアによる作品解説

研修を積んだボランティアスタッフによる一般来館者への作品解説サービスを行った。

期 日：令和5年4月29日(土・祝)～11月3日(金・祝)

会 場：札幌芸術の森野外美術館

参加者数：450人

解説スタッフ：27人

② 彫刻鑑賞ノート、野外美術館シールマップ

札幌芸術の森野外美術館の鑑賞の手引となる小冊子を販売。

期 日：通年

会 場：札幌芸術の森野外美術館 発券所、札幌芸術の森美術館 ミュージアムショップ

販売数：彫刻鑑賞ノート…45冊

野外美術館シールマップ…141冊

(令和6年3月31日現在)

③ 第6回 Wan Wan フェスティバル

愛犬とその家族が共に参加できるイベント、犬の大運動会をペット専門学校などを運営する第一ペット商事と共同で開催した。

期 日：令和5年10月1日(日)

会 場：札幌芸術の森美術館 前庭

主 催：第一ペット商事株式会社、札幌芸術の森美術館(札幌市芸術文化財団)

参加者数：80人(犬35頭)

3 教育普及事業

① 佐藤忠良記念子どもアトリエワークショップ

事前予約、または予約なしで創作体験できるプログラムほか、子供向けのワークショップを開催した。

[ワークショップ]

(1) ねんどで彫刻

スタッフがつかず、3色から選べる粘土で自由に彫刻制作ができる。テイクアウトとしても販売した。

期 日：通年

会 場：佐藤忠良記念子どもアトリエ

参加料：400円

参加者数：423人

(2) お絵かき相談室

参加者が画材を持ち込み、スタッフに相談しながら制作を行った。

期 日：令和5年6月10日(土)計1日間、1回

会 場：佐藤忠良記念子どもアトリエ

講 師：佐藤忠良記念子どもアトリエスタッフ

参加料：500円

参加者数：2人

(3) 岩えのぐで彩色! クリームソーダ

岩えのぐとにかわを自身で混ぜて絵の具を作り、日本画の技法を学びながら作品制作を行った。

期 日：令和5年8月1日(火)～4日(金)、8日(火)、9日(水)計6日間、12回

会 場：佐藤忠良記念子どもアトリエ

講 師：佐藤忠良記念子どもアトリエスタッフ

参加料：1,800円

参加者数：45人

(4) なまえのないめいし

シールやカードの入ったキットで文字を使わず自由に名刺を作り、任意で掲示して他の参加者の作品と交換した。

期 日：令和5年7月22日(土)、23日(日)、29日(土)、30日(日)、8月5日(土)、6日(日)、11日(金・祝)～20日(日)計16日間、16回

会 場：佐藤忠良記念子どもアトリエ

講 師：佐藤忠良記念子どもアトリエスタッフ

参加料：100円

参加者数：133人

芸術の森事業部

主催事業

(5) ちびっこ油絵

重厚感のある表現ができる油絵の具で、自由に作品を制作するワークショップを開催した。毎年人気のあるワークショップのため、2月に追加開催を行った。

期 日：令和5年12月23日（土）、24日（日）、
令和6年1月6日（土）～8日（月・祝）、
13日（土）、14日（日）、20日（土）、
21日（日）、2月10日（土）～12日（月・休）
計12日間、24回

会 場：佐藤忠良記念子どもアトリエ

講 師：佐藤忠良記念子どもアトリエスタッフ

参加料：1,800円

参加者数：84人



②子どもの文化芸術体験事業

ハロー！ミュージアム

市内の小学校5年生児童を対象に、鑑賞活動及び表現活動の楽しさを体験する5つのプログラムを実施。活動前に各学校の担当教員を対象にコース説明会を実施し、各コースの会場において事業内容及び事前学習に関する説明と、活動場所の下見・見学案内を行った。

期 日：令和5年5月17日（水）
～令和6年3月1日（金）

会 場：札幌芸術の森美術館、野外美術館、佐藤忠良記念子どもアトリエ、本郷新記念札幌彫刻美術館 本館・記念館

主 催：札幌芸術の森美術館、本郷新記念札幌彫刻美術館（札幌市芸術文化財団）

協 力：札幌市教育委員会

助 成：札幌市

対 象：札幌市内の小学校、義務教育学校および特別支援学校小学部の5年生

参加児童数：計13,949人

参加学校数：計199校

活動回数：計207回

【芸術の森美術館コース】86校89回 6,344人

【野外美術館コース】87校87回 6,583人

【子どもアトリエコース】10校10回 304人

【彫美・鑑賞コース】13校18回 692人

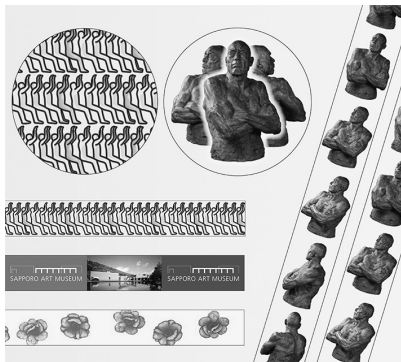
【彫美・表現コース】3校3回 26人



4 利用促進

①ミュージアムショップ運営

美術館が直接運営し、展覧会関連グッズ及び図録はもちろん、地域作家の作品やグッズの販売も行うことで、地域の美術文化を常に発信するという側面もあわせ持たせて運営している。令和4年にはオンラインショップを開設し、令和5年度からは地域作家の作品のオンライン販売も開始した。また、美術館収蔵品をモチーフとしたオリジナルグッズも製作し、販売した。



(1) グッズ販売

展覧会関連グッズをはじめ、アーティストの作品をモチーフにしたグッズや、デザイン性に富んだグッズなどを販売した。

期 日：通年

会 場：札幌芸術の森美術館 ミュージアムショップ

(2) 地域作家による作品・グッズ紹介・販売

ミュージアムショップの一部に地域作家の作品やグッズを取り扱うコーナーを設け、地域作家について紹介するとともに作品を販売した。

期 日：通年

会 場：札幌芸術の森美術館 ミュージアムショップ

(3) オリジナルグッズ販売

令和5年度は、荻原守衛《文覚》を八方からとらえた「360°文覚」や野外美術館設置の福田繁雄《椅子になって休もう》をイラスト化した「無限！椅子になって休もう」、西野明美《Madonna-IllusionX》、美術館外観、と4種類のマスキングテープ（15mm巾×5m）を製作・販売した。

期 日：通年

会 場：札幌芸術の森美術館 ミュージアムショップ

(4) オンラインショップ

札幌芸術の森美術館が作成した展覧会図録や、芸術の森のオリジナル商品を販売するオンラインショップとして、全国各地から手軽に商品を購入できるような環境を整えた。

期 日：通年

(5) 佐藤忠良記念子どもアトリエ

佐藤忠良の所蔵作品のオリジナルポストカードを販売した。

期 日：通年

会 場：佐藤忠良記念子どもアトリエ、札幌芸術の森美術館 ミュージアムショップ

5 人材育成

①博物館実習生の受け入れ

学芸員資格取得希望の大学生を対象とした博物館実習（館園実習）生の受け入れを行った。

期 日：令和5年10月24日（火）～26日（木）、
30日（月）、31日（火）、11月1日（水）
6日間

参加者数：大学生2人（いずれも札幌市立大学）



②ボランティアの受け入れ

【野外美術館作品解説ボランティア】

野外美術館に設置されている彫刻作品について、一般来館者に向けて解説サービスを行うボランティア。平成6年より導入している。その資質を高めるべく、月一度の割合で自主研修を実施している。

ボランティア数：27人

活動期間：通年

【協力員（資料整理部）】

図書や文献資料等の美術に関する二次資料の整理を中心にを行うボランティア。平成22年より導入している。新聞記事のスクラップ・スキャン・リスト化、他館発行のチラシやニュースレターの仕分け、地域作家から展覧会告知ハガキ等のスキャン・リスト化、旧蔵図書の整理を行った。

協力員数：10人

活動期間：通年

【協力員（教育サービス部）】

子どもの文化芸術体験事業「ハロー！ミュージアム」において、子どもたちの意見を導き出すなどして美術鑑賞を深める役割を担うボランティア。平成23年度より導入している。現場での活動に加えて、その資質を高めるべく養成講座や研修会を実施している。

協力員数：68人

活動期間：通年

6 刊行物

刊行物	規格	頁数	編集・発行
図録『札幌美術展 艾沢詳子 gathering—集積する時間』	A4判横	132頁	編集／札幌芸術の森美術館 発行／公益財団法人札幌市芸術文化財団
図録『深堀隆介展 水面のゆらぎの中へ』	24×16.5cm	282頁	編集／札幌芸術の森美術館、北海道新聞社 発行／北海道新聞社

7 資料収集状況

札幌芸術の森美術館 所蔵作品点数

技法区分	点数	構成比	分野別内訳 * () 内は、令和5年度収蔵作品数			取得方法別	小計
			北海道の美術	日本の近現代美術	海外の美術		
油彩画	654	36.2%	635(6)	19(1)	0	購入	8
						受贈	623
						管理換	23
水彩・素描	156	8.6%	108	45	3	購入	23
						受贈	132
						管理換	1
日本画	41	2.3%	39	2	0	購入	0
						受贈	38
						管理換	3
版画	356	19.7%	296(10)	33	27	購入	5
						受贈	350
						管理換	1
写真	85	4.7%	39(3)	45	1	購入	0
						受贈	85
彫刻	357	19.7%	174(1)	80(3)	29	購入	100
						受贈	182
						管理換	1
			21	40	13	購入	67
						受贈	2
野外美術館の彫刻						賃借	5
工芸	10	0.6%	9	1	0	購入	0
						受贈	10
デザイン	31	1.7%	28	3	0	受贈	31
部族芸術	118	6.5%	0	0	118	購入	0
						受贈	118
合計	1,808	100.0%	1,349(20)	268(4)	191	1,808(24)	1,808
			74.6%	14.8%	10.6%	100.0%	

令和6年3月末現在

8 新収蔵資料

No.	種別	作家名	作品名	制作年	技法・素材	寸法（縦×横または高さ×幅×奥行 cm）	取得方法
1	油彩	伊藤仁	池辺暮色（北海道庁）	1975－1977年	油彩、キャンヴァス	116.7×91.2	受贈
2	油彩	伊藤正	四区の壁	1962年	油彩、キャンヴァス	91.0×72.7	受贈
3	油彩	富田幸衛	風の砦（1）	2001年	油彩、キャンヴァス	97.0×130.4	受贈
4	油彩	富田幸衛	風の砦（2）	2001年	油彩、キャンヴァス	97.2×130.2	受贈
5	油彩	富田幸衛	凍る海（B）	2005年	油彩、キャンヴァス	112.0×130.5	受贈
6	油彩	深堀隆介	雪中歌	2023年	アクリル絵具、紙	180.0×270.0	受贈
7	油彩	八木伸子	時計台附近	1950年頃	油彩、キャンヴァス	52.5×45.5	受贈
8	版画	片岡球子	富士	1981年	リトグラフ、紙	42.5×55.0	受贈
9	版画	艾沢詳子	病棟日記12－25	1985年	銅版画、紙（BFK リープ）	37.0×25.3	受贈
10	版画	艾沢詳子	Waiting room XI	1987年（2022年に 刷り直し）	銅版画、紙（BFK リープ）	57.5×76.0	受贈
11	版画	艾沢詳子	Knock knock knock!（I am waiting）	1989年	銅版画、紙（BFK リープ）	105.3×72.2	受贈
12	版画	艾沢詳子	Message of wind （By message of Ryoji Koie 25 Exhibition）	1990年	銅版画、紙（ハーネミュレ）	106.4×78.0	受贈
13	版画	艾沢詳子	Weathering XIV	1990年	銅版画、紙（BFK リープ）、椗	61.0×80.0	受贈
14	版画	艾沢詳子	King of wood	1991年	銅版画、紙（ロサスピーナ）	99.6×70.3	受贈
15	版画	艾沢詳子	Queen of wood	1991年	銅版画、紙（ロサスピーナ）	99.5×70.3	受贈
16	版画	艾沢詳子	020798	1998年	コラグラフ、紙（BFK リープ）	121.5×80.0	受贈
17	版画	艾沢詳子	101608	2008年	コラグラフ、紙（BFK リープ）	180.7×244.3〔3点〕	受贈
18	写真	渡辺信夫	万物共生の大地	1977年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	15.2×20.3	受贈
19	写真	渡辺信夫	万物共生の大地	2000年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	15.2×20.3	受贈
20	写真	渡辺信夫	万物共生の大地	2023年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	19.3×24.2	受贈
21	彫刻	神山明	時間の愛し方－学校へ行った日	1995年	杉、オイルステン	35.2×78.0×5.0	受贈
22	彫刻	神山明	時間の愛し方－百年の知恵	1995年	杉、オイルステン	35.2×78.9×6.2	受贈
23	彫刻	神山明	小さな声と小さな夢	1996年	杉、オイルステン	A：59.5×18.5×18.5 B：59.0×17.0×17.0 C：59.5×17.0×17.0 D：59.0×19.0×19.0 E：59.0×16.7×19.0 F：59.5×19.0×17.0 G：59.5×19.0×19.0 H：59.0×24.0×24.0 I：59.5×18.5×18.5 J：59.5×19.0×19.0 K：59.0×19.0×19.5 L：59.0×20.0×20.0 M：59.0×17.0×19.0 N：59.0×17.0×17.0 O：59.5×17.0×17.0 P：59.0×19.0×19.0	受贈
24	彫刻	艾沢詳子	Happy Re-Birthday to FUKUSHIMA+SAPPORO	2014年	ワックス、ティッシュペーパー、 福島と札幌の粘土、糸、ケーキの箱	可変	受贈

9 資料の保存・修復

種別	作家・作品	制作年	修復年月日	修復状況・修復業者
彫刻	ハンス・シュタインブレンナー《人物》	1980年	2023年4月6日	防腐剤塗布。 修復者：札幌芸術の森美術館
彫刻	マルタ・パン《浮かぶ彫刻・札幌》	1986年	2023年8月2日～10月26日	（大）（小）作品の内部乾燥、防水処理、パテ充填、再塗装を実施。 修復者：DAY CRAFT HOME L.i.b gallery
彫刻	新宮晋《雲の牧場》	1990年	2023年8月30日～10月25日	全作品（5基）についてベアリング及びオイルシールの交換、作品内外の美装、ステンレス部の再研磨、帆の張り替えを実施。 修復者：東興株式会社
彫刻	鈴木吾郎《東方からの風・祈り》	2004年	2023年9月1日～9月19日	頭髮部欠損の修復を実施。 修復者：鈴木吾郎
彫刻	鈴木吾郎《20世紀の女》	2000年	2023年9月5日～9月19日	頭髮部欠損の修復を実施。 修復者：鈴木吾郎
彫刻	雨宮敬子《花まい》	1986年	2023年10月8日～10月29日	地山のぐらつきの改善、色むらの補修を実施。 修復者：株式会社竹中銅器
彫刻	ダニ・カラヴァン《隠された庭への道》	1992－99年	2023年11月6日	噴水の埋設仕切弁より漏水が見られたため、仕切弁の交換を実施。 修復者：株式会社西原衛生工業所
彫刻	砂澤ビッキ《四つの風》	1986年	2023年11月7日	防腐剤塗布。 修復者：株式会社青山ブリザーブ

10 資料の貸与

No.	作家名	作品名	貸出先	貸出期間	目的（会場）
1	鈴木吾郎	風華	本郷新記念札幌彫刻美術館	2023年4月22日～8月31日	特別展「彫刻60年 鈴木吾郎展 （本郷新記念札幌彫刻美術館） 悠久を舞う」へ出品のため
2	鈴木吾郎	20世紀の女	本郷新記念札幌彫刻美術館	2023年4月22日～8月31日	特別展「彫刻60年 鈴木吾郎展 （本郷新記念札幌彫刻美術館） 悠久を舞う」へ出品のため
3	鈴木吾郎	飛天・XIAOYI	本郷新記念札幌彫刻美術館	2023年4月22日～8月31日	特別展「彫刻60年 鈴木吾郎展 （本郷新記念札幌彫刻美術館） 悠久を舞う」へ出品のため
4	鈴木吾郎	飛天・ZHANG	本郷新記念札幌彫刻美術館	2023年4月22日～8月31日	特別展「彫刻60年 鈴木吾郎展 （本郷新記念札幌彫刻美術館） 悠久を舞う」へ出品のため
5	鈴木吾郎	よみがえる光	本郷新記念札幌彫刻美術館	2023年4月22日～8月31日	特別展「彫刻60年 鈴木吾郎展 （本郷新記念札幌彫刻美術館） 悠久を舞う」へ出品のため
6	鈴木吾郎	若い女XIAOSYU	本郷新記念札幌彫刻美術館	2023年4月22日～8月31日	特別展「彫刻60年 鈴木吾郎展 （本郷新記念札幌彫刻美術館） 悠久を舞う」へ出品のため
7	鈴木吾郎	東方からの風・祈り	本郷新記念札幌彫刻美術館	2023年4月22日～8月31日	特別展「彫刻60年 鈴木吾郎展 （本郷新記念札幌彫刻美術館） 悠久を舞う」へ出品のため
8	鈴木吾郎	耐えて	本郷新記念札幌彫刻美術館	2023年4月22日～8月31日	特別展「彫刻60年 鈴木吾郎展 （本郷新記念札幌彫刻美術館） 悠久を舞う」へ出品のため
9	竹岡羊子	Carnaval le Nice	北海道立帯広美術館	2023年6月9日～8月24日	特別展「見えない音を描く」へ出品のため（北海道立帯広美術館）
10	竹岡羊子	夜のバレード	北海道立帯広美術館	2023年6月9日～8月24日	特別展「見えない音を描く」へ出品のため（北海道立帯広美術館）
11	竹岡羊子	昼下り	北海道立帯広美術館	2023年6月9日～8月24日	特別展「見えない音を描く」へ出品のため（北海道立帯広美術館）
12	武田範芳	ピエロの人形	北海道立帯広美術館	2023年6月9日～8月24日	特別展「見えない音を描く」へ出品のため（北海道立帯広美術館）
13	玉村拓也	舞踏会	北海道立帯広美術館	2023年6月9日～8月24日	特別展「見えない音を描く」へ出品のため（北海道立帯広美術館）
14	玉村拓也	カーテンコール	北海道立帯広美術館	2023年6月9日～8月24日	特別展「見えない音を描く」へ出品のため（北海道立帯広美術館）
15	松島蘇順泉	〔楽師〕	北海道立帯広美術館	2023年6月9日～8月24日	特別展「見えない音を描く」へ出品のため（北海道立帯広美術館）
16	渡会純价	初舞台	北海道立帯広美術館	2023年6月9日～8月24日	特別展「見えない音を描く」へ出品のため（北海道立帯広美術館）
17	渡会純价	ヴァイオリンのある風景	北海道立帯広美術館	2023年6月9日～8月24日	特別展「見えない音を描く」へ出品のため（北海道立帯広美術館）
18	渡会純价	On Stage (E)	北海道立帯広美術館	2023年6月9日～8月24日	特別展「見えない音を描く」へ出品のため（北海道立帯広美術館）
19	渡会純价	マリオンネットの旅	北海道立帯広美術館	2023年6月9日～8月24日	特別展「見えない音を描く」へ出品のため（北海道立帯広美術館）
20	渡会純价	6月のコンサート	北海道立帯広美術館	2023年6月9日～8月24日	特別展「見えない音を描く」へ出品のため（北海道立帯広美術館）
21	渡会純价	Colla-on 324	北海道立帯広美術館	2023年6月9日～8月24日	特別展「見えない音を描く」へ出品のため（北海道立帯広美術館）
22	渡会純价	Colla-on (A)	北海道立帯広美術館	2023年6月9日～8月24日	特別展「見えない音を描く」へ出品のため（北海道立帯広美術館）
23	渡会純价	Colla-on (E)	北海道立帯広美術館	2023年6月9日～8月24日	特別展「見えない音を描く」へ出品のため（北海道立帯広美術館）
24	渡会純价	Colla-on (F)	北海道立帯広美術館	2023年6月9日～8月24日	特別展「見えない音を描く」へ出品のため（北海道立帯広美術館）
25	渡会純价	Colla-on (J)	北海道立帯広美術館	2023年6月9日～8月24日	特別展「見えない音を描く」へ出品のため（北海道立帯広美術館）
26	坂垣道	丘の上のクラーク （エスキース）	国立アイヌ民族博物館	2024年2月28日～5月29日	特別展「ミナ ミナ『おばけのマヘルとすてきなことば』展」へ出品のため （国立アイヌ民族博物館）

工 芸 事 業

1 展覧会事業

①第23期工芸作品展示事業

クラフト作家への展示機会の提供、市民には良質の作品と出会い購入できる場の提供により、クラフト文化の普及を図るため、工芸館の展示ホールに工芸作品の展示スペースを設置している。開設から23期目となる今年度は、夏秋冬の3期ごとに20数人の作家を入れ替えた。作品には作家からのメッセージなどを添えて、来館者が作り手に対してより親しみを持てる展示となるよう工夫した。

今年度の出品作家は北海道内で活動する63名。

期 日：令和5年4月29日（土・祝）

～令和6年3月3日（日）

会 場：工芸館クラフトギャラリー “ベストポケット”

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

入場者数：67,088人

②北海道陶芸会55周年記念

「陶・新時代ー北からのメッセージー」

新規

北海道内のプロ陶芸家で結成された北海道陶芸会が創立55周年を記念して、工芸館で作品展を開催。北海道陶芸会の会員作家、道外からの招待作家の作品に加え、同会と交流のある米国オレゴン陶芸家協会の作家による作品も公開された。

関連企画として期間中には招待作家による作陶デモンストレーション、ワークショップ、ギャラリートーク（作家本人による作品解説）などが開催された。

期 日：令和5年10月21日（土）～11月5日（日）

16日間

会 場：工芸館 展示ホール

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）、北海道陶芸会

入場者数：5,895人

③第29回芸術の森地区文化祭

芸術の森地区の芸術・文化振興のため、芸術の森地区連合会が中心となり開催している「芸術の森地区文化祭」。2回目となった同文化祭には、芸術の森地区で制作活動をされている個人の方や、保養センター、老人福祉センター、札幌市立大学の学生等が参加し、水彩画、油彩画、陶芸、手芸、墨絵、絵手紙等、多種多様な作品を展示。多くの地域住民が作品を通して交流できる場となっている。

期 日：令和5年11月4日（土）、5日（日）2日間

会 場：札幌芸術の森 芸術の森センター・アートロビー及びレクチャー室

主 催：芸術の森地区連合会、札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

入場者数：788人

参加団体：保養センター駒岡（水彩画教室・陶芸教室）、南老人福祉センター、中田教室（手工芸）、自然会（墨絵）、絵手紙教室、札幌市立大学、北海道札幌伏見支援学校もなみ学園分校、札幌市立駒岡小学校、札幌市立芸術の森小学校、札幌市立常盤中学校 ほか

2 普及事業

①講習会事業

毎年、陶芸、テキスタイル、木工、七宝、ガラス、金工、版画の各分野の講習会を毎月企画し、初級から上級までの幅広い内容の個人向け講習会を開催。また、修学・研修旅行やPTA、企業等の団体向けの「グループ講習会」、クラフト工房来館者が事前の申し込みなしで気軽に作品制作を体験できる「ふらっとクラフト体験」、札幌市内の文化施設などに出張してものづくり体験の場を提供したアウトリーチ活動などを実施。

また気軽に制作体験出来るキット「おうち de クラフト」をクラフト工房窓口やオンラインストアで販売し、時間や場所に縛られずに、ものづくりを体験できる機会を提供した。

期 日：令和5年4月1日（土）

～令和6年3月31日（日）

会 場：クラフト工房（大・中・小制作室）、織工房、染工房、木工房、版画工房ほか

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

延実施回数：382回

受講者数：4,671人

一般講習会

※「〇日間コース」の開催回数は日数にかかわらず1コース1回としてカウント

開催日	講 習 会 名	講 師	開催回数	受講人数	受講料	内 容
陶芸講習会						
4/2(日)・22(土)、 5/20(土)・21(日)、 6/4(日)・17(土)・24(土)、 7/1(土)・16(日)・29(土)、 8/11(金・祝)・26(土)、 9/9(土)、 10/15(日)・25(水)、 11/4(土)・19(日)、 12/2(土)・3(日)、 2/17(土)・25(日)、 3/2(土)・17(日)	はじめての電動ろくろ体験	兼平和美	35	120	3,300	電動ろくろで湯呑・マグカップ・茶碗・小鉢の中から選んでもらい制作する 追加1個¥1,000（2個まで追加可能）
4/15(土)、9/23(土・祝)、 2/3(土)	豆皿をつくろう	兼平和美	3	22	3,500	粘土1kgで小皿5枚制作し、化粧土で装飾する
4/30(日)、7/9(日)、 9/16(土)、3/3(日)	磁器の器に絵付けしよう	兼平和美	4	68	2,500	フリーカップ・茶碗（小）・茶碗（大）の中から1つ選び絵付けする
5/5(金・祝)、7/23(日)、 8/5(土)、1/10(水)・ 13(土)・17(水)・27(土)・ 28(日)	こども電動ろくろ体験	兼平和美	26	62	3,000	電動ろくろで湯呑・マグカップ・茶碗・小鉢の中から好きな形を選んで制作する
7/22(土)、8/6(日)、 1/6(土)・12(金)・19(金)	親子電動ろくろ体験	兼平和美	9	22	5,000	親子1組になってそれぞれ1個ずつ作品を制作する（湯呑・マグカップ・茶碗・小鉢）
5/7(日)、10/28(土)、 1/7(日)	板皿をつくろう	兼平和美	3	27	2,500	500gの粘土で好きな形のお皿を制作する
7/30(日)、8/13(日)	板皿をつくろう	兼平和美	2	22	3,000	500gの粘土で好きな形のお皿を制作する
5/27(土)	陶器の風鈴で夏を楽しもう	兼平和美	2	3	3,200	風鈴本体と舌を木杵を使って制作する
8/12(土)、11/11(土)、 12/17(日)	陶器小皿の絵付け体験	兼平和美	3	40	2,500	陶器素焼き皿（15cm）に陶芸用の絵具とパステルで絵付けする
9/17(日)・24(日)	化粧土で装飾体験2日間コース	兼平和美	1	3	5,000	電動ろくろ 1日目は粘土2kgで作品を制作する 2日目は制作した作品に化粧土で装飾する
9/30(土・祝)、10/1(日)、 11/5(日)	電動ろくろでお皿をつくってみよう	兼平和美	5	9	5,000	お皿を3枚制作し、2枚選んで焼成する
10/14(土)、11/25(土)	電動ろくろでどんぶりをつくってみよう	兼平和美	3	7	4,500	カメ板を使用し、どんぶりを2個制作、1個のみ焼成する
12/9(土)、2/4(日)	シマエナガのオブジェをつくろう	兼平和美	2	13	3,500	丸型・雪ダルマ型（2段）の土台を予め用意し、自由にシマエナガを制作する
1/20(土)	ねこ形小皿の絵付け体験	兼平和美	1	27	2,000	ねこ型の素焼き皿に陶芸用の絵具とパステルを使って自由に絵付けする
2/10(土)	こいのぼりをつくろう	兼平和美	1	3	3,500	700gの粘土でこいのぼり本体を作り、化粧土で装飾する
3/9(土)	ペアタンブラーをつくろう	兼平和美	1	2	5,000	高さ15cm×幅10cm以内のタンブラーを2個制作する
3/16(土)	板皿をつくろう ～葉っぱとお花編～	兼平和美	1	6	3,200	葉っぱと花がモチーフの板皿を制作する
テキスタイル講習会						
4/29(土・祝)、5/3(水・祝)、 5/4(木・祝)	藍染めでミニこいのぼりをつくろう	國政 聡志	5	23	3,000	輪ゴムや割り箸などを使った簡単な絞り染めで、藍染めのミニこいのぼりを2匹染める
5/12(金)、5/14(日)	草木染め「さくらスモークチップで染める」	國政 聡志	2	7	4,000	燻製材として用いられる桜の木のチップを煮出して綿ストールを染める
5/20(土)、6/17(土)	絞り染めでバンダナを染めよう	國政 聡志	2	1	2,200	輪ゴムや割り箸などを使って簡単な絞り模様を施し、好きな色でハンカチを染める
5/28(日)	型染めで手拭いを染める	國政 聡志	1	0	5,500	好きなデザインで型紙を彫り、型模様の部分が白く残る「地染まり」の型染め技法で手拭いを染める

芸術の森事業部

主催事業

6/4(日)、7/22(土)、7/23(日)、9/18(月・祝)	織機で裂織コースターを織ろう	國政 聡志	4	75	1,200	卓上織機を使って裂織のオリジナルコースターを織り上げる
6/10(土)、6/11(日)	草木染め「カリヤスで染める」	國政 聡志	2	3	5,500	天然染料「カリヤス」を煮出して綿ストールを染める
6/18(日)	ろうけつ技法で藍染め	國政 聡志	2	6	3,200	53cm 角の大きめのハンカチに、湯洗いで落とせるロウで自由に模様を描き、インド藍で染色する
6/25(日)、10/15(日)、10/27(金)	オパール生地を使った風呂敷づくり	國政 聡志	3	8	4,200	オパール加工糊を使用し、風呂敷サイズの布に筆で自由に模様を描いて透かし模様を作る
7/8(土)	オパール加工で藍染めのれん制作	國政 聡志	1	0	6,400	透かし模様が施せるオパール加工でのれんに透け模様を施したあと、藍染めで染色する
7/29(土)	マーブリングでハガキを染めよう	國政 聡志	1	11	1,400	色同士が混色しないマーブリングの技法を使ってハガキに模様を染める
7/15(土)、7/17(月・祝)	草木染めシリーズ「ログウッド」で染めよう	國政 聡志	2	5	4,500	天然染料「ログウッド」を煮出して、綿ストールを染める
8/5(土)、8/19(土)	「こども」和紙を染めてうちわを作ろう	國政 聡志	4	26	1,800	和紙を色とりどりに染めて、カラフルなうちわを作る
8/11(金・祝)、8/13(日)	「こども」藍染めでハンドタオルを染めよう	國政 聡志	4	25	2,000	輪ゴムや洗濯バサミで簡単な絞り模様を入れ、藍染めでハンドタオルを染める
8/20(日)、8/27(日)	「2日間コース」型染技法で染める。柿渋染めランチョンマットをつくろう。	國政 聡志	1	2	7,500	伝統的な染色技法の「型染め」でランチョンマットを染める
8/26(土)	織機で手織りポーチをつくろう	國政 聡志	1	7	5,800	経（たて）糸を張った織機にデザインした緯（よこ）糸で織りあげる
9/9(土)、9/16(土)	草木染めシリーズ・「かりやす」と「藍」	國政 聡志	2	3	5,500	日本古来の伝統色である黄色の「かりやす」と「藍」のブルーの色を重ね、自然染料による「深緑色」に染める
9/10(日)	型染め技法で手拭いを染めよう	國政 聡志	1	1	4,200	お好きなデザインで型紙を彫り、型模様の部分が白く残る「地染まり」の型染め技法で手拭いを染める
10/9(月・祝)、10/14(土)	草木染めシリーズ・茜	國政 聡志	2	8	4,500	自然染料「インド茜」を煮出して、染料をつくり、ストールを染色する
10/29(日)	バッグを染めて箔プリントしよう	國政 聡志	1	4	2,800	好みの色にバッグを染色したあと、箔プリントを施す
11/3(金・祝)、11/26(日)	板締めしぼりで手拭いを染めよう	國政 聡志	2	4	3,000	折りたたんだ布を2枚の板で挟み、強く締めて防染することで模様を染め出す「板締め絞り」という技法で手ぬぐいを染める
11/5(日)、11/18(土)	草木染めシリーズ・紫根	國政 聡志	2	12	4,500	紫根から色素を抽出し、紫色の染料をつくり、ストールを染色する
11/23(木・祝)	ろうけつ染めでバックを染めよう	國政 聡志	1	5	3,000	A4サイズが入るトートバッグに、湯洗いで落とせるロウで自由に模様をつけ、染色する
11/25(土)	織機で綾織キャラメルポーチをつくろう	國政 聡志	1	9	6,000	経（たて）糸を張った織機にデザインした緯（よこ）糸で、綾織の組織で織りあげる
12/1(金)	草木染めシリーズ・矢車附子	國政 聡志	1	4	4,500	自然の染材料である「矢車附子」を煮出して濃い色の染料をつくり、ストールを黒茶色に染色する
12/3(日)	お正月の風呂敷敷をつくろう	國政 聡志	2	6	4,000	あらかじめ「茜」で染めた朱色の風呂敷に金や銀の箔で模様を施す
1/6(土)、1/7(日)	織機で毛糸のマフラーを織ろう	國政 聡志	2	16	3,600	卓上の織機を使って、よこ糸に好きな色を選び、カラフルなマフラーをつくる
1/27(土)、1/31(水)	草木染めシリーズ・きはだ	國政 聡志	2	9	4,500	染材料「きはだ」を煮出し染料をつくり、ストールを染色する
2/23(金・祝)、2/29(木)	草木染めシリーズ・蘇芳（すおう）	國政 聡志	2	10	4,500	染材料「蘇芳（すおう）」を煮出し染料をつくり、綿ストールを染色する
七宝講習会		合 計	64	443		
5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月、1月、2月、3月	七宝自由制作教室	池田 珠実	19	108	3,000	熟練度に応じて技法や工程を考えながら、自分で内容を決めて制作する
4/15(土)、4/16(日)、7/22(土)	七宝焼でリーフペンダントをつくろう	池田 珠実	4	36	2,000	あらかじめカットされた純銀の土台を七宝釉薬で彩色し、好みの色や模様で葉っぱの形のペンダントをつくる
4/22(土)、5/7(日)、7/2(日)、8/6(日)、1/8(月・祝)	七宝焼でキーホルダーをつくろう	池田 珠実	9	70	2,000	まるい銅板に七宝釉薬を盛りつけて焼き付け、オリジナルデザインの七宝焼キーホルダーをつくる
5/6(土)	ミルフィオリのキーホルダーをつくろう	池田 珠実	2	22	2,000	ミルフィオリという花模様のガラスを使った七宝焼をつくる
6/17(土)、3/3(日)	七宝焼でイヤリングをつくろう	池田 珠実	4	13	2,000	あらかじめカットされた銅板に七宝釉薬を盛り付け、イヤリングまたはピアスをつくる
6/24(土)、3/16(土)	七宝焼でフリット水玉パフェをつくろう	池田 珠実	4	15	2,000	あらかじめカットされた銅板に七宝釉薬とフリットで彩色し、パフェの形の七宝焼をつくる
8/5(土)	七宝焼で小さな額絵をつくろう	池田 珠実	1	13	3,500	5cm角の銅板に七宝釉薬で彩色し、額装して飾ることのできる七宝焼きをつくる
8/12(土)、8/13(日)	エイリアンの七宝焼をつくろう	池田 珠実	4	27	2,000	あらかじめカットされた銅板に七宝釉薬を盛り付け、オリジナルデザインのエイリアンの七宝焼をつくる
9/23(土・祝)、10/21(土)	七宝焼で金魚をつくる	池田 珠実	2	29	2,800	あらかじめカットされた銅板に七宝釉薬を盛り付け、金魚の七宝焼をつくる
10/9(月・祝)	ハロウィンの七宝焼をつくろう	池田 珠実	1	19	1,500	あらかじめカットされた銅板に七宝釉薬を盛り付け、ハロウィンモチーフの七宝焼をつくる

11/11(土)、11/12(日)	犬の七宝焼をつくろう	池田 珠実	4	24	1,800	あらかじめ犬の形にカットされた銅板に七宝釉薬を盛り付けて焼き付け、好みのデザインの七宝焼をつくる
12/2(土)	七宝焼でクリスマスオーナメントをつくろう	池田 珠実	1	7	2,500	あらかじめカットしてある銅板に七宝釉薬で彩色してクリスマス用のオーナメントを大小1つずつ作る
12/3(日)	ちいさなクリスマスツリーをつくろう	池田 珠実	1	11	3,000	あらかじめカットしてある銅板に七宝釉薬で彩色して、ちいさなクリスマスツリーの七宝焼をつくる
12/10(日)	とりの七宝焼をつくろう	池田 珠実	2	4	2,000	あらかじめカットされた銅板に七宝釉薬を盛り付け、とりの七宝焼をつくる
1/20(土)	招き猫の七宝焼をつくろう	池田 珠実	2	22	2,000	あらかじめカットされた銅板に七宝釉薬を盛り付け、招き猫の七宝焼をつくる
2/10(土)	はじめての平脱七宝	池田 珠実	1	4	3,000	5 cm角の銅板から平脱という技法を用いた七宝焼を自由につくる
2/12(月・祝)	七宝焼でひなかざりをつくろう	池田 珠実	1	4	3,000	あらかじめカットされた銅板に七宝釉薬を盛り付け、オリジナルデザインのお雛様とお内裏様の七宝焼をつくる
2/23(金・祝)	ねこの七宝焼をつくろう	池田 珠実	2	15	2,000	あらかじめねこの形にカットされた銅板に七宝釉薬を盛り付けて焼き付け、好みのデザインの七宝焼をつくる
ガラス講習会		合 計	25	207		
4/8(土)、4/9(日)、6/10(土)、8/16(水)	サンドブラストでタンブラーに模様をえがこう	池田 珠実	6	44	2,000	サンドブラストという技法を用いてガラスのタンブラーに模様をつける
4/29(土・祝)、5/28(日)、9/2(土)、9/3(日)	サンドブラストでガラスに模様をえがこう	池田 珠実	4	63	1,500	ガラス容器に好みのデザインにカットしたシールを貼り付けてサンドブラスト技法で削り、オリジナルデザインのガラス容器を制作する
6/11(日)	サンドブラストでピアジョッキに模様をえがこう	池田 珠実	2	7	2,500	サンドブラストという技法を用いてガラスのピアジョッキに模様をつける
7/29(土)、7/30(日)	サンドブラストでそうめん鉢に模様をつけよう	池田 珠実	2	21	2,500	サンドブラストという技法を用いてガラスのスクエアボウルに模様をつける
10/15(日)、3/30(土)	サンドブラストで丸皿に模様をえがこう	池田 珠実	4	24	2,000	サンドブラストという技法を用いてガラスの丸皿に模様をつける
11/25(土)、1/13(土)、1/14(日)、1/27(土)	サンドブラストでガラスに模様をえがこう	池田 珠実	5	45	2,000	サンドブラストという技法を用いてガラスに模様をつける
11/26(日)	サンドブラストでキャンドルホルダーに模様をつけよう	池田 珠実	2	3	2,200	サンドブラストという技法を用いてガラスのキャンドルホルダーに模様をつける
版画講習会		合 計	30	236		
4/15(土)、4/22(土)	銅版画ソフトグラウンドエッチング2日間コース	品田 佑衣	1	4	7,000	押し花やレースなど凹凸のある素材を、銅板に塗ったソフトグラウンドという膜にプレスすることで、素材の模様を版に写す技法を学ぶ
4/30(日)	シルクスクリーンで巾着を刷ろう	品田 佑衣	1	6	6,000	好きな絵柄の版とインクを2つずつ選んで、オリジナルの巾着を作成する
5/4(木・祝)、5/5(金・祝)	兜ハンカチをつくろう！	品田 佑衣	2	3	2,500	ハンカチを折り紙のように兜の形に折り、好きな柄にステンシルで模様をつける
5/27(土)	シルクスクリーンでトートバッグを刷ろう！	品田 佑衣	2	9	3,500	好きな絵柄の版とインクを2つずつ選んで、バッグにシルクスクリーンを刷る
6/17(土)、6/18(日)	シルクスクリーンでトートバッグを刷ろう！	品田 佑衣	2	26	1,500	好きな絵柄の版とインクを2つずつ選んで、バッグにシルクスクリーンを刷る
6/27(火)、7/4(火)	リトグラフでポストカードをつくろう2日間コース	品田 佑衣	1	3	6,500	3版多色刷りでリトグラフのポストカードを作成する
7/22(土)、7/23(日)	べたべたステンシルで巾着をつくろう	品田 佑衣	2	66	1,000	好きな型紙を選んでカラフルな巾着袋をつくる
7/29(土)	シルクスクリーンでTシャツを刷ろう	品田 佑衣	3	19	3,500	シルクスクリーンの版と型紙を使って、カラフルなオリジナルTシャツを作成する
8/3(木)、8/10(木)、8/24(木)、8/31(木)、3/6(水)、3/14(木)、3/21(木)、3/28(木)	銅版画4日間コース	品田 佑衣	2	17	12,000	「ドライポイント」、「エッチング」、「アクアチント」などの技法を使って銅版画の作品を制作する
9/16(土)、9/21(木)、9/23(土・祝)、9/28(木)	木版リトグラフ2日間コース	鳴海 伸一	2	14	11,000	木版画とリトグラフが合体した新たな技法を鳴海伸一氏に学ぶ
10/5(木)、10/12(木)、10/26(木)	リトグラフでポスターを刷ろう3日間コース	品田 佑衣	1	6	10,000	アルミ版を使って3色3版A4サイズ(紙のサイズはA3程度)のリトグラフを作成する
11/2(木)、11/9(木)、11/16(木)、11/23(木・祝)	シルクスクリーン4日間コース	品田 佑衣	1	9	12,000	シルクスクリーンで4版多色刷りの作品をA4サイズ以下の紙に刷る
12/3(日)、12/10(日)	下山明花木版画講習会2日間	下山 明花	1	13	11,000	水性絵具、油性インクの両方を使ったマチュエルの刷り方を学ぶ
12/14(木)、12/17(日)	ガリ版体験！	品田 佑衣	2	9	5,500	ガリ版(謄写版)でレトロなポストカードサイズのグリーティングカードを作成する
1/13(土)、1/14(日)、1/20(土)	シルクスクリーンでプリント体験！	品田 佑衣	6	24	3,500	シルクスクリーンで、自分で描いた絵をトートバッグにプリントする
2/1(木)、2/8(木)、2/15(木)、2/22(木)、2/29(木)	感光法でつくる「シルクスクリーン・リトグラフ併用版」5日間コース	品田 佑衣	1	8	16,000	紗に光を当てて製版する「シルクスクリーン」と、アルミ板に光を当てて製版する「PS版リトグラフ」。2つの技法を併用した版画作品を5日間かけて制作する
木工房		合 計	68	431		
毎月	木工自由制作相談室	二本柳一穂	31	132	1,500	初心者から上級者まで技術的なアドバイスを受けながら自由に制作する

芸術の森事業部

主催事業

4/29(土・祝)、4/30(日)、 8/6(日)、8/11日(金・祝)、 8/12日(土)	円形木琴をつくろう		5	87	800	小さな子供でも制作できるよう木工ボンドと紙やすりを使い円形の木琴をつくる
5/3(水・祝)、 5/4(木・祝)	ウッドスピーカーをつくる		2	12	3,500	スマートフォンの音質を向上させる木製スピーカーを制作する
5/14(日)	経験者向け大型製材機講習会		1	1	2,300	大型製材機の経験者を対象に、木工房の機械を安全に操作するための講習
5/28(日)	シリーズ0 木工の基本 「彫る」小皿		1	8	3,000	彫刻刀と切り出し小刀を使ってお皿を彫る
6/24(土)、6/25(日)	手加工で作るクルミのキッチンツール		1	6	12,000	ノコギリやノミを使い手加工で部材を仕上げ組み立てる
7/22(土)、7/23(日)	シリーズ0 木工の基本 【組むと塗る】	島田 晶夫	1	4	4,000	二種類の材(クルミ、ウォールナット)を使い、あり組の鍋敷きを制作する
7/29(土)、7/30(日)	初めてつくるイス (2日間コース)		1	6	5,000	夏休みに親子でイスを制作する
8/6(日)、8/11日(金・祝)、 8/12日(土)	小枝であそぼ		3	4	1,200	芸術の森に落ちていた枝や松ぼっくり、ドングリなどを使って看板を制作する
8/6(日)、8/11日(金・祝)、 8/12日(土)	組木のコースターをつくろう		3	69	600	木材の菱形と台形の形を組み合わせ六角形のコースターをつくる
8/26(土)、8/27(日)	シリーズ0 木工の基本 【彫る】スプーン		2	10	3,000	彫刻刀と切り出し小刀を使ってスプーンを彫る
9/10(日)	ウッドスピーカーをつくるアンコール		1	8	3,500	スマートフォンの音質を向上させる木製スピーカーを制作する
9/17(日)	シリーズ0 木工の基本 【彫る・削る】小皿 アンコール		1	7	3,000	彫刻刀と切り出し小刀を使ってお皿を彫る
9/23(土)、9/24(日)	シリーズ0 木工の基本 【嵌める】	島田 晶夫	2	6	4,000	薄い木材をはめ込み、材料の色や方向を工夫しながらデザインをつくる
10/15(日)	シリーズ0 木工の基本 【砥ぐ】		1	4	1,500	刃物について学び、実際に鉋身を砥ぎながら道具の手入れについて学ぶ
10/28(土)、10/29(日)	シリーズ0 木工の基本 【彫る・削るⅡ】 中皿		1	8	6,000	彫刻刀と切り出し小刀を使ってお皿を彫る
11/3(金・祝)	横置きウッドスピーカーをつくる		1	8	5,000	動画も見やすいヨコ型のウッドスピーカーを制作する
11/12(日)	シリーズ0 木工の基本 【組む】サクラの箱		1	6	5,000	ノコギリやノミを使い手加工で三枚組継ぎで箱をつくる
11/25(土)、11/26(日)	クリスマス特別企画 【シェビップボーゲン芸森版 2023】		1	1	8,000	白木を糸鋸で切り抜き組み立ててつくる、テープLEDを使ったクリスマス装飾を制作する
12/9(土)、12/10(日)	iPad用ウッドスピーカーをつくる		1	3	9,000	大きなウッドスピーカーを制作する
1/7(日)	ビー玉迷路をつくろう		1	18	800	浅い箱の中に木片をボンドで接着し、迷路をつくる
1/7(日)	お面をつくろう		1	2	800	芸術の森に落ちていた枝や松ぼっくり、ドングリなどを使ってお面を制作する
1/7(日)	積み木をつくろう		1	2	1,600	のこぎりや紙やすりを使って自分だけの積み木をつくる
1/13(土)、1/14(日)	初めてつくるツクエ (2日間コース)		1	6	6,000	冬休みに親子でツクエを制作する
2/14(水)	電動工具講習会		1	1	500	木工房にある電動工具の使い方を学ぶ
3/9(土)、3/10(日)	シリーズ0木工の基本 【嵌めるⅡ】	島田 晶夫	1	6	10,000	薄い木材をはめ込み、材料の色や方向を工夫しながらデザインをつくる
3/24(日)	シリーズ0木工の基本 【組む】イタヤカエデの箱		1	6		ノコギリやノミを使い手加工で三枚組継ぎで箱をつくる

複合分野講習会

		合 計	2	11		
2/10(土)、2/11(日)、 2/17(土)、2/18(日)、 2/24(土)、2/25(日)	テキスタイル×木工房 手織り仕立てのキッチンツール	國政 聡志 二本柳一穂	2	11	24,000	手織りの布地を座面に使用したキッチンツールを制作する

ワークショップ

ガラスワークショップ

		合 計	1	21		
8/3(木)	こども・あーと・にしく(夏) サンドブラストで模様をえがこう (共催：西区役所地域振興課)	池田 珠実	1	21	1,500	サンドブラストという技法を用いてガラスの入れ物に模様をつける

木工特別ワークショップ

		合 計	1	76		
9/27(水)	美瑛町立美瑛中学校 寄せ木でストラップをつくろう	二本柳一穂	1	76	1,500	四角い木材チップを組み合わせ、オリジナルのストラップを制作する

オリジナル手づくりキット

キ ャ ッ ト 名	分野	販売個数	金額	内 容
寄木であそぼ	木工	45	1,500	ひし形の3種類の木材ピース（スプルース、ベイスギ、カラマツ）を自由に組み合わせて、オリジナルの寄木細工をつくるキット。ピースの組み合わせる方向や、木目・色合いの配置を工夫して制作可能
陶器のタイルでつくる ペアコースター（全2色）	陶芸	4	2,000	陶器のタイルでお好みのコースターをつくるキット
ナチュラル素材でつくるモビール	陶芸	15	2,000	半磁器パーツと北海道訓子府町産の麦わらを使ったナチュラル素材のモビールをつくるキット
手織りでつくる 毛糸のコースター（全2色）	テキスタイル	36	2,000	タテ糸とヨコ糸を自由に組み合わせ、オリジナルのコースターをつくるキット。織機繰り返し使用可能で、付属の毛糸以外でも制作可能
銅でつくるブックマーク	金工	75	2,000	銅板に、シールの切り貼りや油性ペンで好きな柄を描き、簡単な化学反応で銅の色を変化させてブックマーク（しおり）をつくるキット
四角い小びんでガラスアート（全2色）	ガラス	92	2,000	ガラスアートフィルムとリード線をガラスの小びんに貼り付けて、スタンドグラスのようなオリジナルデザインの小びんをつくるキット
陶器タイル（全3色）	陶芸	27	200	「陶器のタイルでつくるペアコースター」のタイルのみ販売

工芸グループ講習会（団体を対象に実施する体験教室）

コース	講師	開催回数	開催日数	参加人数	内容・受講料
【陶芸】 たまつくり・カップ制作コース	兼平和美	10	通年	411	粘土を使い、たまつくりの技法で制作。完成品は宅配便で参加者へ送付。2,700円
			10		
【陶芸】 ひもづくり・カップ制作コース	兼平和美	1	通年	12	粘土を使い、ひもづくりの技法で制作。完成品は宅配便で参加者へ送付。2,700円
			1		
【陶芸】 板づくり・皿制作コース	兼平和美	2	通年	35	粘土を使い、板づくりの技法で制作。完成品は宅配便で参加者へ送付。3,100円
			2		
【陶芸】 絵付け・小皿コース	兼平和美	0	通年	0	素焼きの陶器に好みの絵柄を施す。完成品は宅配便で参加者へ送付。2,900円
			0		
【テキスタイル】 絞り染め・バンダナコース	國政聡志	5	通年	126	輪ゴムや洗濯バサミなどを使った「絞り染め」の技法でバンダナを染める。2,500円
			5		
【テキスタイル】 絞り染め・日本手ぬぐいコース	國政聡志	1	通年	17	輪ゴムや洗濯バサミなどを使った「絞り染め」の技法で日本手ぬぐいを染める。2,700円
			1		
【七宝】 多色盛り・リーフペンダントコース	池田珠実	6	通年	118	金属にガラス質の釉薬を高温で焼き付ける「七宝焼」の多色盛り技法でペンダントまたはストラップを制作する。2,700円
			6		
【七宝】 多色盛り・キーホルダーコース	池田珠実	1	通年	16	金属にガラス質の釉薬を高温で焼き付ける「七宝焼」の多色盛り技法でキーホルダーを制作する。2,500円
			1		
【ガラス】 サンドブラスト・タンブラーコース	池田珠実	1	通年	18	好みのデザインをカットティングシートに描写し、タンブラーにサンドブラスト技法で模様を施す。2,500円
			1		
【ガラス】 サンドブラスト・丸皿コース	池田珠実	0	通年	0	好みのデザインをカットティングシートに描写し、丸皿にサンドブラスト技法で模様を施す。2,700円
			0		
合計		27	27	753	

芸術の森事業部

主催事業

アウトリーチ「札幌芸術の森クラフトキャラバン『森のわくわくワークショップ』」
(10/7(土)・10/8(日) 札幌市民交流プラザ2階 SCARTSスタジオ1・2)

コース	講師	開催回数	開催日数	参加人数	内容・受講料
【陶芸】 ねこ型の小皿 絵付け	兼平和美	1	10月	8	ねこ型の素焼き陶器小皿に陶芸専用の絵の具で絵付けする。完成作品は焼成後郵送。2,000円
			1		
【七宝】 ふぞろいピースで七宝焼アクセサリをつくろう	池田珠実	1	10月	9	あらかじめカットされた土台に釉薬を焼き付け、七宝焼のピアス・イヤリングを制作。1,500円
			1		
【テキスタイル】 バッグに箔プリントをしよう	國政聡志	1	10月	14	クラフト工房でオリジナルの色に染めた3色のバッグから一色選び、箔プリントをほどこす。2,000円
			1		
【木工】 木とレジンのアクセサリ	二本柳一穂	1	10月	16	薄く切った木材や、ベンチで割った木材の断面を活かし、オリジナルのアクセサリを制作。1,000円
			1		
【版画】 プレス機で刷る本格紙版画	品田佑衣	1	10月	7	プレス機の代わりにバスタマシンを使用し、ボール紙に針で描画する技法で紙版画を制作。1,500円
			1		
合計		5	5	54	

アウトリーチ「たきのアートDAY ～アートで祝おう！開園40周年～」
(7/30(日) 国営滝野すずらん丘陵公園 カントリーハウス周辺エリア)

コース	講師	開催回数	開催日数	参加人数	内容・受講料
【木工】 寄せ木のアクセサリーをつくろう	木工房職員	1	7月	7	四角い木材チップを組み合わせて、オリジナルのアクセサリーを制作。800～900円
			1		
合計		1	1	7	

ふらっとクラフト体験（予約なしで作品制作を体験できる）

コース	開催月	参加件数	内容・受講料
陶芸・絵付け	通年	595	素焼き済みの陶器（小皿、湯呑み等）に絵付けを施す。完成品は宅配便にて参加者へ送付。1,700～2,000円
陶芸・たまつくり	通年	496	粘土300gを使い、たまつくりの技法でお好みのカップなどを1個作る。完成品は宅配便にて参加者へ送付。1,700円
テキスタイル・和紙のちぎり絵はがき	通年	183	カラフルに染め上げた和紙をちぎり、ハガキに貼り付け、オリジナル絵ハガキ（3枚セット）を制作する。500円
テキスタイル・お絵かきバンダナ	通年	305	クレヨンで絵を描きオリジナルのバンダナを制作する。700円
缶バッジ	通年	1,485	色紙に自由に絵を描きオリジナルカンバッジを制作する。300～700円
合計		3,064	

クラフト体験（予約なしで作品制作を体験できる）

コース	開催月	参加件数	内容・受講料
テキスタイル・織機でコースターをつくろう	通年	107	足踏み織機でオリジナルコースターを制作。1,000円 ※令和3年1月より開催開始
合計		107	

R5工芸講習会事業	延実施回数 ふらっと体験を除く	受講者数 (缶バッジ体験を除く)
一般講習会	349	2,171
グループ講習会	27	753
アウトリーチ	6	61
ふらっと体験	—	1,579
クラフト体験	—	107
合計	387	4,671

R5商品売上	販売個数
オリジナル手づくりキット	294
缶バッジ体験	1,485
合計	1,779

芸術の森の環境を生かした事業

1 地域連携

①芸術の森地区連合会との連携

(1) 札幌市保養センター駒岡陶芸展 第15回 芸術の森陶芸展

札幌市南区の保養センター駒岡が開講している陶芸教室「陶寿房」の受講生86人138点の陶芸展を、センターロビーを会場に実施した。

期 日：令和5年9月10日（日）～16日（土）

会 場：芸術の森センター アートロビー

主 催：社会福祉法人札幌市社会福祉協議会

共 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

入場者数：598人

(2) 2023年度芸術の森地区福祉のまち推進 センター研修会

社会福祉法人札幌市社会福祉協議会との共催により、見守り活動の事例報告と研修会を開催した。研修会の後半では、芸術の森地区出身の若手音楽家による演奏会を開催した。

期 日：令和5年10月6日（金）

会 場：アートホール 大練習室

主 催：社会福祉法人札幌市社会福祉協議会、芸術の森地区福祉のまち推進センター

共 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

参加者数：42人

(3) 第4回芸術の森地区オリエンテーリン グ大会

札幌芸術の森園内全体を活用して、地域住民が数多く参加するクイズラリーを開催した。

期 日：令和5年10月14日（土）

会 場：園内全域

主 催：芸術の森地区連合会、社会福祉法人札幌市社会福祉協議会、芸術の森地区福祉のまち推進センター、札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

参加者数：82人

(4) 第29回芸術の森地区文化祭（再掲）

(5) 第1回芸術の森スクールミュージック フェスティバル

地域の学生の日頃の音楽活動の成果発表を目的として、第1回芸術の森スクールミュージックフェスティバルを開催した。

期 日：令和5年11月24日（金）～25日（土）

会 場：アートホール アリーナ

主 催：芸術の森地区連合会、札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

入場料：無料

参加者数：70人

入場者数：152人

(6) 雪あかりの祭典

芸術の森地区を雪と灯りでデザインする雪あかりの祭典を、札幌市立大学や芸術の森地区連合会等とともに開催した。

期 日：令和6年1月20日（土）～21日（日）

会 場：芸術の森正門前、芸術の森センター前

主 催：芸術の森地区連合会、雪あかり実行委員会、札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

②教育機関の職場体験やインターンシップの 受け入れ

近隣の教育機関からの職場体験やインターンシップの受け入れについて、令和5年度は依頼なし。

2 豊かな自然環境を活用した交流・体験事業

①四季を通じた誘客促進事業

市民が札幌芸術の森に気軽に足を運び、来園者の再訪を目的に、四季折々に施設開放事業を開催した。

(1) 芸森スプリングフェスタ

野外美術館春季オープンに合わせたゴールデンウィークの誘客事業として、野外美術館や九十九折り階段等で体験イベントを開催した。

期 日：令和5年4月29日（土・祝）～5月7日（日）

会 場：園内全域

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

期日中の来園者数：9,104人

内 容：(1) てくてく MORI さんぽ

会 場：野外美術館

参加料：100円

参加者数：144人

(2) かいだん なんだん？

会 場：九十九折り階段

参加料：無料

参加者数：157人

(3) その他同日開催イベント

・札幌美術展

・クラフトギャラリー VEST POCKET

・クラフト工房一般講習会

(2) 有島武郎旧邸でゆったり日本茶のひとときを

新規

有島武郎没後100年目の命日に、有島を偲び、有島旧邸にて来館者のおもてなしとして日本茶をふるまったほか、ニセコ町の有島記念館と連携し、有島自筆の絵画（レプリカ）や資料展示を行った。

期 日：令和5年6月9日（金）～6月10日（土）

会 場：有島武郎旧邸

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

参加料：無料

参加者数：123人



(3) 芸森バースデー2023

芸術の森開園記念日に合わせ、園内の賑わい創出を目的として、ジャズスクールによるライブや各種ワークショップを開催した。

期 日：令和5年7月22日（土）～7月23日（日）

会 場：園内全域

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

期日中の来園者数：10,599人

内 容：(1) クラフトワークショップ（織機で裂織コースターを織ろう）（再掲）

会 場：芸術の森センターロビー

参加料：1,200円

参加者数：68人

(2) クラフトワークショップ（ぺたぺたステンシルで巾着をつくろう）（再掲）

会 場：芸術の森センターロビー

参加料：1,000円

参加者数：66人

(3) 札幌ジュニアジャズスクールミニライブ（再掲）（7月23日のみ開催）

会 場：芸術の森センター前広場

参加料：無料

参加者数：368人

(4) 札幌ドラムサークルワークショップ（2日間で8回実施）

会 場：工芸館前広場、子どもアトリエ前広場、美術館前芝生広場、芸術の森センター前広場

参加料：無料

参加者数：497人



(5) その他同日開催イベント

- ・「チームラボ」展
- ・札幌芸術の森美術館コレクション選
- ・クラフトギャラリー VEST POCKET
- ・野外美術館謎解きイベント
- ・野鳥写真展
- ・キッチンカー出店

(4) あしたのげいもり

新たな芸術の森の活用を目的として、令和2年度より開催。本年は「おばけ」をテーマに、「おばけのマール」のオリジナルストーリーを制作し、野外美術館の彫刻作品をめぐるオーディオツアー、長編ホラー映画の上映を行った。テーマにあわせてアートホール内を装飾し、また、美容学生によるゾンビメイクを行うブースも設けた。

期 日：令和5年9月30日（土）

会 場：アートホール、野外美術館

主 催：NoMaps 実行委員会、あしたのしあたあ、札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

後 援：北海道、札幌市、札幌市教育委員会

協 力：中西印刷株式会社

内 容：(1) オーディオツアー「おばけのマールとあしたのげいもり」

会 場：野外美術館

(2) 暗闇怪談オーディオ

会 場：アートホール 中練習室

出 演：北の怪談師 語り部・匠平（録音）

(3) 映画上映

会 場：アートホール アリーナ、中練習室

プログラム：ゴーストバスターズ アフターライフ、女神の継承、札幌国際短編映画祭よりショートホラープログラム7作品

入場料：3,500円

入場者数：87人



(5) 雪あかりの祭典（再掲）

②野外美術館謎解きイベント・白銀の空想ミュージアム

野外美術館謎解きイベントを、一般社団法人異言語Lab.とのタイアップにより開催した。彫刻作品や美術館に興味を持つきっかけづくりとなるよう、彫刻作品を注意深く観察することを促す問題や彫刻作品のそれぞれの特徴を活かしたストーリーを展開し、彫刻鑑賞を楽しむことができる工夫を行った。

期 日：令和5年6月3日（土）～11月3日（金・祝）

会 場：野外美術館

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

キット料金：Easy 500円、Normal 500円、Hard 700円

参加者数：16,345人（内訳 Easy：7,580人、Normal：5,560人、Hard：3,205人）



芸術の森事業部

主催事業

③芸森アートマーケット

札幌芸術の森の園内に会場に、市民アーティストの相互交流や発表の機会の創出を目的に、様々なジャンルの手作りアート作品によるアートマーケットを開催した。

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

協 力：株式会社エル・ワーク

出店料：手持ち出店 2,000円、車出店 3,500円、
飲食出店 4,000円

(1) 第1回

期 日：令和5年5月28日（日）

会 場：美術館前広場、工芸館前広場

出店数：42件（手持ち出店23件、車出店17件、飲食出
店2件）

入場者数：193人

(2) 第2回

期 日：令和5年9月16日（土）

会 場：美術館前広場、工芸館前広場

出店数：43件（手持ち出店19件、車出店21件、飲食出
店3件）

入場者数：347人

(3) 第3回

期 日：令和5年10月15日（日）

会 場：アートホール アリーナ、アートホール前広
場

出店数：51件（手持ち出店46件、飲食出店5件）

入場者数：214人

(4) 第4回

期 日：令和5年11月26日（日）

会 場：アートホール アリーナ、アートホール前広
場

出店数：47件（手持ち出店44件、飲食出店3件）

入場者数：81人



④ホールでピアノを弾いてみよう！in 札幌芸術の森 フルコンサートピアノ試奏会

芸術の森アートホール アリーナの利用促進を目的として、フルコンサートピアノ2台を活用し、気軽にフルコンサートピアノを演奏できる試奏会を開催した。

期 日：①令和5年5月26日（金）

②令和5年7月20日（木）

③令和5年9月9日（土）

会 場：アートホール アリーナ

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

参加料：1 枠 2,000円

参加者数：①12人 ②9人 ③19人

⑤芸森かんじきウォーク

冬の芸術の森の魅力発信を目的として、かんじきで野外美術館を散策できるかんじきウォークを開催した。

期 日：令和6年1月6日（土）～3月10日（日）

会 場：野外美術館

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

かんじき貸出料：一般 500円、子ども 無料

入場者数：1,224人



3 広報活動

①ホームページ、SNSの活用

札幌芸術の森で開催される展覧会、講習会、イベントなどの各種主催事業及び貸工房をはじめとする施設等について、ホームページとSNSを積極的に活用し、リアルタイムでの情報提供と芸術の森の魅力発信に努めた。

ホームページ年間アクセス件数：2,602,959件

②総合案内パンフレットや集客チラシの製作・配布

広い園内をわかりやすく紹介するため、園内マップを掲載した総合案内パンフレットを作成し、市内各所に配架した。また、市内並びに近郊の小学校に対しては夏休みと冬休み前の年2回、イベントをまとめた子ども向け情報誌「もりくる」を配布した。

③マスコミへの情報提供、誘致活動

札幌芸術の森の旬な情報をニュースリリース「今週の芸森。」として、マスコミや関係各所へメール配信するとともに、ホームページを通じてインターネットで配信し、多くの市民へ情報の提供に努めた。

彫 刻 美 術 館 事 業

1 展覧会事業

◇特別展

①New Eyes 視線のはなし

若手作家の育成を願った本郷新の想いを受け2012年より開催しているシリーズ展「New Eyes」。北海道、札幌を拠点に活躍する美術家数名ほどを選出し、我々をとりまく世界を見つめる作家たちの新たな視点を紹介した。5年ぶり4回目となる今回は「視線」をテーマに、野澤桐子（視線のドラマ）、岩永啓司（内向の視線）、小林知世（触れる視線）、国松紗智子（視線と痕跡）、佐藤一明（一途な視線）の5人の作品52点を展観した。

期 日：令和4年12月24日（土）

～令和5年4月16日（日）

93日間（令和5年度14日間）

会 場：本館 展示室

主 催：本郷新記念札幌彫刻美術館（札幌市芸術文化財団）

後 援：北海道、札幌市、札幌市教育委員会

入場料：一般 500円、65歳以上 400円、

高校・大学生 300円、中学生以下 無料

入場者数：1,608人（令和5年度 343人）

②彫刻60年 鈴木吾郎展 悠久を舞う **新規**

北海道の優れた彫刻家を紹介していく活動の一環として、小樽を拠点に制作を続ける鈴木吾郎（1939年～）の展覧会を開催。北海道学芸大学札幌分校（現・北海道教育大学札幌校）卒業を出発点とする彫刻家としての60年間の歩みを、時代やモチーフ、材質などで6章に分け、彫刻・素描65点でたどった。特に1980年以降に手掛けたテラコッタによる女性像を多く展示し、その温かみのある素朴な素材感を生かした浮遊感漂う独自の表現を紹介した。また、60点に及ぶ公共彫刻についても写真パネルであわせて紹介した。

期 日：令和5年4月29日（土・祝）～8月27日（日）
104日間

会 場：本館 展示室、ロビー

主 催：本郷新記念札幌彫刻美術館（札幌市芸術文化財団）

後 援：北海道、札幌市、札幌市教育委員会

入場料：一般 600円、65歳以上 500円、

高校・大学生 400円、中学生以下 無料

芸術の森事業部

主催事業



入場者数：2,598人

関連事業：(1) 作家によるギャラリートツアー

鈴木吾郎氏が展覧会会場と一緒にめぐりながら、展示作品などについて語った。

期 日：① 4月29日（土・祝）

② 8月20日（日）各14:00～14:40

会 場：本館

参加者数：①46人 ②30人

(2) 作家による講話シリーズ

鈴木吾郎氏が自らのこれまでの活動について、さまざまな角度からお話をした。

期日／演題：① 5月13日（土）14:00～15:00

野外彫刻制作こぼれ話

② 6月17日（土）14:00～15:00

美術教育に対して思うこと、
やってきたこと

③ 7月8日（土）14:00～15:00

私が見てきた世界の美術展事情

会 場：本館 研修室

聴講者数：①18人 ②38人 ③31人

(3) ミュージアムコンサート

鈴木吾郎氏と古くから交流が深いフルート奏者の細川順三氏を招き、二人のトークを交えたコンサートを実施した。また、コンサートの後、参加者に展覧会も20:00まで観覧できるようにした。

期 日：6月3日（土）18:00～18:50

出 演：細川順三（元札幌交響楽団・NHK交響楽団フルート奏者）、阿部佳子（電子ピアノ）

会 場：本館 ロビー

参加者数：47人

(4) 夏休み造形教室「鈴木吾郎さんに学ぶテラコッタ作品づくり」

鈴木吾郎氏の指導のもと、1.5kgの粘土を使ってテラコッタ技法による作品づくりに挑戦した。

作品は乾燥後、焼成して8月15日以降に参加者に取りに来てもらった。

期 日：7月29日（土）10:00～12:00

会 場：本館 研修室

対 象：小学4年生以上

料 金：2,000円（材料費、焼成費含む）

参加者数：17人

関連記事：北海道美術館協会会報『アルテピア』82号（2023年3月発行）、安味伸一「さまざまな人体像 札幌で鈴木吾郎展」毎日新聞北海道版2023年5月3日、『HO』2023年7月号（2023年5月25日発行）、谷織恵「60年 具象彫刻の極致」北海道新聞さっぽろ10区2023年6月2日、片岡正人「彫刻の道60年の軌跡」読売新聞北海道版2023年7月12日、『O.tone』vol.177（2023年7月15日発行）、「軽やかに平明に 具象彫刻60年」北海道新聞2023年7月23日夕刊

出品作品		制作年	技法・素材	寸法（縦×横または 高さ×幅×奥行 cm）	所蔵者 （空欄は作家蔵）
No.	作品名				
第一章	初期作品－具象彫刻を志して				
1	少女頭像 T	1963年	テラコッタ	23.0×17.0×24.0	
2	黒い人 A	1969年	ブロンズ	53.0×18.0×30.0	
3	黒い人 B	1969年	ブロンズ	48.0×19.0×15.0	
4	NON!（CADMIUM）	1970年	石膏	25.0×48.0×23.0	
5	18歳	1975年	FRP	140.0×40.0×45.0	
6	17歳の凝り	1976年	FRP	143.0×35.0×55.0	
第二章	子どもへのまなざし				
7	石あたま	1974年	セメント	19.0×18.0×23.0	北海道立近代美術館
8	HINA	1974年	石膏	27.0×17.0×19.0	
9	シマコ	1975年	石膏	28.0×17.0×21.0	
10	U子ちゃん	1988年	セメント	30.0×20.0×21.0	
11	子供の情景・小学生と母	1979年	FRP・木	105.0×182.0×183.0	市立小樽美術館
12	Taku	1996年	ブロンズ	80.0×35.0×24.0	
13	きく	1992年	ブロンズ	91.0×30.0×23.0	
14	自然とともに・うさぎ	1993年	FRP	130.0×39.0×29.0	
15	ASA10歳 2	1995年	コンテ、紙	65.0×61.0	
16	10歳	1999年	テラコッタ	95.0×33.0×22.0	
第三章	頭像－精神性の造形				
17	学者	1973年	石膏	31.0×21.0×24.0	
18	工芸作家 K	1978年	セメント	27.0×31.0×24.0	
19	りっこ	1989年	ブロンズ	40.0×26.0×27.0	
20	スラブの女・UTE	1979年	FRP	34.0×20.0×30.0	
21	とも	1986年	石膏	34.0×18.0×24.0	
第四章	ムーブマンの探求				
22	ムーブマン・エスキース	1986年	ブロンズ	72.0×25.0×30.0	
23	ムーブマン・エスキース B	1986年	ブロンズ	67.0×22.0×22.0	
24	ムーブマン・エスキース A	1986年	ブロンズ	67.0×22.0×22.0	
25	ムーブマン・エスキース現代の案山子	1987年	FRP	170.0×100.0×30.0	
26	クロッキー・風にあそぶ	1987年	木炭、紙	65.0×50.0	
27	ムーブマン・エスキース 風にあそぶ	1987年	ブロンズ	75.0×50.0×15.0	
28	女の背中	1981年	木炭、紙	65.0×50.0	
29	太陽の女	1983年	木炭、紙	65.0×50.0	
30	若い女のコスチーム A	1984年	木炭、紙	65.0×50.0	
31	Turning around with tree	1985年	ブロンズ	128.0×55.0×40.0	
32	反りのあるトルソ A	1991年	ブロンズ	70.0×30.0×20.0	
33	大きいデッサン・立つ	1994年	墨、紙	109.0×77.0	
34	大きいデッサン・座る背中	1994年	墨、紙	77.0×109.0	
35	少女 ASYURA	1997年	ブロンズ	98.0×120.0×35.0	
36	初めてのモデル	1996年	FRP	105.0×27.0×22.0	
37	少女思惟	1995年	ブロンズ	113.0×50.0×27.0	
第五章	テラコッター温もりと軽やかさ				
38	風髪 '80	1980年	テラコッタ	90.0×40.0×37.0	市立小樽美術館
39	朝 '89	1989年	テラコッタ	89.0×43.0×45.0	
40	脚を上げたかたち A	1994年	テラコッタ	148.0×30.0×40.0	
41	若い女・浮雲 2	2000年	テラコッタ	48.0×27.0×438.0	
42	若い女・衣	1999年	テラコッタ	61.0×29.0×16.0	
43	古代の風を聞く	2005年	テラコッタ	45.0×100.0×40.0	北海道立近代美術館
44	風華	1999年	テラコッタ	75.0×30.0×26.0	札幌芸術の森美術館
45	風に思う	1998年	テラコッタ	70.0×30.0×40.0	
46	20世紀の女	2000年	テラコッタ	70.0×33.0×36.0	札幌芸術の森美術館
47	飛天・衣	2000年	テラコッタ	30.0×50.0×28.0	
48	内なる仏へのオマージュ	2000年	テラコッタ	120.0×70.0×35.0	
49	飛天・XIAOYI	2002年	テラコッタ	20.0×40.0×21.0	札幌芸術の森美術館
50	飛天・ZHANG	2002年	テラコッタ	22.0×30.0×19.0	札幌芸術の森美術館
51	よみがえる光	2003年	テラコッタ	18.0×50.0×20.0	札幌芸術の森美術館
52	若い女 XIAOSYU	2003年	テラコッタ	93.0×31.0×40.0	札幌芸術の森美術館
53	東方からの風・祈り	2004年	テラコッタ	25.0×68.0×15.0	札幌芸術の森美術館
54	少女・飛翔	2005年	テラコッタ	53.0×46.0×30.0	
55	耐えて	2009年	テラコッタ	30.0×47.0×24.5	札幌芸術の森美術館
56	2012.No.6	2012年	テラコッタ	42.0×68.0×27.0	
57	秘めて	2014年	テラコッタ	50.0×50.0×36.0	
58	若い女・M	2018年	テラコッタ	40.0×35.0×30.0	
59	サウダーデ A	2021年	テラコッタ	61.0×21.0×26.0	
60	男の顔	2019年	テラコッタ	45.0×25.0×24.0	
61	悲しみの男・Q	2016年	テラコッタ	43.0×60.0×26.0	
62	暁	2007年	テラコッタ	37.0×19.0×27.0	
63	苦しみのポーズ・M	2022年	テラコッタ	43.0×53.0×20.0	
64	苦しみのポーズ・U	2022年	テラコッタ	50.0×53.0×25.0	
第六章	公共彫刻のつくり手として				
65	北の若人 II	1987年	FRP	207.0×67.0×60.0	

③生命体の存在

新規

北海道の彫刻を紹介していく当館の活動の一環として開催。北海道にゆかりのある8名の作家の作品から「生命感」に着目し、彫刻表現の多様性とその可能性に迫った。出品作家は、青木美歌（ガラス）、伊藤光恵（繊維）、上ノ大作（竹）、小林繁美（金工）、下沢敏也（陶芸）、丹羽シゲユキ（陶芸）、中村修一（陶芸）、前田明日美（ジュエリー）。



期 日：令和5年9月16日（土）～12月17日（日）
78日間

※11月18～19日、本館煙突部石綿調査・封印のため休館

会 場：本館 展示室

主 催：本郷新記念札幌彫刻美術館（札幌市芸術文化財団）

後 援：北海道、札幌市、札幌市教育委員会

入場料：一般 600円、65歳以上 500円、
高校・大学生 400円、中学生以下 無料

入場者数：1,859人

関連事業：(1) アーティストトーク

出品作家が自らの作品の前で解説を行った。

期 日：①9月16日（土）、②10月8日（日）
各日14:00～15:00

会 場：本館 展示室

講 話：①上ノ大作、伊藤光恵、前田明日美（発表順）

②下沢敏也、丹羽シゲユキ、
中村修一（発表順）

参加者数：①32人 ②25人

(2) 学芸員によるスライドトーク

「展示のウラガワ」

展覧会の出品作品についての解説に加え、展覧会の企画の顛末やコンセプトについて詳しく紹介した。

期 日：①11月11日（土）、
②11月23日（木・祝）
各日14:00～15:00

会 場：本館 研修室

講 師：梅村尚幸（本郷新記念札幌彫刻美術館学芸員）

聴講者数：①4人 ②17人

関連記事：北海道美術館協会の会報『アルテピア』83号（2023年10月発行）、梅村尚幸「生命体の存在 生命への探求の無限の可能性」新美術新聞2023年10月1日、『地域創造レター』2023年10月号、安味伸一「生命感じさせる彫刻一堂」毎日新聞北海道版2023年10月8日、『O.tone』vol.180（2023年10月15日発行）、『美術の窓』2023年11月号、谷織恵「生命感宿した彫刻24点」北海道新聞さっぽろ10区2023年10月27日、梁井朗「道内ゆかり8人の『現在』」北海道新聞2023年12月9日

出品作品

No.	作家名	作品名	制作年	技法・素材	寸法 (高さ×幅×奥行cm)	所蔵者 (空欄は作家蔵)
1	上ノ大作	LIFE IN THE WOODS	2023年	インスタレーション／竹	500.0×566.0×511.0（空間サイズ）	
2	下沢敏也	Re-birth<from silence 21-23>	2023年	インスタレーション／陶	300.0×566.6×434.0（空間サイズ）	
3	丹羽シゲユキ	華奏（かなで）	2023年	削り出し／磁器	36.3×37.2×9.3	
4	丹羽シゲユキ	華明白（はなほうはく）	2022年	削り出し／磁器	7.7×29.7×5.0	個人蔵
5	丹羽シゲユキ	華蓮（かれん）	2023年	削り出し／磁器	19.0×47.0×23.5	
6	丹羽シゲユキ	華蓮（かれん）	2023年	削り出し／磁器	42.1×12.1×11.8	
7	丹羽シゲユキ	華想（かそう）	2023年	削り出し／磁器	15.0×32.1×6.9	
8	青木美歌	作品名不詳	制作年不詳	バーナーワーク／ガラス	25.0×15.0×15.0	個人蔵
9	青木美歌	Gil-SA-3W	2010年	バーナーワーク／ガラス	25.0×18.0×18.0	個人蔵
10	青木美歌	作品名不詳	制作年不詳	バーナーワーク／ガラス	21.0×10.0×10.0	個人蔵
11	青木美歌	作品名不詳	制作年不詳	バーナーワーク／ガラス	8.0×10.0×10.0	個人蔵
12	青木美歌	作品名不詳	制作年不詳	バーナーワーク／ガラス	2.5×15.5×4.0	個人蔵
13	伊藤光恵	Like a bird 鳥の如く	2022年	コイリング・編み／ 麻・木綿・レーヨン・シルク・ワイヤー	110.0×290.0×25.0	
14	小林繁美	仮面舞	制作年不詳	鍛金／銅	53.0×17.0×7.5	個人蔵
15	小林繁美	水牛	制作年不詳	鍛金／銅	16.0×32.0×21.0	個人蔵
16	小林繁美	展生	2009年	鍛金／銅	61.0×105.0×4.0	個人蔵

17	小林繁美	地の華	2012年	鍛金／銅	44.0×117.0×2.5	個人蔵
18	小林繁美	ある英雄の肖像	2015年	鍛金／銅	143.0×58.0×5.0	個人蔵
19	前田明日美	echo	2023年	ミクストメディア	サイズ可変	
20	前田明日美	colony 5	2023年	ミクストメディア	47.0×48.0×43.0	
21	前田明日美	colony 6	2023年	ミクストメディア	30.0×30.0×30.0	
22	前田明日美	colony 7	2023年	ミクストメディア	30.0×30.0×30.0	
23	中村修一	emerge	2023年	インスタレーション／陶	70.0×400.0×200.0	
24	中村修一	lichen	2023年	インスタレーション／陶	サイズ可変	

④札幌彫刻賞歴代受賞者パネル展

本郷新記念札幌彫刻美術館では、公共彫刻の振興と次代を担う彫刻家の育成を目指し、開館以来、札幌市と共同で彫刻賞の授与を実施してきた。本展では、推薦形式で選考した前身の「本郷新賞」、公募形式に変更した現行の「本郷新記念札幌彫刻賞」の各受賞者とその作品をパネルで紹介し、同時に過去3回の受賞作品（模型）も展示した。また、令和5年10月27日～令和6年1月27日は、第4回受賞作品の模型も展示した。

期 日：令和4年12月24日（土）

～令和5年4月16日（日）、

9月16日（土）～令和6年5月26日（日）

287日間（令和5年度158日間）

会 場：本館 ロビー

主 催：本郷新記念札幌彫刻美術館（札幌市芸術文化財団）

入場料：無料

入場者数：4,059人（令和5年度 2,794人）

⑤さっぽろ雪像彫刻展2024

さっぽろ雪像彫刻展実行委員会との共催事業。15回目となった今回は、本館庭園を会場に美術家や工芸家、美術・デザインを学ぶ学生が、それぞれに雪の特性を生かした独創性にあふれる雪像彫刻9基と滑り台1基を制作した。また、本館ロビーでは、作家たちが日頃手がける彫刻や絵画、工芸作品などを併せて展示した。なお、本館、記念館とも開館時間を午後6時まで延長した。



期 日：令和6年1月26日（金）～1月28日（日）
3日間

会 場：本館 前庭、ロビー

主 催：さっぽろ雪像彫刻展実行委員会、本郷新記念札幌彫刻美術館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

入場料：無料

入場者数：1,080人

出品作家：坂本伸雄、河崎ゆかり、熊谷文秀、高坂孝明、佐藤隆之、清水郁太郎、清水宏晃、前田裕人、北海道芸術デザイン専門学校学生、水戸麻記子*、くまがい澄*、伊藤幸子*、丸山恭子*、泉山桂子* *印は滑り台制作

関連事業：(1) 雪は友達 プレイパーク

雪像づくりの際に出る雪の塊などをつかって、年齢を問わずプレーリーダーとともに自由に遊べる場を提供した。

期 日：1月27日（土）10:00～13:00

会 場：本館横 雪のすべり台周辺ゾーン

協 力：さっぽろ冒険遊びの会、プレーパークまこまない

参加者数：40人

(2) アーティストトーク

期 日：①1月27日（土）、②1月28日（日）
各日15:00～15:30

会 場：本館 前庭

講 話：①熊谷文秀、佐藤隆之、河崎ゆかり、清水宏晃（発表順）

②北海道芸術デザイン専門学校、前田裕人、坂本信雄、高坂孝明、清水郁太郎（発表順）

聴講者数：①20人 ②27人

- (3) オリジナル紙芝居実演
期 日：①1月27日（土）、②28日（日）
各日14:00～14:30
会 場：本館 前庭
出 演：カミシバイズム
聴講者数：①20人 ②15人
- (4) 講話「北海道の冬のアートイベントあれこれ」
期 日：1月28日（日）10:30～11:15
会 場：本館 研修室
講 師：吉崎元章（本郷新記念札幌彫刻美術館館長）
聴講者数：24人
- (5) キッチンカー出店
期 日：①1月27日（土）、②1月28日（日）
各日11:00～18:00
会 場：本館 門前
出 店：スムーチコーヒースタンド
- (6) 出品作家小品展
期 日：1月26日（金）～1月28日（日）
会 場：本館 ロビー

関連記事：安味伸一「彫刻家や学生の雪像9基を展示」
毎日新聞北海道版2024年1月26日、渡部淳
「雪や氷 アートに昇華」北海道新聞2024年1月26日、小川基弘「彫像囲み 語らう雪像」
しんぶん赤旗2024年1月30日

出品作品

No.	作家名	作品名 (雪像彫刻)	作品名 (小品展)
1	板本伸雄	sekosuri	佇む
2	河崎ゆかり	包む	Blue whale
3	熊谷文秀	Holes	Snowflakes
4	高坂孝明	hope	無題
5	佐藤隆之	LIONS	柴犬
6	清水郁太郎	笑いコロコロ	どんぐりコロコロ
7	清水宏晃	Yukikaze 雪風	白樺のくま
8	前田裕人	✓	✓
9	北海道芸術デザイン専門学校クラフトデザイン専攻1年	おむすびころりん	クラフト演習課題作品
10	くまがい澄、水戸麻記子、伊藤幸子、丸山恭子、泉山桂子	滑り台「らぶ あんど びいす」	青い光景（水戸麻記子）

- ◇コレクション展
①コレクション展 2022-23〈記念館〉
本郷新の没後40年、美術館開館40年を経て、改めて、今、戦後日本を代表する屈指の社会派スカルプターの偉業と足跡を数々の代表作とそれらに付け加えた鑑賞補助揭示物を通じて解き明かすことを試みた。
期 日：令和4年6月11日（土）
～令和5年4月16日（日）
257日間（令和5年度14日間）
会 場：記念館 展示室
主 催：本郷新記念札幌彫刻美術館（札幌市芸術文化財団）
入場者数：4,093人（令和5年度314人）
- ②コレクション展 石と木〈記念館〉 **新規**
本郷新は塑造作品に代表作が多いが、石や木を彫って作り上げた作品も手がけている。本展では、ひときわ進取性に富んだ館蔵のそれらすべてを展示した。
期 日：令和5年4月29日（土・祝）
～令和6年5月26日（日）
329日間（令和5年度281日間）
※11月18～22日、記念館煙突部石綿調査のため休館
会 場：本館 展示室
主 催：本郷新記念札幌彫刻美術館（札幌市芸術文化財団）
入場者数：3,127人



出品作品 No.	管理番号	作品名	制作年	技法・素材	寸法（高さ×幅×奥行 cm）
1	S-06-071	泉の像	1959年	石膏	226.0×48.0×63.0
2	S-06-072	泉の像	1959年	石膏	211.4×48.0×61.0
3	S-06-073	泉の像	1959年	石膏	222.0×46.0×59.0
4	S-06-005	氷雪の門	1963年	石膏	239.0×75.0×69.0
*5	S-03-004	嵐の中の母子像	1953年	樹脂	145.0×179.0×62.0
6	S-06-093	暁（鳥を抱く女「暁」）	1962年	石膏	190.0×64.0×62.0
7	S-06-138	踊る女	1973年	石膏	154.0×66.0×63.0
8	S-06-009	風雪の群像 部分（コタン）	1970年	石膏	164.0×143.0×85.0
9	S-06-151	北の母子像	1978年	石膏	200.0×102.0×73.0
10	S-06-002	嵐の中の母子像	1953年	石膏	148.0×182.0×63.0
11	S-06-017	緑の環	1974年	石膏	262.0×59.0×67.0
12	S-06-096	ライラック像 トルソー	1964年	石膏	200.0×45.0×49.0
13	S-06-157	冬の像（道東の四季「冬」）	1977年	石膏	242.0×83.0×80.0
14	S-06-019	天の扉（A）	1976年	石膏	240.0×120.0×85.0
15	S-06-020	天の扉（B）	1976年	石膏	280.0×78.0×66.5
16	S-06-021	天の扉（C）	1976年	石膏	240.0×90.0×65.5
17	S-06-150	リズム	1978年	石膏	232.0×73.0×42.0
18	S-06-084	蒼穹	1961年	石膏	208.0×118.0×70.0
19	S-06-013	千人同心（A）（勇払千人同心）	1973年	石膏	275.0×98.0×70.0
20	S-06-014	千人同心（B）（勇払千人同心）	1973年	石膏	154.0×81.0×124.5
21	S-06-012	石川啄木像	1972年	石膏	250.0×85.0×67.0
22	S-06-023	漁民の像（オホーツクの塔）	1977年	石膏	298.0×113.0×80.0
23	S-06-015	緑の賛歌	1973年	石膏	430.0×107.0×81.0
24	S-06-016	緑の賛歌	1973年	石膏	433.0×98.0×78.0
*25	S-06-062	奏でる乙女	1954年	石膏	98.0×42.0×56.0
26	S-06-303	打っ	1976年	石膏	10.0×25.0×35.0
27	S-04-014	瀕死のキリスト	1939年	樟（くす）	36.0×20.0×20.0
28	S-04-009	遙かなる母子像	1979年	クルミ、チーク	226.0×73.5×64.0
29	S-04-007	長恨碑	1959年	樟（くす）	83.0×44.0×67.0
30	S-04-002	若い男の首	1955年	桂（かつら）	71.0×52.0×34.0
31		作品名不詳	制作年不詳	石	26.5×15.0×18.0
32	S-04-012	少女	制作年不詳	木	38.0×15.0×11.5
33	S-04-013	少女	制作年不詳	木	31.0×14.5×15.0
34	S-05-004	観念	制作年不詳	石	26.0×21.0×26.0
35	S-05-001	声あり	1954年	軟石	40.0×39.0×22.0
36	S-05-003	少年	1960年	黒御影石	60.5×33.0×20.0
37	S-01-012	わだつみの声	1950年	ブロンズ	77.5×33.0×19.0
38	S-06-158	わだつみの声（部分）	1950年	石膏	215.5×60.0×51.0（全身）
39	S-01-067	無辜の民 油田地帯Ⅰ	1970年	ブロンズ	30.0×16.0×33.0
40	S-01-077	無辜の民 油田地帯Ⅱ	1970年	ブロンズ	26.0×27.0×33.0
41	S-01-069	無辜の民 虐われた人Ⅰ	1970年	ブロンズ	25.0×40.0×48.0
42	S-01-073	無辜の民 虐われた人Ⅱ	1970年	ブロンズ	15.5×48.0×16.0
43	S-01-070	無辜の民 乾いた砂Ⅰ	1970年	ブロンズ	25.0×20.0×25.0
44	S-01-071	無辜の民 乾いた砂Ⅱ	1970年	ブロンズ	24.5×27.0×22.5
45	S-01-074	無辜の民 メコン河Ⅰ	1970年	ブロンズ	32.0×73.0×22.0
46	S-06-066	砂	1957年	石膏	86.0×68.0×57.0
*47	S-02-001	駄々っ子	1955年	コンクリート	81.0×55.0×63.0
48	S-06-143	牧野富太郎翁像	1974年	石膏	62.0×20.0×20.0
49	S-06-287	牧野富太郎像	1974年	石膏	54.5×26.0×25.0
50	S-01-014	横たわる青年のトルソー	1952年	ブロンズ	70.0×132.0×84.0
51	S-04-004	摩周の舞	1958年	樟（くす）	111.0×46.0×41.0
52	S-05-002	浜の女	1954年	軟石	27.5×28.0×31.0
53	S-05-005	石の首	1961年	黒御影石	47.0×28.0×38.0
54	S-04-005	里女	1958年	櫟（けやき）	30.0×25.0×24.0
55	S-05-009	馬頭	1978年	石	11.0×19.5×4.0
56	S-04-011	自刻像	1929年	木	17.8×28.5×2.4
57	S-04-008	長恨碑	1960年	樟（くす）	182.0×58.0×42.0
58	S-04-006	哭	1959年	樟（くす）	139.0×50.0×43.5（模刻1978頃）
59	S-04-001	牛の首	1941年	桂（かつら）	60.0×72.0×68.0
60	S-04-003	馬の首	1955年	桂（かつら）	40.5×75.0×25.0
61	S-06-001	横たわる青年	1952年	石膏	107.0×207.0×101.0
62	S-06-008	風雪の群像 部分（怒涛）	1970年	石膏	196.0×105.0×91.0
63	S-06-363	踊り子	1947年頃	石膏	163.4×87.2×18.0
64	S-06-156	朔北の母子像	1961年	石膏	195.5×98.0×62.0
65	S-03-002	少年の壁	1967年	樹脂	213.0×101.0×50.0

*印は令和6年1月19日より本館に展示

③コレクション展 かく語りき本郷新
「彫刻は詩の塊だ！」 **新規**

本郷新が数多く遺した芸術論、作品論、自伝などのアーカイブ資料を「彫刻と人体」「彫刻と記念碑」「平和への想い」「札幌への想い」などのテーマに分類し、それぞれのテーマに関連する「本郷新の言葉」とともにデッサンや彫刻作品を展示して、本郷新の思念を浮き彫りにした。

期 日：令和6年1月19日（金）～5月26日（日）
111日間（令和5年度63日間）

会 場：本館 展示室

主 催：本郷新記念札幌彫刻美術館（札幌市芸術文化財団）

入場者数：453人

関連記事：安味伸一「言葉頼りに彫刻鑑賞」毎日新聞北海道版2024年1月30日、『O.tone』vol.184（2023年2月15日発行）、安味伸一「本郷彫刻、

鑑賞手引き 記念美術館が作品集」毎日新聞北海道版2024年3月2日、谷織恵「本郷新彫刻 言葉から迫る」北海道新聞さっぽろ10区2023年3月22日



出品作品 No.	管理番号	作品名	制作年	技法・素材	寸法(縦×横または高さ×幅×奥行cm)
プロローグ ―本郷新の言葉					
1	S-01-057	鳥を抱く女	1966年	ブロンズ	122.0×43.0×33.0
彫刻とデッサン					
2	P-01-463	ライラックをかざす乙女	1964年	鉛筆／紙	35.3×24.7
3	S-06-251	ライラック像	1964年	石膏	74.0×16.0×12.0
4	S-01-104	青年坐像	1941年	ブロンズ	78.0×40.0×42.0
5	P-01-834	青年坐像	1941年頃	鉛筆／紙	35.2×28.6
6	P-01-860	老人	1943年頃	鉛筆／紙	36.3×25.0
7	P-01-858	老人	1943年頃	鉛筆／紙	36.3×25.0
8	S-01-007	老人	1943年	ブロンズ	120.5×48.0×33.5
彫刻と人体					
9	S-06-063	裸婦トルソー	1955年	石膏	42.0×22.0×17.0
10	S-01-023	裸婦	1957年	ブロンズ	29.0×17.0×17.0
11	S-06-062	奏でる乙女	1954年	石膏	98.0×42.0×56.0
彫刻の美の要素					
12	S-01-107	裸婦	1961年	ブロンズ	70.0×24.0×32.0
13	S-01-127	水の中の踊り	1974年	ブロンズ	55.0×25.0×17.0
14	S-01-097	聖女昇天	1974年	ブロンズ	74.0×30.0×21.0
15	S-01-096	飛びおりる女	1974年	ブロンズ	59.0×28.0×32.0
16	S-01-042	飛天	1961年	ブロンズ	54.0×122.0×28.0
17	S-01-039	裸婦坐像	1960年	ブロンズ	36.5×16.0×42.0
18	S-06-067	少女くー>	1957年	石膏	97.0×35.0×38.0
19	S-06-058	青年像	1952年	石膏	53.5×19.0×14.0
【番外編】制作のエピソードあれこれ					
20	S-02-001	駄々っ子	1955年	コンクリート	81.0×55.0×63.0
21	S-01-090	牧野富太郎像	1974年	ブロンズ	54.0×27.0×26.0
22	S-06-061	啄木像	1952年	石膏	56.0×42.0×38.0
23	S-06-045	手	1945年	石膏	72.0×30.0×15.0
平和への想い					
24	S-01-072	無事の民 アラブ	1970年	ブロンズ	21.5×43.0×15.0
25	S-01-081	無事の民 仏生	1970年	ブロンズ	31.0×48.0×42.0
26	S-01-076	無事の民 堰	1970年	ブロンズ	28.0×15.5×43.0
27	S-06-168	わだつみのこえ	1950年	石膏	34.0×15.0×10.0
28	S-03-004	嵐の中の母子像	1953年	樹脂	145.0×179.0×62.0
彫刻と記念碑					
29	S-01-100	冬の像 めさまい橋のためのエスキース	1977年	ブロンズ	50.0×13.0×14.0
30	P-01-407	道東の四季―冬	1977年	鉛筆・水彩・墨／紙	54.5×31.3
31	P-01-122	氷雪の門	不詳	クレパス・水彩／紙	45.0×37.0
札幌への想い					
32	P-01-472	泉の像	1958年	鉛筆・インク／紙	40.7×31.3
33	S-07-026	北方シリーズ「雪の子」	1966年	テラコッタ	23.5×24.5×12.5
34	S-07-008	土と火の祭り	1969年	テラコッタ	21.0×20.0×19.0
35	S-07-016	土と火の祭り	1969年	テラコッタ	25.0×19.0×21.0
36	S-07-017	土と火の祭り	1969年	テラコッタ	22.0×17.5×17.0
37	S-03-001	雪国	1967年	樹脂	197.0×72.0×28.0

2 貸館事業

① いけばな伝統文化宮の森教室

「クリスマス花展」「親子教室発表会」

いけばな伝統文化宮の森教室による親子教室の発表と、協力作家による作品展示を行った。

期 日：令和5年12月24日（日）～12月27日（水）

4日間

会 場：本館 展示室

主 催：いけばな伝統文化宮の森教室

入場者数：149人

3 札幌彫刻賞

① 第4回本郷新記念札幌彫刻賞 募集、選考

本郷新の功績を記念するとともに、若手作家の育成を願った本郷の遺志を受け、50歳未満の若い彫刻家を対象に、札幌市内の指定の公共空間に設置するプランを募集し、最も優れたものに「本郷新記念札幌彫刻賞」を贈る事業。第4回は設置場所を、これまでの大通交流拠点地下広場から札幌芸術の森美術館中庭に変更し、令和6年5月中旬から3年間にわたり展示する作品を募集し、選考した。受賞者には、賞金100万円のほか、令和6年に本郷新記念札幌彫刻美術館にて開催する受賞記念展の作品制作費として50万円を贈った。

主 催：札幌市、本郷新記念札幌彫刻美術館（札幌市芸術文化財団）



（1）募集

募集期間：令和5年3月下旬～9月3日（日）

応募総数：18点

（2）選考

期 日：令和5年9月27日（水）14:00～17:00

会 場：本館 研修室

選考委員：酒井忠康、建昌哲、植松奎二、阿部典英、
佐藤友哉、吉崎元章

受賞者：藤原千也

受賞作品：太陽のふね

（3）授賞式

期 日：令和5年10月26日（木）11:00～11:30

会 場：札幌市庁舎 市長会議室

関連記事：「作品募集」新美術新聞2023年5月15日、「作品募集」『美術の窓』2023年7月号、伊藤友佳子「連絡に飛び上がった」北海道新聞2023年10月27日、安味伸一「『太陽のふね』が受賞」毎日新聞北海道版2023年10月31日、「本郷新彫刻賞に藤原さん」読売新聞道央版2023年10月28日、新美術新聞2023年11月1日、『美術の窓』2024年1月号、「2023年グランプリ結果総覧」『美術の窓』2024年3月号

4 普及事業

① 子どもの文化芸術体験事業

ハロー！ミュージアム

子どもたちにすぐれた芸術に触れる機会を提供し、豊かな感性を育むことを目的に、札幌市の小学校5年生を対象に美術館に招待する事業。学校は、対話による作品鑑賞とワークシートを組み合わせた「彫美・鑑賞コース」と粘土による造形（ひもづくり）に重きを置いた「彫美・表現コース」のいずれかを選択する。

期 日：令和5年7月7日（金）～12月14日（木）

会 場：本館、本館前庭、記念館

参加校数：16校21回（鑑賞コース 13校18回 表現コース 3校3回）

参加者数：児童718人（鑑賞コース 692人 表現コース 26人）、引率 74人（鑑賞コース 63人 表現コース 11人）

②彫美連続講座2023

彫刻の見方、楽しみ方を学び、芸術鑑賞の幅を広げる3回連続講座を実施した。



(3)「札幌芸術の森野外美術館をつくったころ」

札幌芸術の森野外美術館のコンセプトづくりや作家選定、作品配置などを担った委員会において重要な役割を果たした一人である酒井忠康氏を招き、計画のなかで大切にしたことや作家との交流など、さまざまな話を紹介した。

期 日：令和5年11月25日（土）10:30～12:00

会 場：札幌市民交流プラザ SCARTS スタジオ

講 師：酒井忠康（世田谷美術館館長）

受講料：500円（会場聴講、オンライン聴講とも）

受講者数：103人（会場聴講 75人 オンライン聴講 28人）

関連記事：ふりっぱー2023年7月号、北海道新聞2023年7月14日夕刊、北海道新聞さっぽろ10区イベントガイド2023年11月3日、安味伸一「思い出深い作家は砂澤ビッキ」毎日新聞北海道版2023年12月7日

(1)「お城と彫刻ードイツ・ルネサンス城館の造形表現と象徴空間」

16世紀頃に建設されたドイツの城館建築を例に、建築における彫刻の造形表現を紐解き、その表現が、城館建築に特有の象徴的役割を果たしていることを明らかにした。

期 日：令和5年5月27日（土）10:30～12:00

会 場：札幌市民交流プラザ SCARTS スタジオ

講 師：梅村尚幸（本郷新記念札幌彫刻美術館学芸員）

受講料：500円（会場聴講、オンライン聴講とも）

受講者数：64人（会場聴講 27人 オンライン聴講 37人）

(2)「誰もが心を広げられる芸術広場ー安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄とは？」

多くの人々に親しまれるアルテピアッツァ美唄が、どのように創られ、守られているのか。1992年のオープンから30年の時を重ねたこの空間の「これまで」と「今」を紹介した。

期 日：令和5年7月22日（土）10:30～12:00

会 場：札幌市民交流プラザ SCARTS スタジオ

講 師：泉沙希（安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄学芸員）

受講料：500円（会場聴講、オンライン聴講とも）

受講者数：82人（会場聴講 43人、オンライン聴講 39人）

③造形教室

創作の楽しみを味わってもらうことを目的に、小学生を主な対象とした「子ども造形教室」、大人を対象とした「おとな造形教室」を実施。デッサンや造形等の楽しさを学ぶ機会を設けた。



(1) 夏休み造形教室「鈴木吾郎さんに学ぶテラコッタ作品づくり」(前掲)

テラコッタの技法による作品を制作。粘土で形をつくり、乾燥させて焼くことによって、素朴な味わいの作品を作った。

期 日：令和5年7月29日（土）10:00～12:00

会 場：本館 研修室

講 師：鈴木吾郎（彫刻家）

対 象：小学4年生以上

参加者数：17人（小・中学生 6人 大人 11人）

受講料：2,000円

(2) 冬休み造形教室「子どもとおとなの デッサン教室」

彫刻の見方や形のとらえ方、デッサンの技術などを
学びながら、色画用紙にコンテを使って、本郷新の彫
刻を描いてみた。

期 日：令和6年1月6日（土）10:00～12:00

会 場：記念館 展示室

講 師：桂充子（彫刻家）

対 象：小学4年生～大人（高校生以上）

参加者数：17人（小・中学生 11人 大人 6人）

受講料：小・中学生 1,000円、大人 1,200円

④館長の日曜講話

新規

当館への来館回数を増やし愛着を深めてもらうため、
当館館長がこれまで手掛けてきた展覧会での調査研究
や経験をもとに、彫刻や札幌の美術について、数々の
エピソードを交えながら楽しくわかりやすく伝える連
続講話を行った。



期日／演題：

彫刻編

①令和5年6月11日（日）野外彫刻の魅力と課題

②令和5年6月25日（日）本郷新

③令和5年7月9日（日）本田明二

④令和5年7月23日（日）砂澤ビッキ

⑤令和5年8月6日（日）グスタフ・ヴィーゲラン

⑥令和5年8月20日（日）ダニ・カラヴァン

⑦令和5年9月3日（日）札幌芸術の森野外美術館解
説ツアー

札幌の美術編

①令和5年10月22日（日）昭和10～20年代：中島公園
の謎のパトロン中根光一郎

②令和5年11月12日（日）昭和30年代：辛口美術評論
家なかがわ・つかさ旋風

③令和5年11月26日（日）モエレ沼公園と2度のイサ
ム・ノグチ展

④令和5年12月10日（日）なぜ美術館でマンガやアニ
メの展覧会がひらかれるの
か

⑤令和6年1月14日（日）開幕直前!! 札幌国際芸術
祭の役割

⑥令和6年1月28日（日）北海道の冬のアートイベン
トあれこれ（さっぽろ雪像
彫刻展で前掲）

各回10:30～12:00（1月26日のみ10:30～11:15）

会 場：本館 研修室

（9月3日のみ札幌芸術の森野外美術館）

講 師：吉崎元章（本郷新記念札幌彫刻美術館館長）

受講料：無料（9月3日のみ札幌芸術の森野外美術館
入館料）

受講者数：彫刻編 ①31人 ②21人 ③20人 ④32人

⑤20人 ⑥19人 ⑦30人

札幌の美術編 ①41人 ②45人 ③30人

④30人 ⑤28人 ⑥24人

関連記事：「吉崎館長を講師に新企画がスタート」『ふ
りっぱー』2023年6月号、谷織恵「彫刻の魅
力わかりやすく」北海道新聞さっぽろ10区
2023年6月6日、斉藤高広「彫刻作品 魅力
や課題紹介」北海道新聞さっぽろ10区2023年
6月16日、安味伸一「彫刻に関心持って」毎
日新聞北海道版2023年7月7日、斉藤高広
「屋外彫刻 魅力“深彫り”」北海道新聞さ
っぽろ10区2023年9月22日、谷織恵「館長の日
曜講話 22日から第2弾」北海道新聞さ
っぽろ10区2023年10月20日

芸術の森事業部

主催事業

⑤ さっぽろ雪まつり出品「雪像彫刻 from 本郷新記念札幌彫刻美術館」

昨年度に引き続き、さっぽろ雪まつり実行委員会との連携事業として、当館が選出した美術家や工芸家が、芸術性と独創性あふれる雪像彫刻5基を第74回さっぽろ雪まつりの大通会場に制作・出品した。

期 日：令和6年2月4日（日）～2月11日（日・祝）

会 場：大通会場6丁目

観覧者数：1,763,000人（第74回さっぽろ雪まつり大通会場来場者数）

出品作品

No.	作家名	作品名
1	河崎ゆかり	舞
2	熊谷文秀	雪稜の構成
3	清水郁太郎	ふる
4	清水宏晃	個性
5	前田裕人	約束

⑥ 図書・情報コーナー

本郷新および彫刻美術館に関する図書や北海道内に設置された野外彫刻の写真資料を公開し、来館者の閲覧に供した。

期 日：通年

会 場：記念館2階 図書・情報コーナー

5 協力事業

① 学校教育への協力



（1）学芸員資格取得希望の大学生を対象とした博物館実習（館園実習）生の受け入れ

期 日：令和5年8月26日（土）～9月16日（土）
7日間

参加者数：大学生 3人（北海道大学、北海道教育大学、札幌市立大学）

（2）札幌市立大倉山小学校3年生美術館見学

期 日：令和5年5月16日（火）

参加者数：児童 63人 引率者 3人

（3）札幌西高等学校美術選択1年生展覧会鑑賞

期 日：①令和5年6月14日（水）、②6月15日（木）

参加者数：①生徒 30人 引率 1人

②生徒 38人 引率 1人

（4）札幌市立啓明中学校職場体験の受け入れ

期 日：令和5年11月10日（金）

参加者数：生徒 3人

（5）札幌市立三角山小学校3年生の総合的な学習の時間枠での博物館利用

期 日：令和5年11月29日（水）、12月13日（水）、
令和6年1月30日（火）、1月31日（水）

参加者数：児童 延べ148人 引率者 延べ23人

（6）札幌市立三角山小学校3年生作品展

期 日：令和6年1月30日（火）、1月31日（水）

会 場：本館 研修室

（7）札幌市立宮の森中学校展覧会観覧

期 日：令和6年3月6日（水）

参加者数：生徒 80人 引率者 5人

②ボランティアの受け入れ

本郷新の自著文献のデジタルデータ化作業を進める「資料整理ボランティア」と、ハロー！ミュージアムにおいて児童の対応をする協力員を受け入れた。

（１）資料整理ボランティア受け入れ

活動者数：延べ40人

（２）ハロー！ミュージアム協力員（教育サービス部）
受け入れ

活動者数：延べ60人

6 利用促進事業

①サンクスデー（夏）



日頃の感謝を込めて、開館記念日（6月29日）に近い休日を無料開館し、さまざまな催しを実施し、賑わいを創出してきた。

期 日：令和5年6月24日（土）

入場者数：本館 213人 記念館 132人

（１）芸森アートマーケットin 彫刻美術館

時 間：11:00～16:00

会 場：本館 前庭

出店数：14店

（２）ものづくり小さなペーパーバッグ

時 間：10:00～12:00、13:00～17:00

会 場：本館 研修室

参加者数：62人

（３）札幌アートコミュニケーターズプログラム

a. 鑑賞サポート「のぞく、感じる、伝える、体験」

時 間：10:00～17:00

会 場：本館、記念館

参加者数：157人

b. 配信「“ちょうび” への行き方ガイドー公共交通
機関編ー」

配信開始：6月20日（火）

映像時間：8分56秒

配信方法：YouTube

（４）洗って味わう彫刻のカタチ

時 間：14:00～15:00

会 場：記念館 前庭

協 力：札幌彫刻美術館友の会

参加者数：12人

（５）オリジナルラベルワイン販売

時 間：10:00～17:00

会 場：本館 ロビー

製造販売：ばんけい峠のワイナリー

種 類：3種類（本郷新「熊」、本郷新「ドウドウ」、
鈴木吾郎「20世紀の女」）

芸術の森事業部

主催事業

(6) 館長のとっておきの話「本郷新入門」

時 間：①10:30～11:15、②13:00～13:45

会 場：記念館 1 階

講 師：吉崎元章（本郷新記念札幌彫刻美術館館長）

聴講者数：①15人 ②18人

(7) ドキュメント映像上映「現代彫刻・創る 本郷
新の世界」

時 間：①11:30～13:00、
②14:00～17:00（30分番組を繰り返し上映）

会 場：記念館 1 階

関連記事：「有料の企画展や入館料が無料になるお得で
楽しいアートな一日！」『ふりっぱー』2023
年 7 月号

②サンクスデー（秋）

日頃の感謝を込めて、文化の日を無料開館し、さま
ざまな催しを実施し、賑わいを創出した。

期 日：令和 5 年 11 月 3 日（金・祝）

入場者数：本館 193人 記念館 135人

(1) 《echo》着衣パフォーマンス

開催中の「生命体の存在」展出品作品《echo》を
モデルが着るパフォーマンスを行った。

時 間：11:00～12:00、15:00～16:00

会 場：本館 展示室

(2) 古チラシのミニバッグづくり

時 間：10:00～12:00、13:00～17:00

会 場：本館 研修室

参加者数：50人

(3) 鑑賞サポート「のぞく、感じる、伝える、体験」

時 間：10:00～17:00

会 場：本館、記念館

協 力：札幌アートコミュニケーターズ

参加者数：122人

(4) 洗って味わう彫刻のカタチ

時 間：14:00～15:00

会 場：記念館 前庭

協 力：札幌彫刻美術館友の会

参加者数：13人

(5) 食べる彫刻「へんな人」パン販売

本郷新《北方シリーズ へんな人》（1966年、テラ
コッタ）を模ったパン40個を400円で販売した。

時 間：10:00～

会 場：本館 ロビー

製造者：cafe スロープ

(6) 図録セール

当館で開催した展覧会図録を蔵出しして販売した。

時 間：10:00～

会 場：本館 ロビー

(7) 館長のとっておきの話「本郷新入門」

時 間：①10:30～11:15、②13:00～13:45

会 場：記念館 1 階

講 師：吉崎元章（本郷新記念札幌彫刻美術館館長）

聴講者数：①18人 ②12人

(8) ドキュメント映像上映「現代彫刻・創る 本郷
新の世界」

時 間：①11:30～13:00、
②14:00～17:00（30分番組を繰り返し上映）

会 場：記念館 1 階

関連記事：安味伸一「本郷新作品、洗って体感」毎日新
聞北海道版2023年11月 4 日

7 広報活動

①ホームページ、SNSの活用

平成30年度リニューアルしたホームページにより、札幌彫刻美術館で行う展覧会等の事業の情報のほか、本郷新に関する情報を積極的に発信した。また、X（旧 Twitter）、Facebook、Instagram の SNS を活用し、こまめな情報発信により PR を行った。

ホームページ年間アクセス数：32,143件

②取材協力、寄稿

テレビや新聞、雑誌等の取材に積極的に協力するとともに、本郷新に関する寄稿を通じて、本郷新芸術を広く紹介する機会を増やした。

本郷新関係の番組、記事：

「なんでも調査隊」HTB イチオシ!!2023年4月25日放送、「大通彫刻めぐりウォーキング」『広報さっぽろ』中央区版2023年5月号、吉崎元章「『風雪の群像』をめぐって⑦～⑨」『美術ペン』168号～170

号（2023年4月30日、8月31日、12月25日発行）、吉崎元章「もう一步深めて、どう伝えていくか」北海道通信日刊教育版2023年5月30日、「Photo Report 牧野富太郎像」北海道新聞さっぽろ10区2023年6月6日、「あるある美術館 北海道の美術館」『月刊ギャラリー』2023年7月号、「竹鶴さんのブロンズ像」『広報よいち』2023年7月号、「本郷新先生の生家の場所に」『札幌南一条病院 電車通り通信』2023年7月号、梁井朗「酒井忠康さん 蔵書寄贈」北海道新聞2023年12月2日、梅村尚幸「夜をめぐる8つの美術作品 白樺の詩」『第659回札幌交響楽団定期演奏会パンフレット』2024年2月24日、「アートって楽しい! vol.6 本郷新記念札幌彫刻美術館」『wave times +』2024年4～5月号

③地域住民への情報提供

町内会や近隣小学校等への事業チラシ配布や、町内会だよりの活用により、地域住民への情報提供に努めた。

8 刊行物

刊行物	規格	頁数	編集・発行
彫刻60年 鈴木吾郎 悠久を舞う	A 4 判縦変形	112頁	編集／本郷新記念札幌彫刻美術館 発行／中西出版株式会社
生命体の存在 図録	A 5 判横	44頁	編集／本郷新記念札幌彫刻美術館 発行／公益財団法人札幌市芸術文化財団
本郷新 言葉と彫刻	A 5 判横	68頁	編集／本郷新記念札幌彫刻美術館 発行／公益財団法人札幌市芸術文化財団

9 資料収集状況

技法的区分	点数	素材別内訳数		取得別内訳数		
		素 材	点数	受贈	受託	铸造
彫刻	669	ブ ロ ン ズ	154	141	1	12
		コンクリート	3	2	1	
		樹 脂	4	3	1	
		木	14	14		
		石	10	9	1	
		石 膏	365	163	202	
		テ ラ コ ッ タ	64	57	7	
		レ リ ー フ	50	34	16	
		その他	5	5		
油彩	126	—	126	109	18	
素描	985	—	985	122	863	
版画	93	—	93	37	56	
画皿	6	—	6	5	1	
書	6	—	6	6		
合計	1,885		1,885	709	1,167	12

10 新収蔵資料

彫刻関係書籍約1,200冊 寄贈

11 資料の保存・修復

該当なし

12 資料の貸与

作家名	資料名	貸与先	貸与期間	目的（会場）
本郷新	鳥を抱く女	宮の森明和会	4月1日～2024年3月31日	宮の森明和地区会館前への設置のため（継続）

13 資料の寄託

作家名	資料名	寄託先	寄託期間	目的
三岸好太郎	札幌郊外	北海道立三岸好太郎美術館	1989年10月11日～	広く道民の鑑賞に供するため
本郷新	奏でる乙女	札幌市中央区土木部土木事業所	1989年4月1日～	「彫刻の道」の景観づくりに資するため（市道宮の森3・4条12丁目線内の花壇中央）